

SHARP®

AUVi
1-BIT DIGITAL AUDIO

ΔΣ
1-BIT TECHNOLOGY

DVD 1 ビットデジタルシステム

エス ディー エー ティー
形名 **SD-AT10**

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができるところに必ず保存してください。

DVD
VIDEO™

Mini
Disc

MDLP

1bit
Technology

地球を大切に
待機時消費電力を
約17%少なくしました
待機時消費電力 0.145 W
当社従来機種 SD-CX2 比

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

DD DOLBY
DIGITAL

dts
DIGITAL OUT

SURROUND
VIRTUAL SURROUND

1章	はじめに	
		ページ
	安全に正しくお使いいただくために	4
	著作権について	7
	おもな特長	8
	付属品について	8
	各部のなまえ	9
	ディスクについて	12

2章	使う前の準備	
	アンテナとスピーカーを接続する	14
	テレビを接続する	16
	電源コードを接続する	17
	設置について	18
	リモコンに乾電池を入れる	19
	電源を入れる	19
	時計を合わせる	20
	テレビ画面サイズを設定する	21

3章	DVD・CDの再生	
	ディスクを再生する	22
	音質を調整する	25
	よく使う操作	
	チャプター（トラック）の頭出しをする（スキップ）	26
	早送り／早戻しをする（サーチ）	26
	停止した位置から続けて再生する（つづき再生）	27
	静止画／コマ送りで見ると（静止画再生／コマ送り再生）	27
	スローモーションで見ると（スロー再生）	27

4章	DVD・CDのいろいろな再生	
		ページ
	ディスクを好きな順に再生する（プログラム再生）	28
	ディスクを好きなところから再生する （ダイレクト再生／タイムサーチ）	30
	くり返して聞く・順不同で聞く （A-Bリピート再生・リピート再生・ランダム再生）	31
	ディスクのトップメニューからタイトルを選ぶ	32

5章	DVDのいろいろな設定	
	再生中にいろいろな設定を変える	
	字幕言語を変更する	33
	音声言語（音声出力）を変更する	33
	画像を明るくする	34
	画質を鮮明にする	34
	アングルを変更する	34
	画像を拡大表示する（ズーム）	35
	ディスクのメニューから字幕や音声などを変更する	35
	再生設定画面からいろいろな設定を変える	36
	DVDの初期設定を変える	37

6章	MD・ラジオの聞きかた	
	MDを聞く	42
	ラジオ放送を聞く	45

7章	MDのいろいろな聞きかた	
	聞きたい曲から聞く（ダイレクト再生）	47
	好きな曲だけを記憶させて聞く（プログラム再生）	48
	好きなグループだけを記憶させて聞く（グループプログラム再生）	49
	くり返して聞く・順不同で聞く（リピート再生・ランダム再生）	50

8章 MDへの録音

	ページ
録音する前に、知っておいていただきたいこと	51
CDの1曲目から順番に録音する	52
CDの途中の曲から録音する	54
DVDの音声を録音する	56
ラジオ放送を録音する	58
録音済みMDの先頭に録音する(トップポジションエディット)	60

9章 MDの編集

録音したMDにタイトルをつける	
ディスク名をつける(ディスクネーム)	62
グループ名をつける(グループネーム)	62
曲名をつける(トラックネーム)	63
ディスク名を消去する	64
グループ名を消去する	64
曲名を消去する	64
曲やグループを消す	
1曲ずつ消す(トラックイレース)	65
グループを消す(グループイレース)	65
すべての曲を消す(オールイレース)	65
曲を編集する	
2曲を1つにつなぐ(コンバイン)	66
1曲を2つに分ける(テバイド)	66
曲を移動する(ムーブ)	67
グループを編集する	
曲を別のグループに移動する(グループチェンジ)	68
グループを先頭に移動する(グループトップムーブ)	68
ノングループの曲をMDの最後に移動する(グループアレンジ)	69
グループになっていない曲をグループにする(グループエントリー)	69
グループを作成する(グループリザーブ)	70
グループ情報を消去する(グループキャンセル)	70

10章 タイマーの使いかた

	ページ
音楽を聞きながらおやすみになる(スリープ)	71
音楽で目覚めたり、留守中に録音する(タイマー)	72

11章 他の機器との使いかた

他の機器を接続する	75
他の機器の再生音を聞いたり、録音する	77
テレビを操作する	79
リモコンの設定内容を変える	80

12章 ご参考

音楽著作権について	81
屋外アンテナの接続	81
DVD・CDやMDの取り扱いについて	82
お手入れ・別売品について	83
こんな表示が出たときは	84
“故障かな?”と思ったら	86
MDのシステム上の制約	88
仕様	89
保証とアフターサービス	90
お客様ご相談窓口のご案内	91

1章

2章

3章

4章

5章

6章

7章

8章

9章

10章

11章

12章

本機で再生できるディスク

本機は次のディスクを再生することができます。
くわしくは、12ページをごらんください。



安全に正しくお使いいただくために

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

1 章

はじめに

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

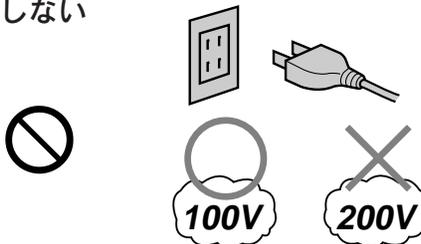
図記号の意味

	この記号は 気をつける必要があることを表しています。
	この記号は してはいけないことを表しています。
	この記号は しなければならないことを表しています。

警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では使用しない



火災・感電の原因となります。

外国では使用しない



この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。
(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

雷について

雷が鳴りだしたら…

安全のため、製品にさわらないでください



感電の原因となります。

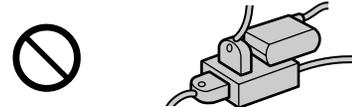
電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない



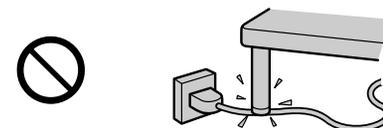
火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない



発熱により、火災の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷ついたときは…
販売店に交換をご依頼ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

警告

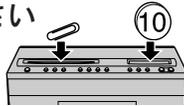
内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク・MDの挿入口やスピーカーダクトなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない

 火災・感電・けがの原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

ディスク・MDの挿入口は上についていますので、誤ってコインなどが入らないように注意してください

 火災・感電の原因となります。



風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない

 火災・感電の原因となります。



近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない

 こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。



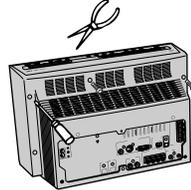
内部に水や異物などが入ったときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない



火災・感電・けがの原因となります。また、レーザー光が目当たると目を痛める原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

異常が起きたら

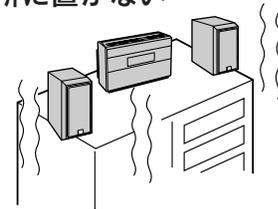
万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

 異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

注意

置き場所について

不安定な場所に置かない



落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない



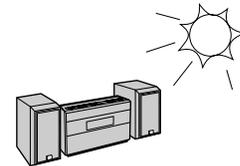
火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない



露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



火災・事故の原因となることがあります。

安全に正しくお使いいただくために（続き）

1 章

はじめに

⚠ 注意

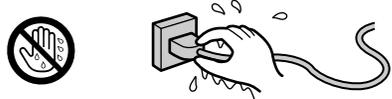
電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っばらない



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない



感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

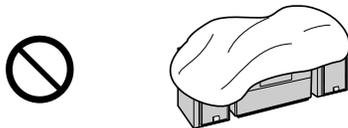
コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する



火災・感電の原因となることがあります。

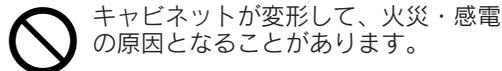
ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

この製品の上に物を置かない



機器の接続について

他の機器を接続するときは、指定のコードをお使いください



テレビなど



本体

接続するときは、必ず電源を切り、他の機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。

また、付属のコードや指定以外のコードを使用すると、故障の原因となります。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜いてください



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



感電やけがの原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



⚠ 注意

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しない
- 金属小物（かぎ・装飾品・ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない
- 水に濡らさない
- 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- 分解しない
- ハンダ付けしない
- 端子をショート（短絡）させない
- 種類のちがう乾電池を混ぜて使用しない
- 充電電池（ニカド電池等）は使用しない



- 乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいてください



- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを、表示どおり正しく入れてください

もし、液がもれた場合は、リモコンについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。

万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

外部アンテナの工事について



アンテナ工事には技術と経験が必要です。また高いところでの作業は危険です。取り付ける場合は、販売店に相談してください。

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。（☎ P.91）
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

- ・ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- ・ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。
- ・本機は、マクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、同社の認可がない限りは一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造は禁止されています。

この製品は、ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic 及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTS、DTS デジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。

バーチャルサラウンドで採用しております Q サラウンド方式  は Q サウンド社の登録商標です。

おもな特長

1 章

はじめに

2.8MHzの高解像度サウンドを実現する 1ビットデジタルアンプ搭載

1秒間に約280万回(約2.8MHz)の高速サンプリングにより、音の分解能力を飛躍的に向上。音の伝送/増幅を1ビットデジタル信号で行い、音の立ち上がりや滑らかさを高品位に再現するほか、アナログ信号での処理に比べ音質劣化の少ないクリアな音質を実現します。

薄型ニュースタイルのトップローディングDVDメカ採用

縦型DVDトップローディングメカの採用により、ディスクの出し入れがスマートに行えます。スリムな液晶テレビにもマッチする薄型ニュースタイルを実現しています。(P.22)

MDの2倍・4倍長時間録音・再生「MDLP」対応

高性能な圧縮・伸長処理により、標準録音の2倍・4倍の長時間録音がステレオで可能となり、1枚のMDに最大320分(80分ディスク使用時)まで録音することができます。(P.52)

MDのグループ録音・再生&充実した編集機能

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音したり、グループを選んで再生することができます。(P.44、P.51)

録音済のMDをグループに分けたり、アルバム名などをつけることができます。(P.62)

録音済のMDの先頭に曲を録音(トップポジションエディット)することができます。(P.60)

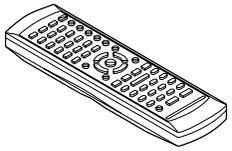
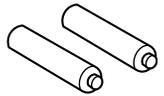
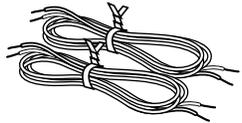
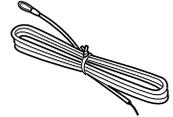
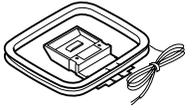
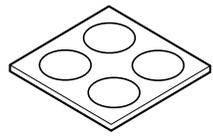
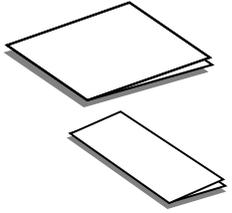
テレビ操作も可能な多機能リモコン

多機能リモコンで本体以外にテレビも操作できます。(P.79)

付属品について

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

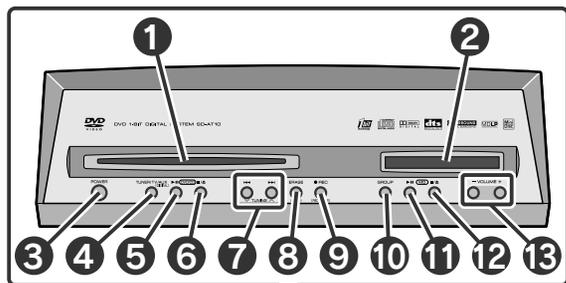
付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

 リモコン送信機×1	 単3乾電池×2 (リモコン送信機用)	 電源コード×1
 スピーカーコード×2	 FM用アンテナ×1	 AM用ループアンテナ×1 (シールドワイヤータイプ)
 映像ケーブル×1	 スピーカー用 すべり止めシート×4	 取扱説明書(本書)×1 保証書×1

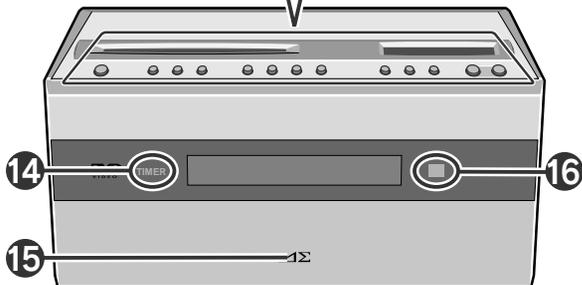
カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

各部のなまえ

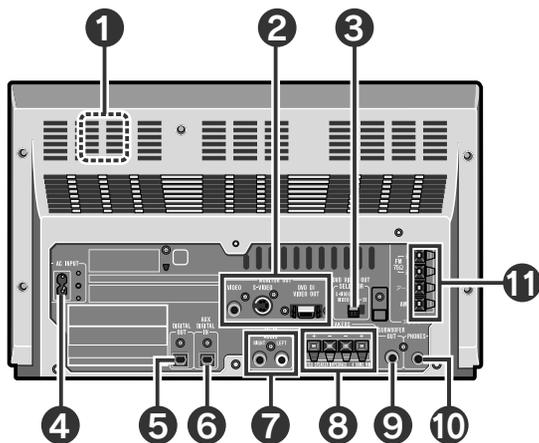
天面



前面



背面



- ① DVD・CD 挿入口 22
- ② MD 挿入口 42
- ③ 電源ボタン (POWER) 19
- ④ チューナー/テレビ/外部入力切換ボタン (TUNER/TV/AUX DIGITAL) ... 45、77、79
- ⑤ DVD・CD 再生/一時停止ボタン (DVD/CD ▶ ||) 22、23
- ⑥ DVD・CD 停止/ 取出しボタン (DVD/CD ■ /▲) 23
- ⑦ チューニングアップ・ダウン/ 頭出し/ 早戻し・ 早送りボタン
(∨ TUNING ・ ◀◀/TUNING へ ・ ▶▶) 26、43、45
- ⑧ 消去/バンド/オートマーク切換ボタン (ERASE/BAND) ... 45、57、65、78
- ⑨ MD 録音/録音モード切換ボタン (● REC/REC MODE) 52
- ⑩ グループモード切換ボタン (GROUP) 44、53
- ⑪ MD 再生/一時停止ボタン (MD ▶ ||) 42、43
- ⑫ MD 停止/ 取出しボタン (MD ■ /▲) 43
- ⑬ 音量ボタン (VOLUME + / -) 23
- ⑭ タイマー表示 (TIMER) 73
- ⑮ 電源表示ランプ 19
- ⑯ リモコンセンサー 19

参照ページ

参照ページ

- ① 空冷ファン 18
- ② 映像出力端子 (MONITOR OUT VIDEO/S-VIDEO/DVD D1 VIDEO OUT) 16
- ③ DVD ビデオ出力切換スイッチ (DVD VIDEO OUT SELECTOR) 16
- ④ AC 電源端子 (AC INPUT) 17
- ⑤ 光デジタル音声出力端子 (DIGITAL OUT) 75
- ⑥ 外部光デジタル音声入力端子 (AUX DIGITAL IN) 76
- ⑦ テレビ音声入力端子 (TV IN AUDIO) 17
- ⑧ スピーカー端子 (SPEAKERS) 14
- ⑨ サブウーハー出力端子 (SUBWOOFER OUT) 76
- ⑩ ヘッドホン端子 (PHONES) 15
- ⑪ アンテナ端子 14

1 章

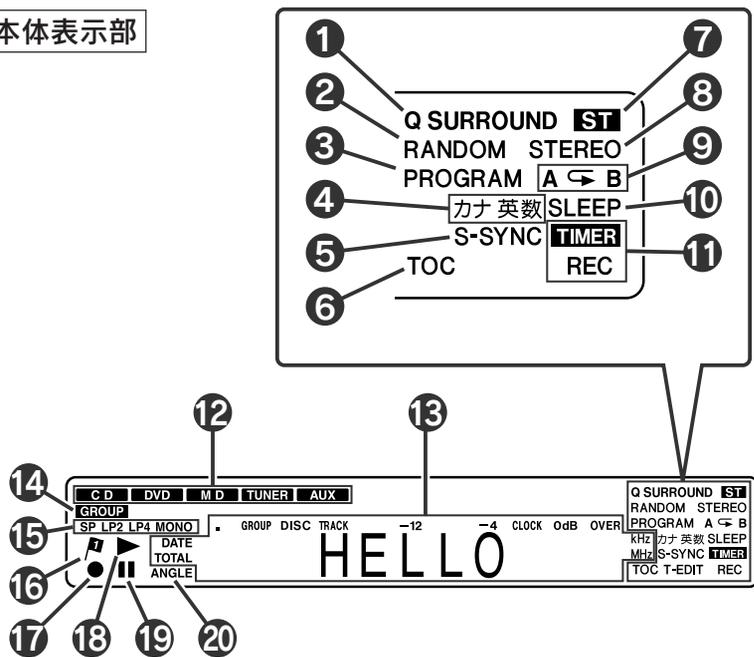
はじめに

各部のなまえ (続き)

1 章

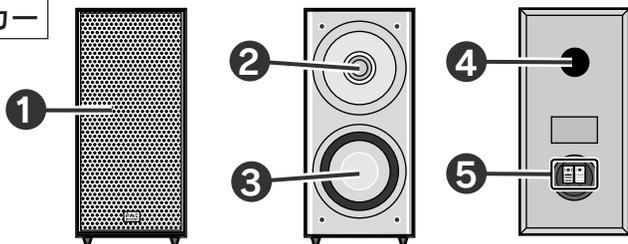
はじめに

本体表示部



- | | 参照ページ |
|--|-------------|
| ① Q サラウンド / サラウンド表示 (Q SURROUND/SURROUND) | 25 |
| ② ランダム表示 (RANDOM) | 31、50 |
| ③ プログラム表示 (PROGRAM) | 28、49 |
| ④ カナ / 英数表示 | 63 |
| ⑤ サウンドシンクロ録音表示 (S-SYNC) | 57、77 |
| ⑥ トック表示 (TOC) | 55 |
| ⑦ FM ステレオ受信表示 (ST) | 45 |
| ⑧ FM ステレオモード表示 (STEREO) | 45 |
| ⑨ A-B リpeat / リpeat表示 (A ⇄ B / ⇄) | 31、50 |
| ⑩ スリープ表示 (SLEEP) | 71 |
| ⑪ タイマー再生 / タイマー録音表示 (TIMER/TIMER REC) | 73 |
| ⑫ 入力切替表示 (CD/DVD/MD/TUNER/AUX) | 24、43、45、77 |
| ⑬ レベルメーター / 文字情報表示 / 周波数表示 | 24、45 |
| ⑭ MD グループ表示 (GROUP) | 44、53 |
| ⑮ 録音モード表示 (SP/LP2/LP4/MONO) | 52 |
| ⑯ トップポジション録音表示 () | 60 |
| ⑰ 録音表示 (●) | 52 |
| ⑱ 再生表示 (▶) | 24、43 |
| ⑲ 録音一時停止表示 () | 52 |
| ⑳ アングル表示 (ANGLE) | 34 |

スピーカー

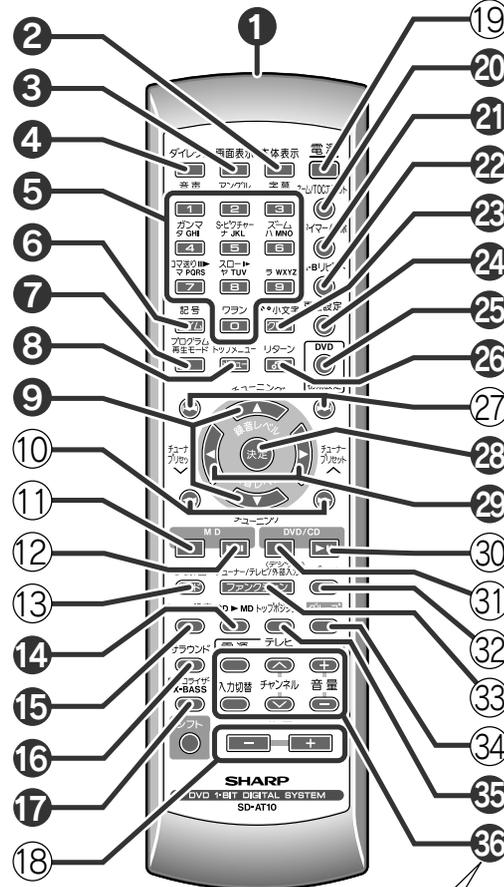


- | | 参照ページ |
|------------------------|-------|
| ① スピーカーネット (脱着式) | 18 |
| ② ツイーター | |
| ③ ウーハー | |
| ④ バスレフダクト | |
| ⑤ スピーカー端子 | 14 |

リモコン

参照ページ

- ① リモコン送信部 19
- ② 本体表示切換ボタン 19、24、43
- ③ テレビ画面表示切換ボタン 24
- ④ ダイレクトボタン 30
- ⑤ 文字・数字入力ボタン ... 28、30、46、63
- ⑥ 時間表示切換 / 記号ボタン 24、43、63
- ⑦ 再生モード切換ボタン 31、50
- ⑧ DVD メニューボタン 35
- ⑨ カーソル / チューニング / 録音レベル調整ボタン 20、45、54
- ⑩ 早送り・早戻しボタン 26、43
- ⑪ MD 停止ボタン 43
- ⑫ MD 再生 / 一時停止ボタン 42、43
- ⑬ MD 録音 / 録音モード切換ボタン 52
- ⑭ CD▶MD エディットボタン 52
- ⑮ サウンドシンクロ録音ボタン 57、77
- ⑯ サラウンドボタン 25
- ⑰ エキサイティングバス X-BASS ボタン 25
- ⑱ 音量調整ボタン 23
- ⑲ 電源ボタン 19
- ⑳ ネーム / TOC エディットボタン 62
- ㉑ タイマー / 削除ボタン 20、63
- ㉒ DVD・CD A-B リピートボタン 31
- ㉓ 文字切換 / クリアボタン ... 28、30、46、63
- ㉔ DVD 再生設定ボタン 36
- ㉕ DVD 初期設定ボタン 21
- ㉖ リターンボタン 21
- ㉗ 頭出しボタン 26
- ㉘ 決定ボタン 20
- ㉙ カーソル / チューナープリセットボタン 20、46

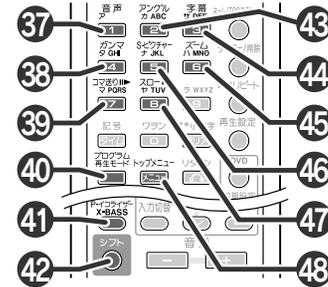


●印は、リモコンだけの操作ボタンです。

参照ページ

- ③⑩ DVD・CD 再生 / 一時停止ボタン ... 22、23
- ③⑪ DVD・CD 停止ボタン 23
- ③⑫ バンド切換ボタン 45
- ③⑬ ファンクション切換ボタン ... 45、77、79
- ③⑭ グループボタン 44、53
- ③⑮ トップポジションエディットボタン 60
- ③⑯ テレビ操作ボタン 79

シフトボタンを押したまま操作するボタン (青文字)



- ③⑰ DVD 音声切換ボタン 33
- ③⑱ DVD ガンマ補正ボタン 34
- ③⑲ DVD コマ送りボタン 27
- ④⑰ プログラムボタン 28、49
- ④⑱ プリセットイコライザーボタン 25
- ④⑲ シフトボタン 25
- ④⑳ DVD アングルボタン 34
- ④㉑ DVD 字幕ボタン 33
- ④㉒ DVD ズームボタン 35
- ④㉓ DVD スーパーピクチャーボタン 34
- ④㉔ DVD スローボタン 27
- ④㉕ DVD トップメニューボタン 32

ディスクについて

1 章

はじめに

■ 再生できるディスクについて

本機は、次のディスクを再生することができます。

ディスクの種類	ディスクの内容	ディスクの大きさ
NTSC方式のDVD  または、ビデオモードで記録されたDVD-R/DVD-RW (※1)	音声 + 映像 (動画)	12cm
		8cm
CD 	音声	12cm
		8cm
音楽形式のCD-R/CD-RW (※2)   または、MP3フォーマットで記録されたCD-R/CD-RW (※3)	音声	12cm
		8cm

(※1) DVD-R/DVD-RW は、ディスクの特性、キズ、汚れ、または光ピックアップの汚れなどにより、再生できないことがあります。

(※2) CD-R/CD-RW は、記録した機器やディスクの状態により、正しく再生できないことがあります。

(※3) MP3 フォーマットは、MPEG 1 Audio Layer3(サンプリング周波数 44.1kHz または 48.1kHz、固定ビットレート 128kbps 以上)のファイルのみ再生可能です。また、ディスクの状態やフォーマットの特徴により再生できないことがあります。

お知らせ

- 特殊形状 (ハート型・八角形やふち取りをしているものなど) のディスク、またはアダプターを付けた 8cm ディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。
- セロハンテープまたはラベル (レンタルCD など) の、のりがはみだしていたり、はがしたあとがあるディスク、厚いラベルがはってあるディスクは、使用しないでください。ディスクが傷ついたり、取り出せなくなることがあります。



■ 再生できないディスクについて

本機では、次のディスクは再生できません。

- ・リージョン番号の「2」または「ALL」が含まれていないDVD (くわしくは  P.13)
 - ・PAL方式のDVD
 - ・SECAM方式のDVD
 - ・MPEG音声のDVD
 - ・DVD-ROM
 - ・DVD-RAM
 - ・DVD-Audio
 - ・CDG
 - ・ビデオCD
 - ・フォトCD
 - ・CD-ROM
 - ・SACD
 - ・業務用など、特殊なフォーマットで記録されているディスク など
- ・上記のものは、全く再生できないか、映像が出ても音が出ない、音が出ても映像が出ないことがあります。
- ・本機でDTS方式のディスクをそのまま再生すると、映像は表示されますが、音声はでません。音声を聞くためには、「音声言語の設定」をDTS方式以外の音声出力に設定してください。( P.33)
- ・誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損したり、ヘッドホン使用時は聴力障害の原因となることがあります。絶対に再生しないでください。
- ・本機はNTSC方式に適合した機器です。海外で製造されたディスクには再生できないものがあります。ご購入の際は、記録方式を確認してください。
- ・正式な販売地域以外のディスクなど、規格を満たさない物があります。そのようなディスクは再生できません。

■ コピーコントロールCDについて



(CD-R)

(CD-RW)

ディスクレーベル面に左記マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

本機は、CD規格 (コンパクトディスクデジタルオーディオ) に準拠していない「コピーコントロールCD」などについて動作や音質を保証できません。このような特殊なディスクのみに支障がある場合には、ディスクやパッケージ、印刷物などの表示をよくお読みの上、詳細についてはディスクの発売元へお問い合わせ願います。

■ DVDに表示されているマークについて

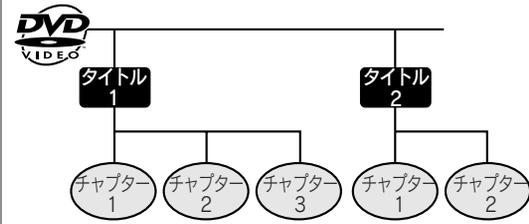
DVD のケースに記載されている機能マークを確認のうえお楽しみください。

表示例	内容
リージョン番号 (再生可能地域番号) 	DVDは、販売される国により、再生できるディスクが決められています。その再生できるディスクの番号を、リージョン番号といいます。 本機で再生できるのは「2」(または「2」を含むもの)と「ALL」の表示があるディスクです。
DVDに記録されている画面サイズ <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">4:3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">16:9 LB</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">16:9 PS</div> </div>	接続するテレビの種類「ワイドテレビ」や「4:3のテレビ」に応じた画面サイズが選べます。 4:3の画面サイズで記録されています。 ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビではレターボックスサイズ画像を楽しむように記録されています。 ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは左右をカットした4:3の画像を楽しむように記録されています。
字幕の種類  (例) 1: 日本語字幕 2: 英語字幕	記録されている字幕言語を表しています。 字幕ボタンで好みの字幕が選べます。
アングル数 	DVDに記録されているアングル数が表示されています。 アングルボタンで好みのアングルが選べます。
音声トラック数や音声記録方式  (例) 1: オリジナル<英語> (ドルビーデジタル5.1ch サラウンド) 2: 日本語 (ドルビーデジタル2ch)	音声のトラック数や音声の記録方式を表しています。 ・DVDに記録されている音声を音声切換ボタンで切り換えることができます。 ・記録されている音声や音声の記録方式は、DVDによって異なります。DVDの取扱説明書で確認してください。

● タイトル・チャプターについて

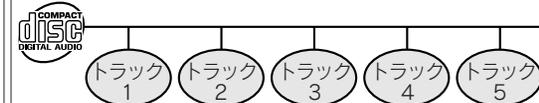
DVDは、「タイトル」と「チャプター」に区切り、構成されています。

タイトルとは、例えば複数の映画が入っているディスクで各映画ごとをさします。チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。



● トラックについて

CDは、「トラック」に区切り、構成されています。
 トラックとは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。



お知らせ.....
 ディスクによっては、タイトル・チャプター・トラックの番号が記録されていないものがあります。

アンテナとスピーカーを接続する

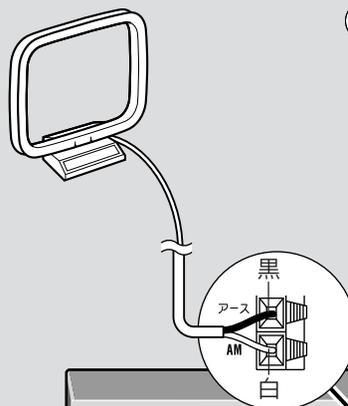
DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

2 章

使う前の準備

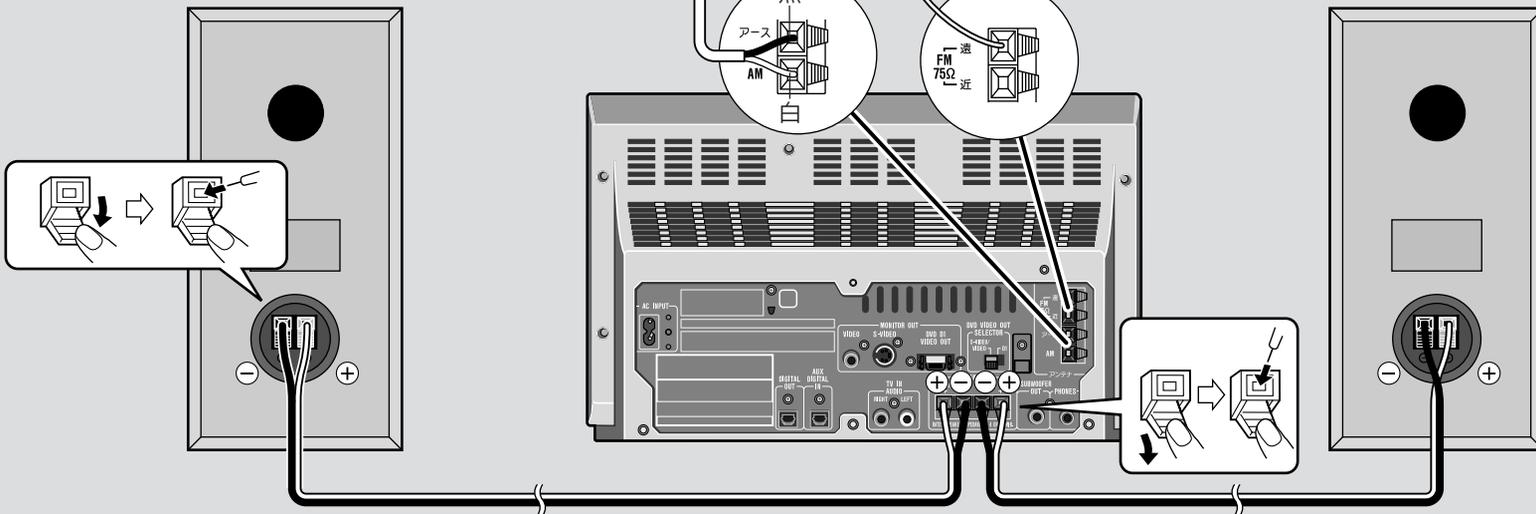
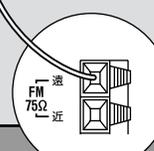
① AM 用ループアンテナをつなぐ

AM 用ループアンテナのコードを、AM アンテナ端子へつなぎます。



② FM 用アンテナをつなぐ

FM 用アンテナのコードを“遠”の端子につなぎます。アンテナの先を画びょうなどで固定します。放送局が近くにあり、電波が強い所では、音声がはずんだり、とぎれたり、雑音が入ることがあります。そのときは、“近”の端子につなぎかえてください。

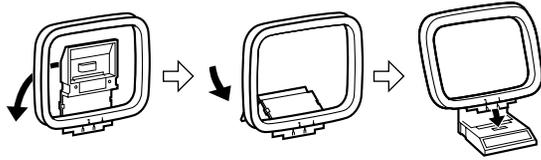


③ スピーカーをつなぐ

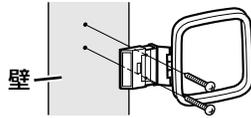
スピーカーコードは、必ずスピーカー側を先に接続したあと、本体につないでください。

— 透明のコードは ⊕ 側へ
— 線の入ったコードは ⊖ 側へ

■ AM 用ループアンテナの組立かた



AM 用ループアンテナは壁に取り付けることができます。



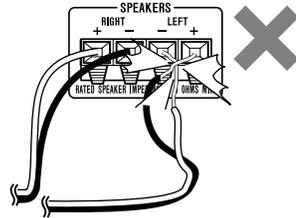
ネジは付属していません。

■ スピーカーコードをつなぐときのご注意

- スピーカーの接続は、必ず電源コードを抜いてから行ってください。
- スピーカーコードをショートさせないでください。

電源が入っているときに、誤ってスピーカーコードをショートさせてしまうと、故障の原因となることがあります。

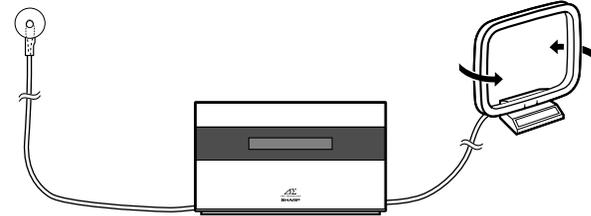
- スピーカーコードの ⊕ (プラス) と ⊖ (マイナス)、左と右チャンネルをまちがえないようにつないでください。



■ アンテナを調整するには

FM 用アンテナ
放送が最もよく聞こえる位置
に変えてください。

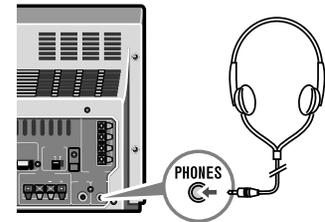
AM 用ループアンテナ
放送が最もよく聞こえる
方向にしてください。



- テレビ音声を受信中に“ブー”という音がしたり、同調が不安定になったときは、アンテナを再度調整してください。
- FM・AM 用アンテナは、本体や電源コード、スピーカーコードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- 付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することができます。(P.81)

ヘッドホンを使う

- インピーダンス 16 ~ 50 Ω (推奨 32 Ω) で直径 3.5mm ステレオミニプラグ付ヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。



音のエチケット

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

テレビを接続する

2 章

使う前の準備

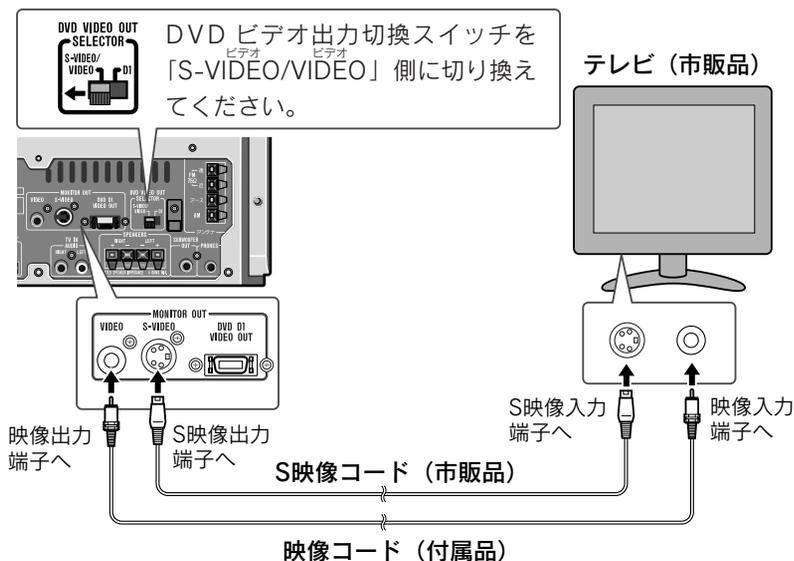
テレビをつなぐには、映像端子またはS映像端子、D1端子につなぐ3種類の方法があります。お使いになっているテレビに合わせて接続してください。テレビを接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

■ 映像入力端子・S映像入力端子付テレビにつなぐとき

テレビと本機を、映像コードで接続すると映像を楽しむことができます。また、テレビにS映像入力端子があるときは、S映像コードで接続すると、よりきれいな映像を楽しむことができます。

(S映像コードは付属されていません。市販品をお買い求めください。)

映像コードとS映像コードは、どちらか一つを接続すれば、映像を楽しむことができます。

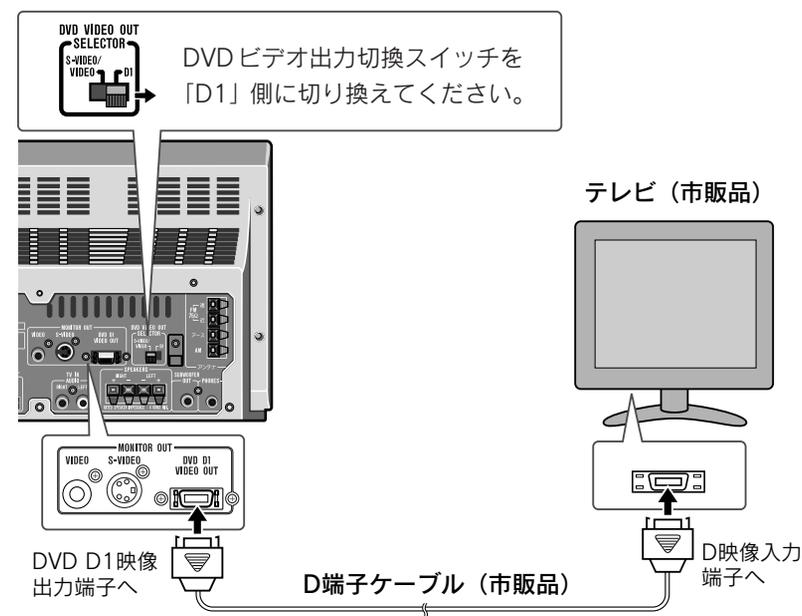


お知らせ.....

- 映像コードとS映像コードを同時に接続すると、通常のテレビではS映像端子が優先されます。
- テレビ側の入力は、接続した端子に合わせて切り換えてください。
- 本機とテレビの間には、他の機器を接続しないでください。ビデオなどを経由して接続すると、画像が乱れることがあります。

■ D映像入力端子付テレビにつなぐとき

テレビにD映像入力端子があるときは、D端子ケーブルで接続すると、DVDの画像をよりきれいに楽しむことができます。(D端子ケーブルは付属されていません。市販品をお買い求めください。)



お知らせ.....

テレビにより、D映像入力端子の表示が異なることがあります。本機は、D1/D2/D3/D4映像入力端子に接続できますが、機能の一部が制限されることがあります。くわしくは、テレビの取扱説明書をごらんください。

電源コードを接続する

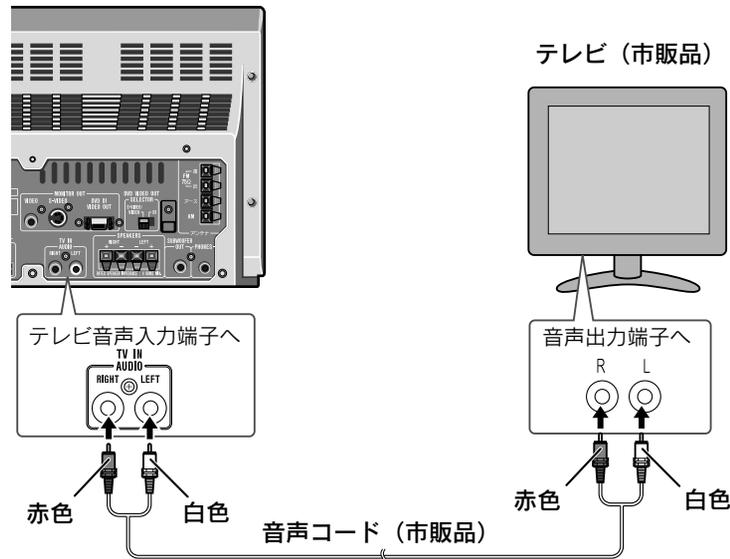
DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

電源コードをAC電源端子へ差し込み、家庭用コンセントに差し込んでください。

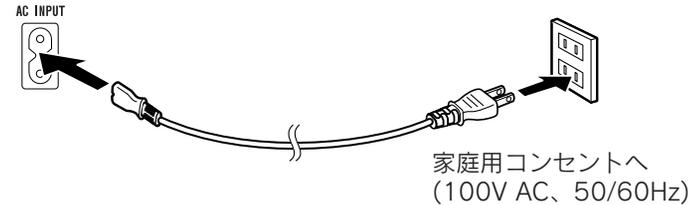
2章

使う前の準備

テレビの音声をこの製品のスピーカーで聞くには
音声コードを接続すると、テレビの音声をこの製品のスピーカーで聞く
ことができます。
(音声コードは付属されていません。市販品をお買い求めください。)



テレビ音声の聞きかたは、79 ページをごらんください。



電源コードをつなぐときのご注意

- 付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。
故障や事故の原因となります。
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってからプラグを抜いてください。

節電のために

- 旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。
電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。
- 電源コードを抜くと、時計が止まり、1日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。

設置について

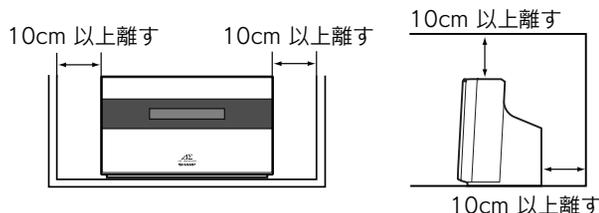
DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

2 章

使う前の準備

■ 本体を設置する

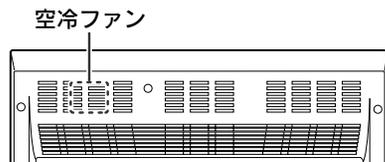
この製品の背面、側面は熱くなります。放熱をよくするため、システムの間は少し離して置き、壁からも 10cm 以上離して置いてください。



- この製品は、5℃～35℃の場所でお使いください。
- この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してください。
- 振動しやすい場所で使ったり、本体に衝撃を与えると、音とびを起すことがあります。安定した場所でお使いください。
- 製品を移動させるときは、必ずディスク、MD を取り出してください。ディスク、MD が製品の中につまんで、故障の原因となることがあります。

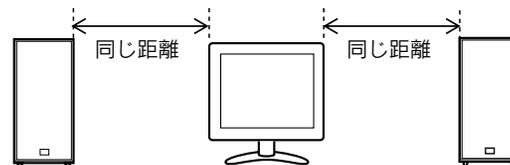
■ 空冷ファンについて

本体の背面には、放熱をよくするために空冷ファンを内蔵しています。この空冷ファンは、電源を入れると自動的に回転するようになっています。ファンの部分を物でふさがないように注意してください。



■ スピーカーを設置する

スピーカーは、テレビを中心として左右に配置してください。



スピーカーは防磁対応されていますので、テレビの前や横に置くことができます。しかし、使うテレビによってはテレビ画面に色ムラが生じることがあります。

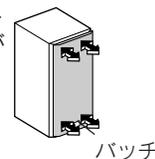
テレビ画面に色ムラがおきたら…

いったんテレビの電源を切り、15～30分後に再び電源を入れてください。それでも色ムラが残るときは、スピーカーをさらにテレビから離してください。

(くわしくは、テレビの取扱説明書をごらんください。)

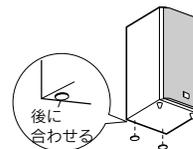
スピーカーネットについて

スピーカーネットは、取り外すことができます。



すべり止めシートについて

すべり止めシートをスピーカーの底面に貼り付けてください。

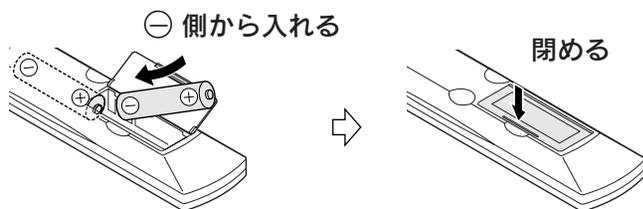


リモコンに乾電池を入れる

① フタを開ける。

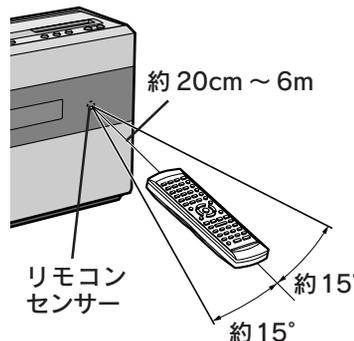


② 単3乾電池を2本入れる。



- 乾電池の方向に注意して入れてください。
⊕ ⊖ をまちがえると、故障の原因となります。
- リモコンには充電電池（ニカド電池など）を使用しないでください。
充電電池では正しく動作しません。

リモコンの使える範囲（目安）



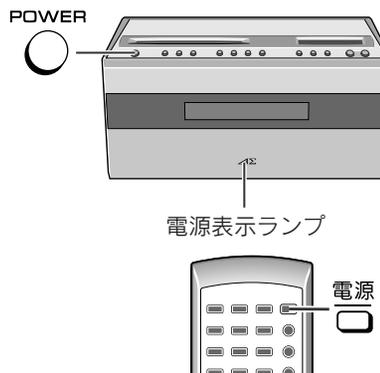
リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。
リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

- リモコンセンサーに強い光が当たる場所では使用しないでください。
誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼ったり、本体とリモコンの間には障害物などを置かないでください。
リモコン操作ができなくなることがあります。

電源を入れる

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

■ 電源を入れるには



[POWER (電源)] を押す。

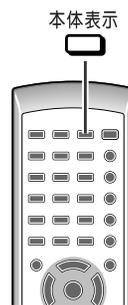
電源を切るには…

もう一度、[POWER (電源)] を押す。

- 電源が入ると、電源表示ランプが点灯します。
- 電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、リモコンの乾電池が正しく入っているか、確認してください。
- 電源を切ったあとの2～3秒は、すぐに電源が入りません。

■ 表示部の明るさを変えるには

電源を入れて…



[本体表示] を2秒以上押す。
押すたびに切り換わります。

表示を暗くする

DIMMER ON

表示を明るくする

DIMMER OFF

2 章

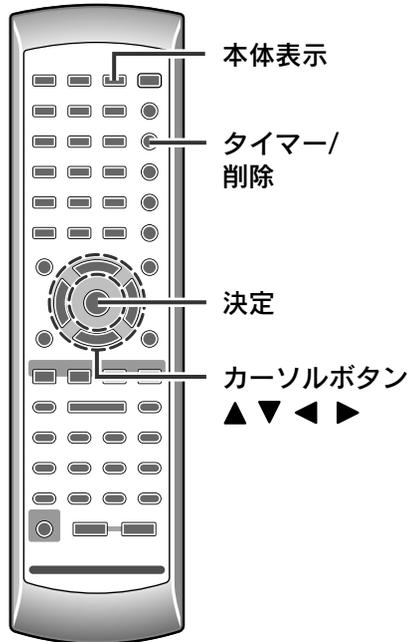
使う前の準備

時計を合わせる

2 章

使う前の準備

時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマー再生やタイマー録音、MDの録音日時^の記録ができるようになります。



- 1 電源を入れて (P.19) …
[タイマー/削除] を押す。

SLEEP 1:00

- 2 10秒以内に…
[カーソルボタン▲▼] を押して、“TIME ADJUST” を選ぶ。

TIME ADJUST

- 3 10秒以内に…
[決定] を押す。

00:01.01

- 4 [カーソルボタン◀▶] を押して、“年” を合わせ、[決定] を押す。

02:01.01

「年」「月」「日」

2002年は「02」と合わせてください。
同じように操作して「月」「日」を合わせます。

- 5 [カーソルボタン◀▶] を押して、“時” を合わせ、[決定] を押す。

AM 9:00

「時」「分」

時刻は12時間制で表示されます。午前 (AM) / 午後 (PM) の表示に注意してください。

AM 0:00 → 夜の12時 PM 0:00 → 昼の12時

同じように操作して「分」を合わせます。

時計が動作し始め、約1.5秒たつと、もとの表示に戻ります。

■時刻を確認するには

電源“OFF”のときは…

[本体表示] を押す。
時刻が表示されて、約5秒たつと消えます。

電源“ON”のときは…

1. [タイマー/削除] を押す。
2. 10秒以内に、[カーソルボタン▲▼] を押して、時刻を表示させる。
約10秒たつと、もとの表示に戻ります。

■時刻を修正するには

操作1からやり直してください。このとき、操作1では“SLEEP”のかわりに“STANDBY”と表示されます。また、操作2では“TIME ADJUST”のかわりに現在の設定時刻が表示されます。

ご注意……………

電源コードを抜いたり、停電があつたときなどは、時計の設定は消えてしまいます。時計を合わせ直してください。

お知らせ……………

この製品の時計 (年・月・日) は、2002年1月1日～2099年12月31日まで対応しています。

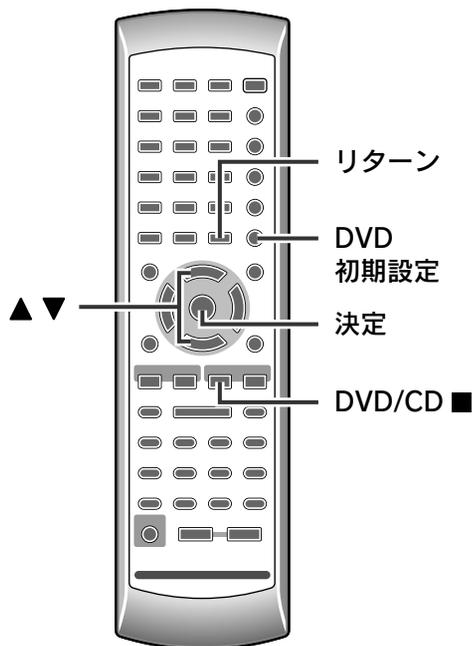
テレビ画面サイズを設定する

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

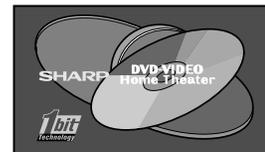
4:3のテレビを接続したときは、この設定は不要です。

お買いあげ時は、**4:3**のテレビ(ワイドテレビではないテレビ)の画面サイズになっています。ご使用のテレビがワイドテレビのときは、画面サイズの設定をしてください。

テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を「ビデオ1・ビデオ2」などに設定してください。



- 1 電源を入れて (P.19) ...
リモコンの **[DVD/CD ■]** を押す。
スタートアップ画面が表示されます。

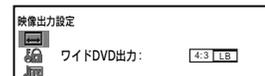


- 2 **[DVD 初期設定]** を押す。
 - ・初期設定画面が表示されます。
 - ・初めて設定するときは、この表示になります。次からは、操作5の表示になります。

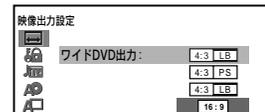


- 3 **[決定]** を押す。
 - ・画面表示言語は日本語になります。
 - ・他の言語を選ぶには「DVDの初期設定を変える」をごらんください。(P.37)

- 4 **[▲]** または **[▼]** を押して、**[映像出力設定]** を選び、**[決定]** を押す。



- 5 **[▲]** または **[▼]** を押して、「**16:9**」を選び **[決定]** を押す。



16:9に設定されます。
設定の変更中に **[リターン]** を押すと、一つ前の画面に戻ります。

- 6 **[DVD 初期設定]** を押す。
スタートアップ画面に戻ります。

2 章

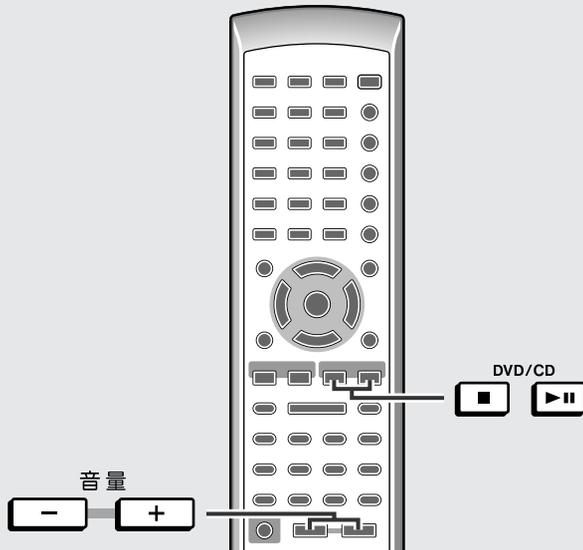
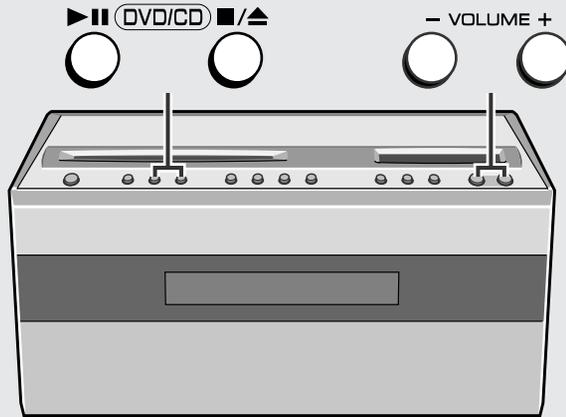
使う前の準備

ディスクを再生する

テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を「ビデオ1・ビデオ2」などに設定してください。

3章

DVD・CDの再生



1 電源を入れて(☞ P.19)… 本体の [DVD/CD ■/▲] を押す。

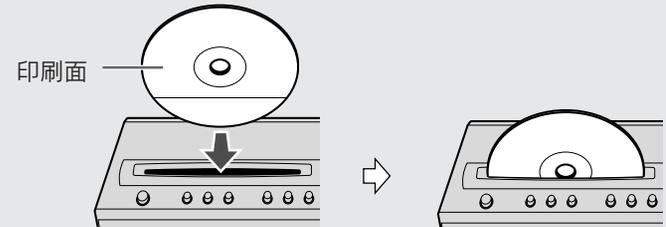


シャッターが閉まった状態
(グレーのふた)

シャッターが開いた状態

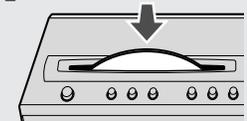
- ディスク挿入口のシャッターが開きます。
- シャッターは、開いたまま約2分たつと、自動的に閉ります。

2 ディスクを挿入口に入れる。



- 印刷面を手前にして、入れてください。
- 8cm ディスクを再生するときは、挿入口の中央部に静かに入れてください。(アダプターは使用しないでください。)

3 本体の [DVD/CD ■/▲] を押す。



- ディスクがセットされ、シャッターが閉ります。
- オートプレイのディスクを入れたときは、再生が始まります。

4 操作3で再生が始まらないときは… [DVD/CD ▶||] を押して、再生を始める。

入力は自動的に「DVD」または「CD」になります。

■音質を調整する ☞ P.25

■ ディスクの再生中にできる操作

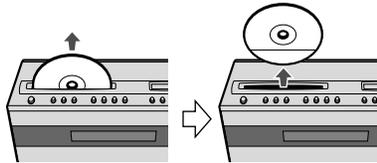
停止するには		DVD のとき 再生中に 2 回押す。 1 回押したときは、つづき再生になります。(P.27)
一時停止するには		再生中に押す。 もう一度押すと、止めた位置から再生します。
音量を調整するには		再生中に押す。  音量 0 (小) ~ 音量 40 (大)

■ ディスクを取り出すには

- ① ディスクを停止させたあと…
本体の [DVD/CD ■/▲]
を押す。

ディスクが挿入口から出てきますので、ディスクを取り出してください。

ディスクを取り出さないまま約 2 分たつと、自動的にディスクがセットされ、シャッターが閉ります。



- ② ディスクを取り出したあと、もう一度 [DVD/CD ■/▲]
を押す。

挿入口のシャッターが閉ります。

シャッターが開いているときに電源を切っても、シャッターは閉ります。

ご注意

本機でDTS方式のディスクをそのまま再生すると、映像は表示されますが、音声はできません。
音声を聞くためには、「音声言語の設定」をDTS方式以外の音声出力に設定してください。(P.33)

- ディスク挿入口のシャッター開閉中に、ディスクを入れたり、取り出したりしないでください。ディスクを入れるときや取り出すときは、ディスクを傷つけないようご注意ください。
- ディスクを 2 枚またはそれ以上入れないでください。
- 誤って特殊形状のディスクや、2 枚以上のディスクを入れた場合、[DVD/CD ■/▲] を押してもディスクを取り出せないことがあります。そのときは、リセット操作 (P.88) をすると、取り出せることがあります。
- ディスクにキズがあったり、再生できないディスクを入れたときや、リージョン番号の違うディスクを再生しようとしたとき、視聴制限 (※ 1) により制限されたディスクを再生しようすると、エラーメッセージがテレビ画面に表示され、再生されません。

(※ 1) DVD の中には、視聴者の年齢に合わせて、ディスクを見るための制限をしているものがあります。

お知らせ

- ディスクの内容によっては、音量の上げすぎで音とびをおこすことがあります。そのときは、音量を下げてお聞きください。
- DVD-R・DVD-RW・CD-R・CD-RW の再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。そのときは、DVD-R・DVD-RW・CD-R・CD-RW を録音する機器の録音/記録スピードや、使用するディスクを換えてみると、再生可能になることがあります。くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。
- ディスクによっては、停止位置が記録されているものがあります。このようなディスクを再生すると、記録されている位置で自動的に停止します。
- 本書で説明している操作でも、ディスクによっては操作できないものがあります。
- 操作中、テレビ画面に「ⓧ」マークが表示されることがあります。これは、ディスク側で操作を禁止していることを表します。
- 電源を入れたときや、他の入力から [DVD/CD] に切り換えたときは、本機がディスクの初期設定を行っていますので、数秒間は操作を受け付けません。
- 音量を上げすぎると、保護回路が働き、電源が切れることがあります。このようなときは、音量を下げてください。

ディスクを再生する (続き)

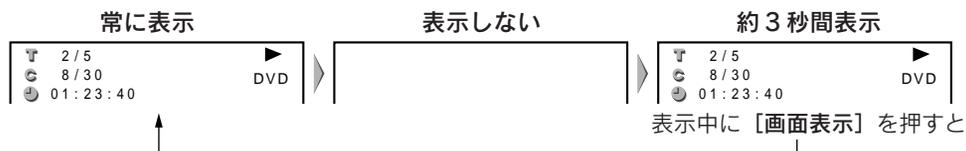
3 章

DVD・CDの再生

■ テレビ画面の表示を切り換える

再生中に… [画面表示] を押すたびに切り換わります。

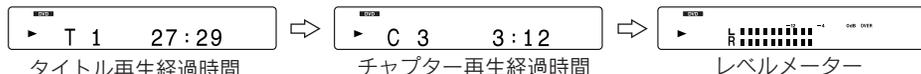
例) DVD の場合



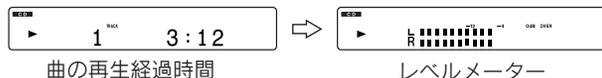
■ 本体表示部の表示内容を切り換える

再生中に… [本体表示] を押すたびに切り換わります。

DVD の場合



CD の場合



再生中に… [タイム] を押すたびに切り換わります。

CD の場合



お知らせ

- ディスクによってはタイトル番号、チャプター (トラック) 番号、再生経過時間を表示しないものがあります。
- ジャケットなどに記載されている再生時間には、チャプター (トラック) の無音時間が含まれていないものもあります。そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- 総再生残り時間が 100 分を超えるときは、“--:--” と表示されます。

動作表示の種類

次の動作表示は、DVD の再生を例に説明しています。

動作	テレビ画面表示	本体表示
電源入時 (ディスクなし)		NO DISC
ディスクデータ読み込み中		READING
ディスクの種類		DVD
停止		STOP
再生		DVD PLAY
静止 (一時停止)		PAUSE
スロー再生		23:40
早送り (サーチ)		23:40
早戻し (サーチ)		23:40
つづき再生		STOP

音質を調整する

音の広がりを設定する

(Qサラウンド)

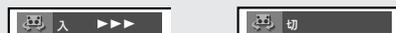
本機は、ステレオタイプ (2ch) で広がりのある音声が楽しめるバーチャルサラウンド (Qサラウンド) を搭載しております。

バーチャルサラウンド (Qサラウンド) は、ドルビーデジタル (5.1ch) 音声や、ドルビーサラウンド (プロロジック) 音声記録されている DVD を再生するときに楽しめます。

① 再生中に…

[サウンド] を押す。

テレビ画面表示



Qサラウンド「入」 Qサラウンド「切」

- 押すたびに「入」、「切」が切り換わります。
- 「入」を選んだときは、本体表示部に“Q SURROUND”が点灯します。

② 10秒以内に…

[◀] または [▶] を押して、レベルを設定する。



(サラウンド)

DVD 以外の入力 (CD・MD・TUNER・TV 音声) を再生するときは、サラウンドを「入」にすると音の広がり感ができます。

[サウンド] を押す。

本体表示



サラウンド「入」 サラウンド「切」

押すたびに「入」、「切」が切り換わります。

音質を変える

(プリセットイコライザー)

[シフト] を押したまま、[P-イコライザー] を押す。
1回押すと現在の設定を表示し、表示中に続けて押すと、切り換わります。

フラットな音質

FLAT

低音と高音を強調する音質

HEAVY

ボーカル (中域) を強調する音質

VOCAL

高音を抑えた音質

SOFT

重低音を強調する

(エキサイティングバス)

[X-BASS] を押す。

1回押すと現在の設定を表示し、表示中に続けて押すと、切り換わります。

強調する

XBASS ON

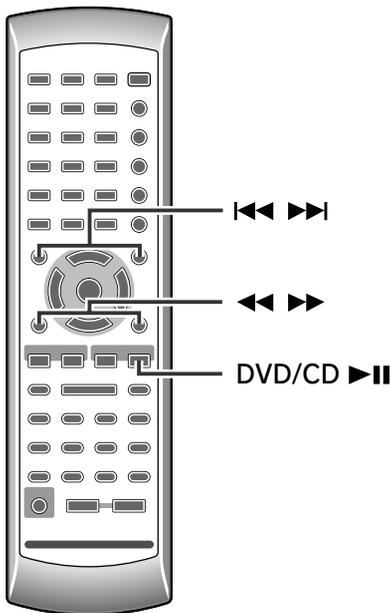
強調しない

XBASS OFF

お知らせ

- ドルビーデジタル出力レベルが「シフト」に設定してあるときは、Qサラウンドは動きません。(P.38)
- Qサラウンド/サラウンドを切り換えると、プリセットイコライザーは“FLAT”になります。また、プリセットイコライザーを切り換えると、Qサラウンド/サラウンドの設定は解除されます。
- ヘッドホンを接続すると、Qサラウンドは動きません。

再生しているチャプター（トラック）をとばして、次のチャプター（トラック）を再生（スキップ）したり、再生しているところを確認しながら早送り/早戻し（サーチ）することができます。



DVD ...DVD で使用できる機能を表しています。

CD ...CD で使用できる機能を表しています。

■ チャプター（トラック）の頭出しをする（スキップ）

1 再生中に… [◀◀] または [▶▶] を押す。

- [▶▶] を押すと、次のチャプター（トラック）が再生されます。
- [◀◀] を押すと、チャプター（トラック）の頭から再生し、続けて押すと前のチャプター（トラック）が再生されます。

DVD **CD**

お知らせ
ディスクによってはスキップが禁止されているものがあります。また、チャプター（トラック）表示をしないものがあります。

■ 早送り/早戻しをする（サーチ）

1 再生中に… [◀◀] または [▶▶] を押す。

例) [▶▶] を押したとき



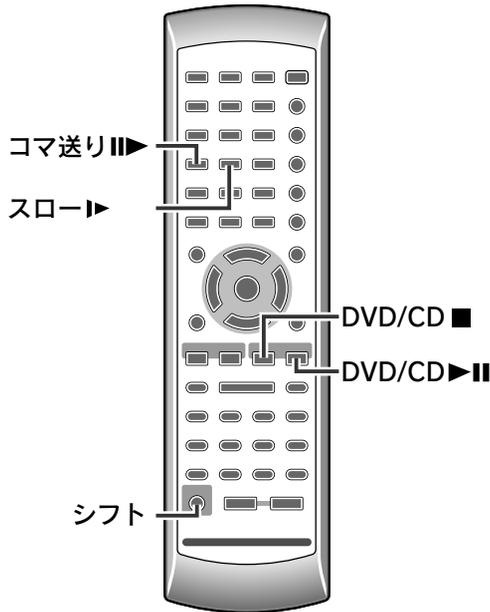
- 押すたびに次のようにサーチ速度が変わります。
1（約2倍速）→2（約8倍速）→3（約32倍速）
- CDのときは、1（約2倍速）→2（約8倍速）の順番でサーチ速度が変わります。3（約32倍速）は選べません。
- [▶▶] で進み、[◀◀] で戻ります。

DVD **CD**

■ 通常の再生に戻すには [DVD/CD ▶||] を押す。

お知らせ
• ディスクによっては、サーチが禁止されているものがあります。
• DVDではタイトルをまたぐサーチはできません。
• DVDのサーチ中は音声や字幕が再生されません。CDでは音声が出ません。
• DVDの再生中にサーチをしたとき、ディスクや再生しているシーンによっては、映像が本書に記載のサーチ速度にならないことがあります。
• 本体の [◀◀] または [▶▶] を2秒以上押しても操作することができます。

映像を停止した位置から再生することができます。(つづき再生)
 画像を静止させることができます。
 また、静止画再生のときは、コマ送りすることもできます。(静止画再生/コマ送り再生)
 再生する速度を遅くさせることができます。(スロー再生)



■ 停止した位置から続けて再生する (つづき再生)

- 1 再生中に… [DVD/CD ■] を押す。
停止した位置を記憶します。



- 2 [DVD/CD III] を押す。
停止した位置から再生されます。

■ 静止画/コマ送りで見る (静止画再生/コマ送り再生)

- 1 再生中に… [DVD/CD III] を押す。
静止画再生になります。
- 2 静止画再生中に… [シフト] を押したまま [コマ送り III] を押す。
押すたびに、コマ送りされます。

■ スローモーションで見る (スロー再生)

- 1 再生中に… [シフト] を押したまま [スロー II] を押す。
押すたびに次のようにサーチ速度が変わります。
1 (約 1/2 倍速) → 2 (約 1/8 倍速) → 3 (約 1/16 倍速)

DVD

■ 解除するには

“DVD つづき” 表示中に…
[DVD/CD ■] を押す。

お知らせ ……………

- ディスクによっては、つづき再生ができないものがあります。
- ディスクによっては、停止位置の少し前から再生されることもあります。

DVD

■ 通常の再生に戻すには
[DVD/CD III] を押す。

お知らせ ……………

ディスクによっては、静止画再生やコマ送り再生が禁止されているものがあります。

DVD

■ 通常の再生に戻すには
[DVD/CD III] を押す。

お知らせ ……………

ディスクによっては、スロー再生が禁止されているものがあります。

3 章

DVD・CDの再生

ディスクを好きな順に再生する (プログラム再生)

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

好きなタイトル (トラック) 順に再生することができます。最大 20 件まで登録することができます。

DVD ...DVD で使用できる機能を表しています。 **CD** ...CD で使用できる機能を表しています。

■ 好きなタイトル (トラック) 順で再生するには

DVD **CD**

- 1** 停止中に…
 [シフト] を押したまま
 [プログラム] を押す。
 プログラム画面が表示されます。



- 2** [▲] または [▼] を押して、登録するタイトル (トラック) 番号を選び
 [決定] を押す。



- 登録するとカーソルが移動します。
- 引き続き別の番号を登録するときは、くり返し操作します。
- 番号をまちがえたときは、[クリア] を押すと、最後に選んだ番号が取り消されます。続けて押すと、順に取り消されます。
- CD をプログラム再生するときは、本体表示を見ながら登録することができます。



- 3** [DVD/CD ▶||] を押す。
 登録した順番で再生したあとと停止し、プログラム再生は解除されますが登録した内容は消えません。

■ 登録内容を追加するには
 操作 1 に戻り再度入力します。
 前に選んでいる番号のあとに追加されます。

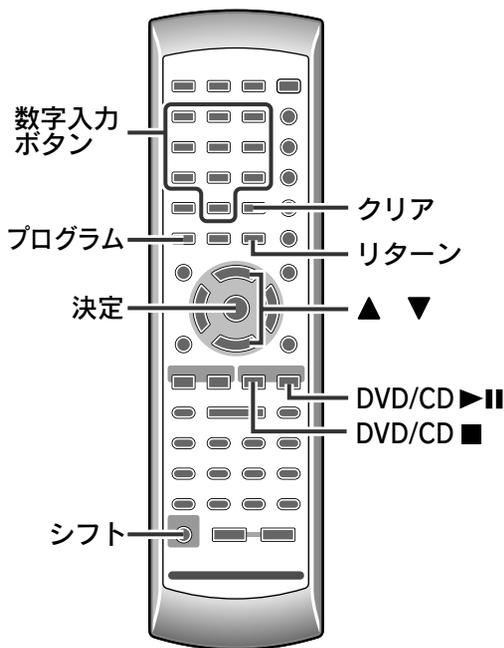
■ 登録内容を取り消すには
 ディスクを一度取り出してください。
 (操作 1 に戻り [クリア] で番号を 1 つずつ取り消すこともできます。)

お知らせ

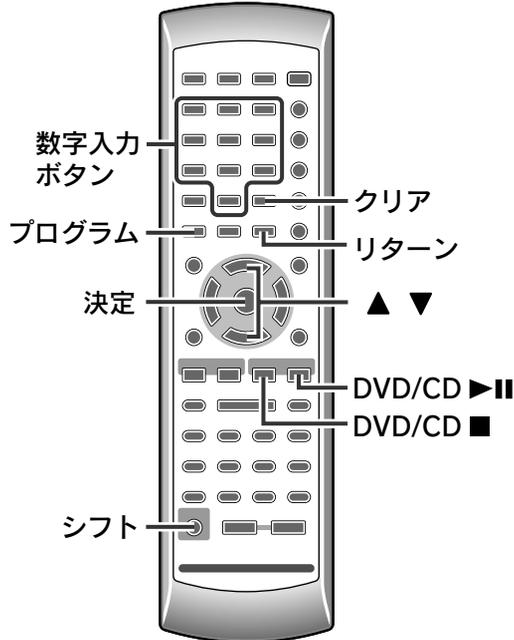
- [▲] や [▼] のかわりに、[数字入力ボタン] を押してもタイトル (トラック) 番号を選ぶことができます。
- [数字入力ボタン] でディスクに記録されていないタイトル (トラック) 番号を入力しても登録されません。
- 再生中や一時停止中に登録することはできません。
- タイトル (トラック) が記録されていないディスクやプログラム再生が禁止されているディスクでは、プログラム再生することはできません。
- 登録を途中で止めるときは、[リターン] または [DVD/CD ■] を押してください。
- 同じディスクでもう一度プログラム再生するときは、[シフト] を押したまま [プログラム] を押したあと、再生してください。
- タイトルのプログラム再生とチャプターのプログラム再生を同時に登録することはできません。
 あとから登録した方が優先されます。

4 章

DVD・CDのいろいろな再生



好きなチャプター順に再生することができます。
最大20件まで登録することができます。



■ 同じタイトルの中で好きなチャプター順で再生するには

① 停止中に…

[シフト] を押したまま
[プログラム] を2回押す。

プログラム画面が表示されます。



② [▲] または [▼] を押して、 タイトル番号を選び [決定] を押す。

番号をまちがえたときは、[クリア] を押すと、最後に選んだ
番号が取り消されます。続けて押すと、順に取り消されます。



③ [▲] または [▼] を押して、 登録するチャプター番号を 選び [決定] を押す。

- 登録するとカーソルが移動します。
- 引き続き別の番号を登録するときは、くり返し操作します。



④ [DVD/CD ▶||] を押す。

登録した順番で再生したあと停止し、プログラム再生は解除され
ますが登録した内容は消えません。

■ 登録内容を追加するには

操作1に戻り再度入力します。
前に選んでいる番号のあとに追加されます。

■ 登録内容を取り消すには

ディスクを一度取り出してください。
(操作1に戻り[クリア]で番号を1つずつ取り消すこともできます。)

お知らせ

- [▲] や [▼] のかわりに、[数字入力ボタン] を押してもタイトル番号やチャプター番号を選ぶことができます。
- 再生中や一時停止中に登録することはできません。
- チャプターが記録されていないディスクや、プログラム再生が禁止されているディスクでは、プログラム再生することはできません。
- 登録を途中で止めるときは、[リターン] または [DVD/CD ■] を押ししてください。
- 同じディスクでもう一度プログラム再生するときは、[シフト] を押したまま [プログラム] を押したあと、再生してください。
- タイトルのプログラム再生とチャプターのプログラム再生を同時に登録することはできません。
あとから登録した方が優先されます。

ディスクを好きなところから再生する (ダイレクト再生/タイムサーチ)

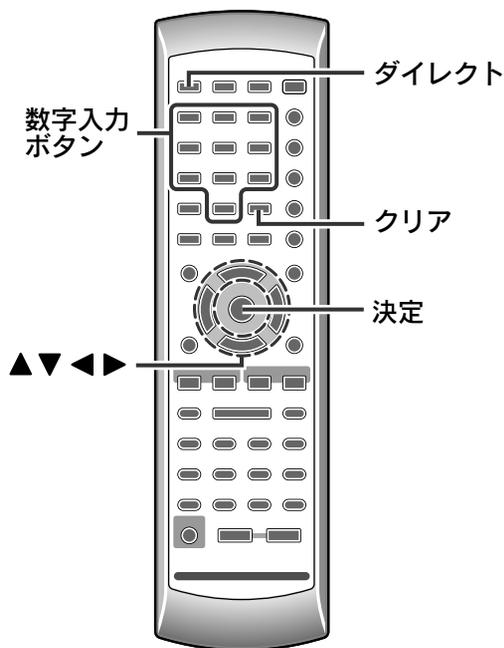
DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

DVD CD

好きなタイトル (トラック) やチャプターを選んで再生 (ダイレクト再生) したり、時間を指定すると、選んだところから再生 (タイムサーチ) することができます。

4 章

DVD・CDのいろいろな再生



■ タイトル (トラック) やチャプターを選んで再生するには (ダイレクト再生)

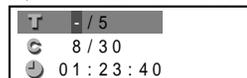
1

タイトルを選ぶ場合

停止中や再生中に…

[ダイレクト] を押す。

例) DVD 再生中の表示

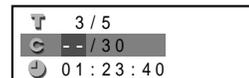


チャプターを選ぶ場合

再生中に…

[ダイレクト] を 2 回押す。

例) DVD 再生中の表示



2

10 秒以内に…

[数字入力ボタン] で入力し、[決定] を押す。

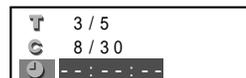
数字をまちがえたときは、[クリア] を押し、再度入力をしてください。

■ 時間を指定して再生するには (タイムサーチ)

1

再生中に…

[ダイレクト] を 3 回押す。



2

10 秒以内に…

[数字入力ボタン] で入力し、[決定] を押す。

- 1 時間 23 分 40 秒を指定するには、「012340」と入力してください。
- 数字をまちがえたときは、[クリア] を押し、再度入力をしてください。

お知らせ

- ディスクによっては、ダイレクト再生ができないことがあります。
- ディスクによっては、チャプター番号が表示しないものがあります。
- CD をダイレクト再生するときは、操作 2 だけで再生できます。
- [数字入力ボタン] のかわりに、[▲] または [▼] を押ししても選ぶことができます。

DVD

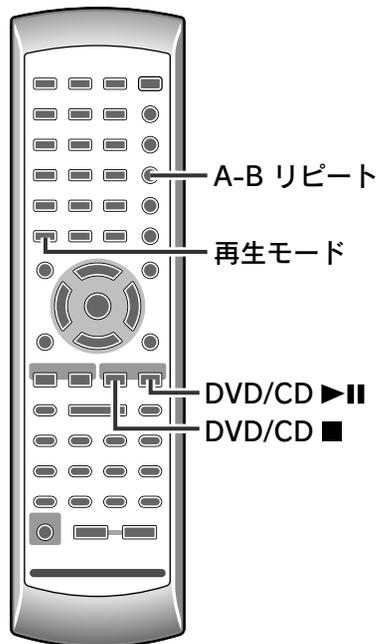
お知らせ

- タイトルをまたぐタイムサーチはできません。
- ディスクによっては、指定した時間からの再生ができないものがあります。
- 特定の時間だけの再生ができないディスクがあります。
- [数字入力ボタン] のかわりに、[▲] または [▼] を押しして入力することもできます。そのときは、[◀] または [▶] を押しして時間、分、秒を切り換えます。

くり返して聞く・順不同で聞く (A-Bリピート再生・リピート再生・ランダム再生)

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

指定した位置間をくり返して再生 (A-Bリピート再生) することができます。またCDでは、すべての曲をくり返し再生 (リピート再生) したり、順不同で再生 (ランダム再生) することもできます。



■ 指定した位置間をくり返して再生する (A-Bリピート再生)

1 再生中に… [A-B リピート] を押す。
くり返したいはじめの位置(A)が登録されます。

2 もう一度… [A-B リピート] を押す。
 • くり返したい終わりの位置(B)が登録され、A-B間がくり返して再生されます。
 • CDをA-Bリピート再生するときは、本体表示を見ながら登録することができます。



■ すべての曲をくり返したり、順不同で聞く

(リピート再生・ランダム再生)

DVDのリピート再生・ランダム再生はできません。

1 CDを入れたあと… [DVD/CD ■] を押す。

2 [再生モード] を押して、再生モードを選ぶ。



3 [DVD/CD >>>||] を押す。

再生モードは、ディスクを取り出すまで覚えています。

■ 聞きたい曲だけをくり返して聞くには
プログラム再生 (P.28) をしたあとに、[再生モード] を押し、リピート再生を選びます。

DVD CD

■ 通常の再生に戻すには
[A-B リピート] を押す。

お知らせ

- ディスクによっては、A-Bリピート再生が禁止されているものがあります。
- DVDのA-Bリピート再生は同じタイトルの中で行ってください。
- DVDのA-Bリピート再生はA-B間にアングルが記録されている部分があるできません。(P.34)
- プログラム再生中は、A-Bリピート再生はできません。

CD

お知らせ

- リピート再生は、止めるまで続きます。お聞きになったあとは、必ず停止してください。
- CDの再生中に再生モードを切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。(自分で選曲できません。)
- プログラム再生を設定しているときは、ランダム再生はできません。

4 章

DVD・CDのいろいろな再生

ディスクのトップメニューからタイトルを選ぶ

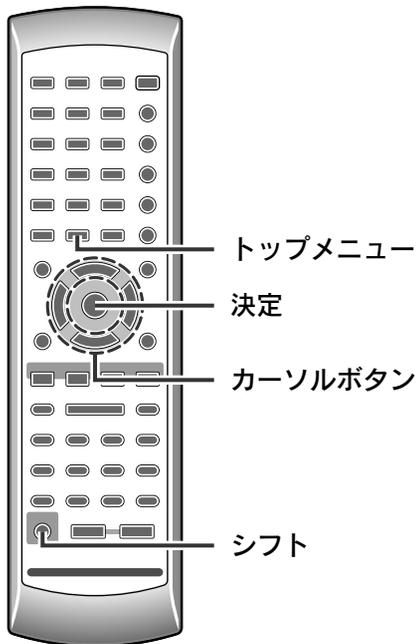
DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

DVD

複数のタイトルが入っているDVDでは、トップメニューからタイトルを選ぶことができます。

4 章

D
V
D
・
C
D
の
い
ろ
い
ろ
な
再
生



- 1 停止中や再生中に…
[シフト] を押したまま [トップメニュー] を押す。

トップメニュー画面の例

1 ドラマ	2 アクション
3 SF	4 コメディ

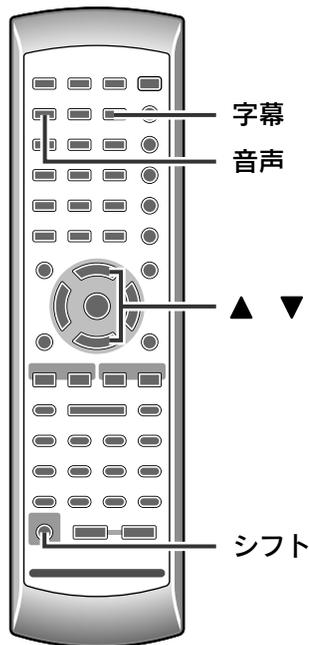
- 2 [カーソルボタン] を押してタイトルを選び、
[決定] を押す。
 - 選んだタイトルが再生されます。
 - ディスクによっては、リモコンにある数字入力ボタンを押してもタイトルを選ぶことができます。

お知らせ

- 左記の手順は、基本的な操作手順です。
DVDによっては手順が異なりますので、DVDの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
- DVDにトップメニューが記録されていないときは、トップメニューは表示されません。

再生中にいろいろな設定を変える

字幕言語や音声言語を変更しても、電源を切ったり、ディスクを入れ換えると、初期設定で設定している字幕言語や音声言語になります。いつも希望する字幕言語や音声言語にしたいときは、初期設定画面で希望する言語を設定してください。(P.37)



■ 字幕言語を変更する

再生中に、字幕言語を変更したり、消したりすることができます。

- 1 再生中に…
[シフト]を押したまま[字幕]を押す。



- 2 10秒以内に…
[シフト]を押したまま[字幕]を押して、字幕言語を選ぶ。



押すたびに、DVDに含まれている字幕言語が切り換わります。

「英語」→「日本語」→…→「切」

[▲] または [▼] を押しても選ぶことができます。

■ 音声言語（音声出力）を変更する

再生中に、音声言語（音声出力）を変更することができます。

- 1 再生中に…
[シフト]を押したまま[音声]を押す。



- 2 10秒以内に… [シフト]を押したまま[音声]を押して、音声言語（音声出力）を選ぶ。

- 押すたびに、音声言語（音声出力）が切り換わります。
- [▲] または [▼] を押しても選ぶことができます。

(例)

- | | |
|-------------|--------------------------------------|
| 1 DDD 5.1ch | 1: オリジナル<英語>
(ドルビーデジタル5.1chサラウンド) |
| 2 DDD 2ch | 2: 日本語
(ドルビーデジタル2ch) |

お知らせ

- DVDによっては、字幕言語の変更ができないものがあります。
- 字幕が記録されていないディスクのときは「XX」が表示されます。
- 選んだ字幕言語に切り換わるまで、少し時間がかかることがあります。

ご注意

本機でDTS方式のディスクをそのまま再生すると、映像は表示されますが、音声はできません。音声を聞くためには、「音声言語の設定」をDTS方式以外の音声出力に設定してください。(例 ドルビーデジタル5.1ch、ドルビーデジタル2chなど) ただし、聞こえる音声は2chになります。また、DTS デジタルサラウンド対応プロセッサーなどと接続して音声を聞くこともできます。(P.75)

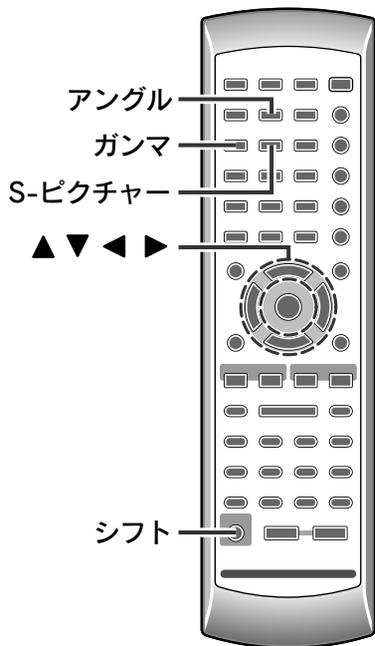
お知らせ

- DVDによっては、音声言語の変更ができないものがあります。
- 音声言語や音声方法の種類については、ディスクの取扱説明書をごらんください。

再生中にいろいろな設定を変える (続き)

5 章

DVDのいろいろな設定



■ 画像を明るくする

再生中に画像の明るさを調整することができます。

- 1 再生中に… [シフト] を押したまま [ガンマ] を押して、「入」を選ぶ。



押すたびに「入」、「切」が切り換わります。

- 2 10秒以内に… [◀] または [▶] を押して、レベルを設定する。



■ 画質を鮮明にする

再生中に画質を調整することができます。

- 1 再生中に… [シフト] を押したまま [S-ピクチャー] を押して、「入」を選ぶ。



押すたびに「入」、「切」が切り換わります。

- 2 10秒以内に… [◀] または [▶] を押して、レベルを設定する。



■ アングルを変更する

DVDにアングルが記録されていると、1つの場面をいろいろな角度で見ることができます。

- 1 本体表示部に「ANGLE」が表示されたら… [シフト] を押したまま [アングル] を押す。

- 2 10秒以内に… [シフト] を押したまま [アングル] を押して、アングル番号を選ぶ。

- 押すたびに、アングルが切り換わります。
- [▲] または [▼] を押しても選ぶことができます。

レベル	設定内容
切	通常の画像
入▶▶▶	少し明るく
入▶▶▶▶	より明るく
入▶▶▶▶▶	さらに明るく

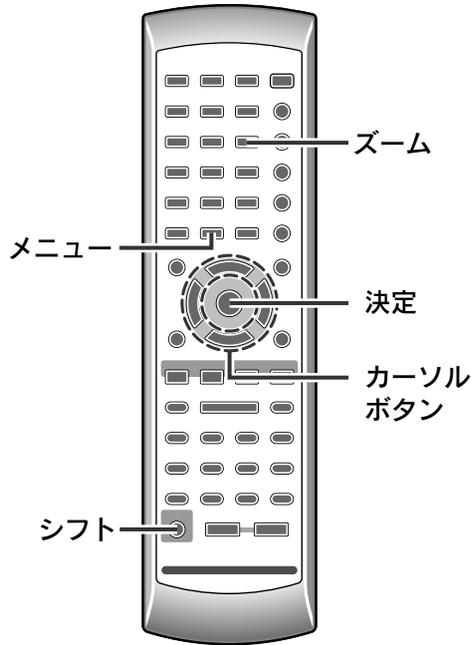
■ もとの明るさに戻すには
操作1で、「切」を選びます。

レベル	設定内容
切	通常の画質
入◀▶▶▶▶	少し鮮明に
入◀▶▶▶▶▶	より鮮明に
入◀▶▶▶▶▶▶	さらに鮮明に
入◀▶▶▶▶▶▶▶	やわらかな画質

■ もとの画質に戻すには
操作1で、「切」を選びます。

お知らせ

- DVDによっては、アングルの変更が禁止されているものがあります。
- アングルが記録されていないディスクでは、アングル番号は表示されません。「XX」が表示されます。
- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をごらんください。



■ 画像を拡大表示する (ズーム)

画像を拡大して表示させることができます。

① 一時停止中や再生中に…

[シフト] を押したまま

[ズーム] を押す。

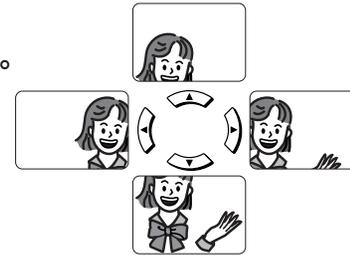
ズーム : 1

ズーム表示

押すたびに、「ズーム : 1 (約 1.2倍)」→「ズーム : 2 (約 1.5倍)」
→「ズーム : 3 (約 2.0倍)」→「ズーム表示消灯 (解除)」の順
に切り換わります。

② 拡大した部分を移動するには、
ズーム中に…

[カーソルボタン] を押す。



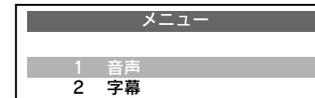
■ ディスクのメニューから字幕や音声などを変更する

メニューが記録されているDVDでは、ディスクのメニューから字幕や音声
言語、音声出力などを変更することができます。

① 停止中や再生中に…

[メニュー] を押す。

メニュー画面の例



② [カーソルボタン] を押して設定を変更し、[決定] を押す。

数字入力ボタンで変更できるディスクもあります。

■ 通常の画面に戻すには
操作1で、「ズーム表示消灯
(解除)」を選びます。
ズームを解除すると、拡大
画面の移動も解除されます。

お知らせ

- ズーム切換のとき、画面が
乱れることがあります。
- 字幕はズームされません。
- 画面の移動中にズーム表示
が白色から赤色に変わると、
それ以上移動できません。
- 拡大画面の移動をしている
ときに、アングルを切り換え
られる場面になると、ズーム
は自動的に解除されます。
- 初期設定の「ワイドDVD出力」を「4:3」[PS]に設定
していて、パンスキャン機
能のあるディスクを再生し
たときは「ズーム : 3」には
なりません。

お知らせ

- 左記の手順は、基本的な操
作手順です。
DVDによっては手順が異な
りますので、DVDの取扱説
明書や、画面に表示される
手順に従って操作してくだ
さい。
- プログラム再生中は、ディ
スクのメニューから設定す
ることはできません。

5 章

DVDのいろいろな設定

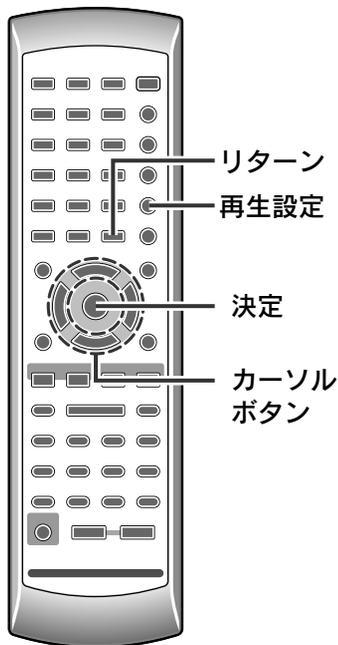
再生設定画面からいろいろな設定を変える

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

再生設定画面からは、いろいろな項目の設定を同時に変更することができます。

5 章

DVDのいろいろな設定



- 1 再生中に… [再生設定] を押す。
- 2 [カーソルボタン▲▼] を押して項目を選び、[決定] を押す。
例) DVD の場合



- 3 [カーソルボタン] を押して設定を変更し、[決定] を押す。

例) ガンマ切換を選んだとき



指示に従い操作をくり返す。
(くり返す回数は、設定項目により異なります。)

続けて他の設定を変更するときは、操作 2 からくり返してください。

- 4 [再生設定] を押す。
設定が登録され、再生画面に戻ります。

お知らせ

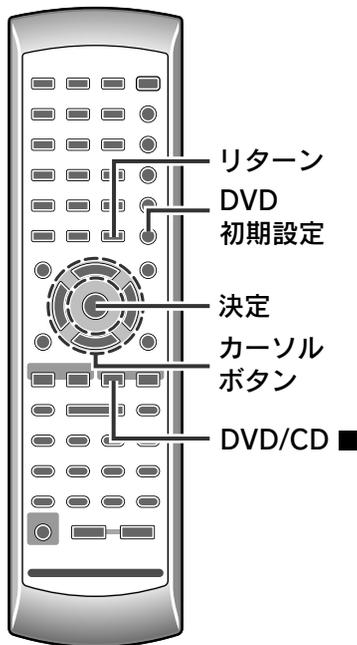
- ディスクにより項目が選べないことがあります。
- 項目や設定を選んでいるときに、[リターン] を押すと、一つ前の画面に戻ります。

ダイレクトボタンなどを使って直接設定項目を選ぶには、下記のボタンを押します。
(くわしくは P.25、P.30、P.33 ~ 34)

設定項目	ボタン
タイトル番号	(1回)
チャプター番号	(2回)
再生経過時間	(3回)
字幕言語	シフト +
アンクル番号	シフト +
音声言語	シフト +
Qサラウンド	
ガンマ切換	シフト +
スーパーピクチャー切換	シフト +

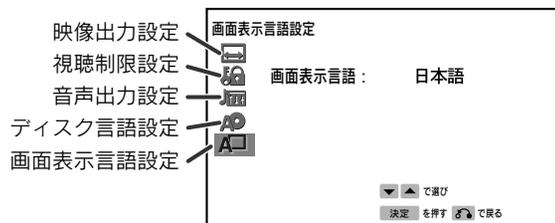
DVD の初期設定を変える

初期設定を変更すると、電源を切っても変更した内容を記憶しています。もとに戻したり、変更するときは、もう一度設定し直してください。



① [DVD/CD ■] を押したあと…
[DVD 初期設定] を押す。

② [カーソルボタン▲ ▼] を押して項目を選び、
[決定] を押す。



③ [カーソルボタン] を押して設定を変更し、
[決定] を押す。

例) 画面表示言語設定を
選んだとき



指示に従い、操作をくり返す。

(くり返す回数は、設定項目により異なります。)

続けて他の設定を変更するときは、操作 2 からくり返してください。

④ [DVD 初期設定] を押す。
設定した内容が登録されます。

お知らせ

- ディスクの再生中は初期設定画面が表示されません。
- ディスク言語設定で「その他」の言語を設定するときは、40 ページをごらんください。
- 項目や設定を選んでいるときに、[リターン] を押すと一つ前の画面に戻ります。
- [DVD 初期設定] を押したあと、操作 3 の画面になった場合は、一度 [決定] を押すと、操作 2 に戻ります。

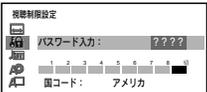
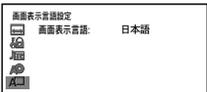
5 章

DVD のいろいろな設定

DVD の初期設定を変える (続き)

5 章

DVD のいろいろな設定

設定項目	選択できる項目 (※はお買い上げ時の設定)	設定内容	
映像出力設定 	 映像出力設定 ワイドDVD出力: 4:3	ワイド DVD 出力 4:3 [PS] 4:3 [LB] ※ 16:9	接続するテレビのタイプに合わせて設定。
視聴制限設定 (パレンタル) 	 視聴制限設定 パスワード入力: ???? 国コード: アメリカ	パスワード入力 4桁のパスワードを入力	パスワードを忘れたときは、数字ボタンのかわりに [シフト] を押しながら [コマ送り] を4回連続して押せば解除できます。
		パレンタルレベル 1 ~ 8 ※ 切	DVD ソフトの視聴制限のレベルを設定。
		国コード アメリカ ※ カナダ :	ディスクが指定している視聴制限の国コードを設定。
音声出力設定 	 音声出力設定 DIGITAL出力レベル: ノーマル DIGITAL出力: BITSTREAM	<input checked="" type="checkbox"/> DIGITAL 出力レベル シフト ノーマル ※	ドルビーデジタル音声出力レベルを設定。 シフト 音量レベルが不足しているときは、平均音量を上げることができます。このときは、Qサラウンドは動かなくなります。 ノーマル ディスクに記録されている音量レベルのまま再生します。
		<input checked="" type="checkbox"/> DIGITAL 出力 BITSTREAM ※ D-PCM	光デジタル出力端子に他の機器を接続したときは、他の機器に合った音声出力に設定することができます。 ビットストリーム BITSTREAM 5.1chのドルビーデジタル / DTS デジタルサラウンド対応プロセッサーなどに接続したとき。 D-PCM 2chのデジタル入力端子つきアンプなどに接続したとき。
ディスク言語設定 	 ディスク言語設定 字幕言語: 日本語 音声言語: 英語 メニュー言語: 日本語	字幕言語 英語 日本語 ※ :	テレビに表示される字幕言語の種類を設定。 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が表示されます。
		音声言語 英語 ※ 日本語 :	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定。 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が再生されます。
		メニュー言語 英語 日本語 ※ :	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定。 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が表示されます。
画面表示言語設定 	 画面表示言語設定 画面表示言語: 日本語	画面表示言語 ENGLISH 日本語 ※ :	初期設定画面や再生設定画面などの表示言語を設定。

● 接続するテレビの画面サイズについて

選択項目	設定内容
4:3 PS	<p>ワイド画像（16：9記録）のディスクを再生したとき、画像の左右をカット（パンスキャン）して、4:3のサイズで映像を出力します。違和感の少ない画像を楽しむことができます。ただし、パンスキャン [PS] 指定のないワイド画像（16：9記録）のディスクは、4:3 [LB] で再生されます。</p>  <p>4:3 画像のディスクは、そのまま 4:3 で再生されます。</p>
4:3 LB	<p>ワイド画像（16：9記録）のディスクを再生したとき、画像の上下に黒い帯を入れて、4:3のサイズで映像を出力します。ワイド画像（16：9記録）の全体を楽しむことができます。</p>  <p>4:3 画像のディスクは、そのまま 4:3 で再生されます。</p>
16:9	<p>ワイド画像（16：9記録）のディスクを再生したとき、ワイド画像（16：9記録）のサイズで出力します。</p>  <ul style="list-style-type: none"> 4:3 画像のディスクを再生したときは、接続したテレビの設定により表示が変わります。 4:3のテレビと本機を接続した状態で [16:9] を選んでいるとき、ワイド画像（16:9記録）のディスクを再生すると、縦長の画面になります。

お知らせ
 画像の形が固定されているディスクでは、テレビの画面サイズを変更しても、画像の形は変わりません。

● 視聴制限（パレンタル）レベルについて

選択項目	設定内容																											
レベル 1	<p>子供向けディスクを再生することができます。成人向けディスクと一般向けディスク（R指定を含む）は再生できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> レベル 1 のディスクは誰でも楽しめる内容です。 																											
レベル 2 ~ 3	<p>子供向けディスクと一般向けディスク（R指定を除く）を再生することができます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R指定）ディスクは再生できません。</p>																											
レベル 4 ~ 7	<p>子供向けディスクと一般向けディスク（R指定を含む）を再生することができます。成人指定ディスクは再生できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> レベル 4 ~ 7 のディスクは中学生以下が見ることができない内容です。 																											
レベル 8	<p>すべてのディスクを制限なしに再生することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> レベル 8 のディスクは成人しか見ることができない内容です。 																											
[切]	<p>視聴制限を解除します。</p>																											
国コード	<p>ディスクが指定している視聴制限の国コードです。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>アメリカ</td> <td>スウェーデン</td> <td>マレーシア</td> </tr> <tr> <td>カナダ</td> <td>オランダ</td> <td>インドネシア</td> </tr> <tr> <td>日本</td> <td>ノルウェー</td> <td>台湾</td> </tr> <tr> <td>ドイツ</td> <td>デンマーク</td> <td>フィリピン</td> </tr> <tr> <td>フランス</td> <td>フィンランド</td> <td>オーストラリア</td> </tr> <tr> <td>イギリス</td> <td>ベルギー</td> <td>ロシア</td> </tr> <tr> <td>イタリア</td> <td>香港</td> <td>中国</td> </tr> <tr> <td>スペイン</td> <td>シンガポール</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スイス</td> <td>タイ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	アメリカ	スウェーデン	マレーシア	カナダ	オランダ	インドネシア	日本	ノルウェー	台湾	ドイツ	デンマーク	フィリピン	フランス	フィンランド	オーストラリア	イギリス	ベルギー	ロシア	イタリア	香港	中国	スペイン	シンガポール		スイス	タイ	
アメリカ	スウェーデン	マレーシア																										
カナダ	オランダ	インドネシア																										
日本	ノルウェー	台湾																										
ドイツ	デンマーク	フィリピン																										
フランス	フィンランド	オーストラリア																										
イギリス	ベルギー	ロシア																										
イタリア	香港	中国																										
スペイン	シンガポール																											
スイス	タイ																											

お知らせ
 ● 始めてパスワードを入力するときは、確認のため同じパスワードを再度入力してください。パスワードが自動的に登録されます。
 ● 視聴制限が記録されているディスクを再生中に、見ることができない場面では、視聴制限の一時変更画面が表示されることがあります。そのときは、パスワードを入力して一時的に視聴制限レベルを変更することができます。

5 章

DVDのいろいろな設定

DVDの初期設定を変える (続き)

● ディスク言語について

選択項目	設定内容
字幕言語	再生したい字幕の言語を設定します。 優先的に設定した言語で字幕が表示されます。 日本語に設定したとき → 英語に設定したとき
音声言語	再生したい音声の言語を設定します。 優先的に設定した言語でセリフやナレーションが聞こえます。 日本語に設定したとき → 英語に設定したとき
メニュー言語	再生したいメニューの表示言語を設定します。 優先的に設定した言語でメニュー画面が表示されます。 日本語に設定したとき → 英語に設定したとき

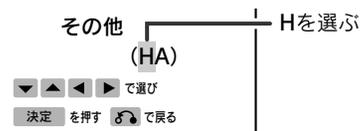
● その他のディスク言語の設定について

例) HU (ハンガリー語) を選ぶ場合

- ① 初期設定画面で「ディスク言語設定」を選んだあと設定 (P.37: 操作1~3)、「その他」を選び [決定] を押す。



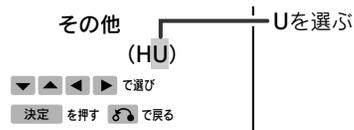
- ② [▲] または [▼] を押して、1文字目のアルファベット「H」を選ぶ。



- ③ [◀] または [▶] を押して、カーソルを2文字目に移動させる。



- ④ [▲] または [▼] を押して、2文字目のアルファベット「U」を選ぶ。



- ⑤ [決定] を押す。

- ⑥ [DVD 初期設定] を押す。

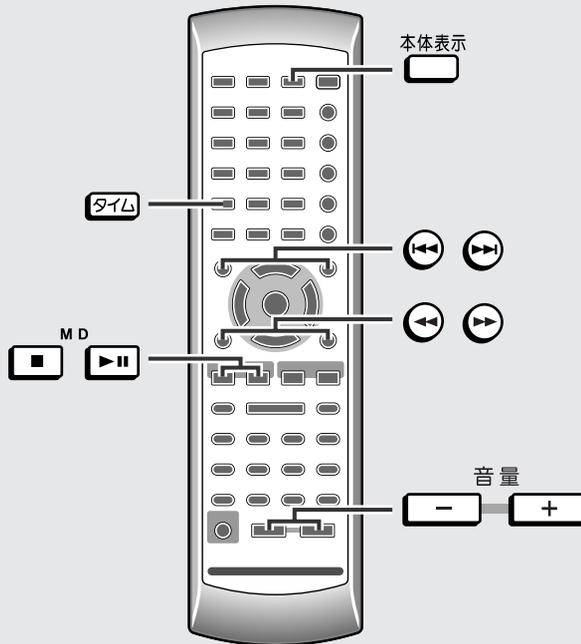
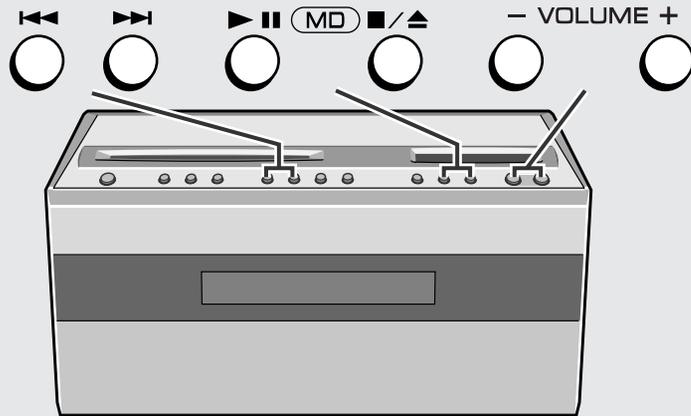
● 言語コード一覧表

記号	言語名	記号	言語名	記号	言語名	記号	言語名
AA	アフアル語	FY	フリジア語	LV	ラドビア語、レット語	SL	スロベニア語
AB	アプバジア語	GA	アイルランド語	MG	マダカスカル語	SM	サモア語
AF	アフリカーンス語	GD	スコットランドゲール語	MI	マオリ語	SN	シヨナ語
AM	アムハラ語	GL	ガルシア語	MK	マケドニア語	SO	ソマリ語
AR	アラビア語	GN	グアラニ語	ML	マラヤーラム語	SQ	アルバニア語
AS	アッサム語	GU	グジャラート語	MN	モンゴル語	SR	セルビア語
AY	アイマラ語	HA	ハウサ語	MO	モルダビア語	SS	シスワティ語
AZ	アゼルバイジャン語	HI	ヒンディ語	MR	マラータ語	ST	セントウ語
BA	バジキール語	HR	クロアチア語	MS	マレー語	SU	スンダ語
BE	ベラルーシ語	HU	ハンガリー語	MT	マルタ語	SV	スウェーデン語
BG	ブルガリア語	HY	アルメニア語	MY	ミャンマー語	SW	スワヒリ語
BH	ビハーリー語	IA	国際語	NA	ナウル語	TA	タミール語
BI	ビスラマ語	IE	国際語	NE	ネパール語	TE	テルグ語
BN	ベンガル語、バングラ語	IK	イヌピック語	NL	オランダ語	TG	タジク語
BO	チベット語	IN	インドネシア語	NO	ノルウエー語	TH	タイ語
BR	ブルトン語	IS	アイスランド語	OC	プロバンス語	TI	ティグリニャ語
CA	カタロニア語	IT	イタリア語	OM	アフアン語 (オロモ語)	TK	トゥルクメン語
CO	コルシカ語	IW	ヘブライ語	OR	オリヤー語	TL	タガログ語
CS	チェコ語	JA	日本語	PA	パンジャブ語	TN	セツワナ語
CY	ウェールズ語	JL	イディッシュ語	PL	ポーランド語	TO	トンガ語
DA	デンマーク語	JW	ジャワ語	PS	パシュトー語	TR	トルコ語
DE	ドイツ語	KA	グルジア語	PT	ポルトガル語	TS	ツォンガ語
DZ	ブータン語	KK	カザフ語	QU	ケチュア語	TT	タタール語
EL	ギリシャ語	KL	グリーンランド語	RM	ラエティ=ロマン語	TW	トウィ語
EN	英語	KM	カンボジア語	RN	キルンディ語	UK	ウクライナ語
EO	エスペラント語	KN	カナダ語	RO	ルーマニア語	UR	ウルドゥ語
ES	スペイン語	KO	韓国語	RU	ロシア語	UZ	ウズベク語
ET	エストニア語	KS	カシミール語	RW	キニャルワンダ語	VI	ベトナム語
EU	バスク語	KU	クルド語	SA	サンスクリット語	VO	ボラピュク語
FA	ペルシャ語	KY	キルギス語	SD	シンド語	WO	ウォロフ語
FI	フィンランド語	LA	ラテン語	SG	サンゴ語	XH	コーサ語
FJ	フィジー語	LN	リンガラ語	SH	セルビアクロアチア語	YO	ヨルバ語
FO	フェロー語	LO	ラオス語	SI	シンハラ語	ZH	中国語
FR	フランス語	LT	リトアニア語	SK	スロバキア語	ZU	ズール語

5 章

DVDのいろいろな設定

MDを聞く

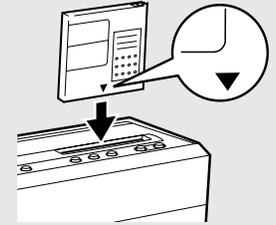


6 章

MD・ラジオの聞きかた

1 電源を入れて(☞ P.19)… MDを入れる。

ラベル面を手前にして矢印マークの方向に MD を入れてください。MD を挿入口に入れて軽く押すと、MD は自動的にセットされます。



2 [MD ▶||] を押して、再生を始める。

- 入力は自動的に「MD」になります。(MD 以外の入力の際でも、[MD ▶||] を押すと「MD」になります。)
- 1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。
- グループで録音した MD を入れた場合は、自動的にグループモードになります。(☞ P.44)
- モノラル録音や2倍・4倍長時間録音(ステレオ)で録音された曲も録音されたときの録音モードに合わせて再生できます。(☞ P.52)

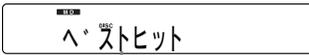
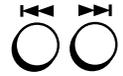
■音質を調整する ☞ P.25

ご注意 ……………
MD を入れるときは、必ず電源を入れてください。
電源が切れているときに、無理に MD を押し込むと、故障の原因となります。

お知らせ ……………

- [文字情報
英語] マークがついている再生専用 MD (市販ソフトなど) は、ディスク名などの文字情報が表示できます。
- ひらがなや漢字で入力されている MD は、ディスク名や曲名は表示されません。
- 使用中は、MD が温かくなりますが、異常ではありません。
- MD は振動に対して音とびしくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。

■ MD の再生中にできる操作

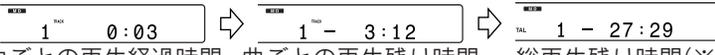
停止するには		再生中に押す。  ディスク名 (ディスク名が記録されている MD のみ表示) ↓  総曲数 総再生時間
一時停止するには		再生中に押す。 もう一度押すと、止めた位置から再生します。
曲の頭出しをするには		再生中または停止中に押す。 停止中に聞きたい曲番を選んだあと、再生を始めるとその曲から再生します。
早送りや早戻しをするには		再生中に 2 秒以上押す。 通常の再生に戻すには [MD ▶▶] を押します。 リモコンの [◀◀] または [▶▶] でも操作できます。
音量を調整するには		再生中に押す。  音量 0 (小) ~ 40 (大)

■ MD を取り出すには

MD を停止させたあと、[MD ■/▲] を押す。

■ 時間表示を切り換える

再生中に、リモコンの [タイム] を押すたびに、切り換わります。

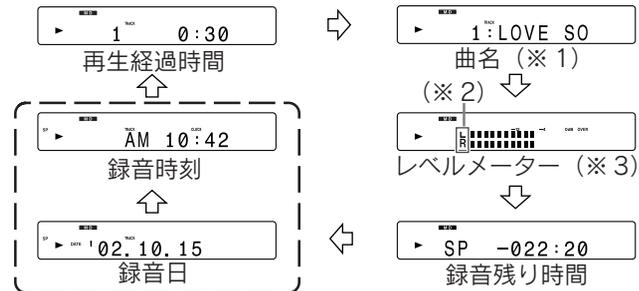

曲ごとの再生経過時間 曲ごとの再生残り時間 総再生残り時間(※)

(※) ランダム再生中は、表示しません。

(※) グループモードのときは、選んだ曲が入っているグループの総再生残り時間を表示します。

■ 曲名表示やレベルメーターに切り換える

再生中に、リモコンの [本体表示] を押すたびに、切り換わります。



(※ 1) 曲名が記録されていないときは “NO NAME” と表示します。

(※ 2) : モノラル録音された曲は “M” と表示します。

(※ 3) レベルメーターを表示すると、再生中はその表示のままになります。MD を取り出すと、もとの表示に戻ります。

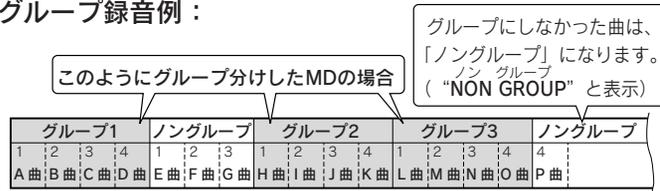
お知らせ

- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲間の無音時間が含まれていないものもあるため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- 再生専用 MD は、録音残り時間は表示されません。

■ グループ録音された MD の再生動作について

グループ録音 (P.53) された MD を使用すると、設定されたアルバムごとやアーティストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

グループ録音例：



グループモードに設定したとき ("GROUP" が点灯)

グループごとに曲番が1から始まります。
グループを選んで再生することができます。



グループモードを解除したとき ("GROUP" が消灯)

連続した曲番になります。



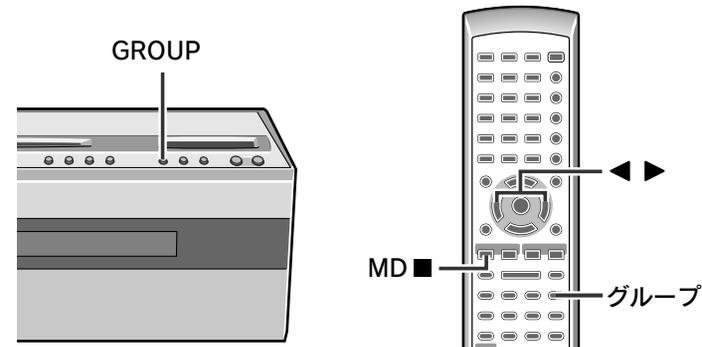
■ 聞きたいグループを選ぶには

- ① グループ録音した MD を入れると、自動的にグループモードになります。 ("GROUP" 点灯)
(最初のグループを表示します。)
MD を取り出すと、グループモードは解除されます。
- ② [グループ] をくり返し押して、聞きたいグループを選ぶ。
リモコンの [◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。

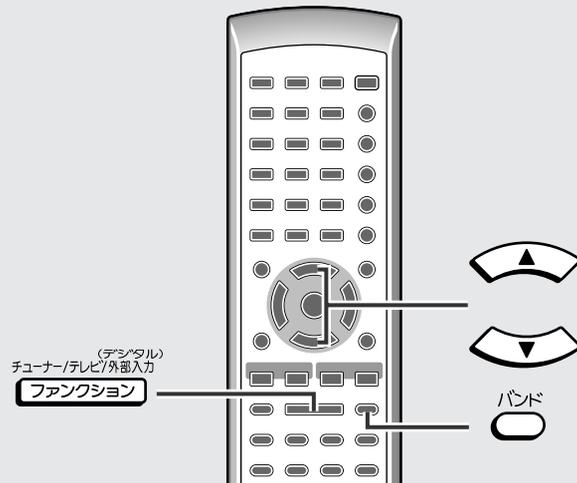
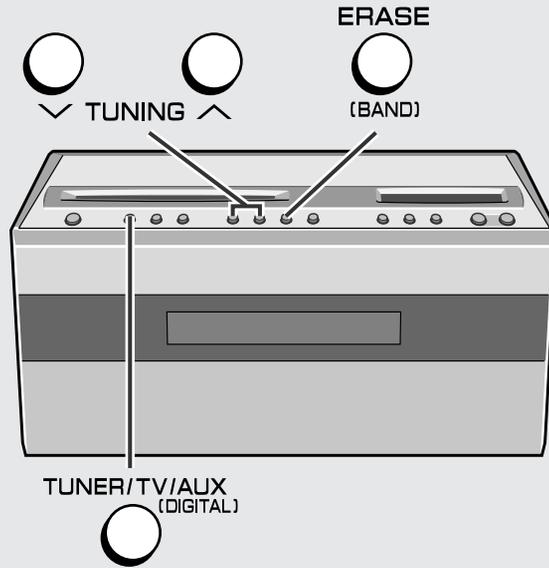
グループモードを解除するには

停止中に、[グループ] をくり返し押して、"GROUP" を消灯させる。

リモコンの [MD ■] を2秒以上押しても解除することができます。



ラジオ放送を聞く



- 1 電源を入れて(☞ P.19)…
[TUNER] を押して、
チューナー
“TUNER” を選ぶ。



- 2 [BAND] を押して、“FM STEREO”、
“FM” または “AM” を選ぶ。

- 3 [TUNING ∨ ∧] を押して、放送局を選ぶ。

自動同調：ボタンを0.5秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。

手動同調：ボタンを小さく押し続けて、希望する放送局を受信します。

リモコンの[▲]または[▼]でも、放送局を選ぶことができます。

■音質を調整する ☞ P.25

FM ステレオ放送の受信について

[BAND] を押して、“STEREO” を点灯させる。

STEREO 表示 (点灯)	FM ステレオモード
STEREO 表示 (消灯)	FM モノラルモード

FM ステレオ放送を受信すると “**ST**” が点灯します。



FM ステレオ放送を受信しても電波が弱いと “**ST**” が点灯しません。このときは、音が出ませんので、FM モノラルモードに切り換えてください。

ラジオ放送を聞く (続き)

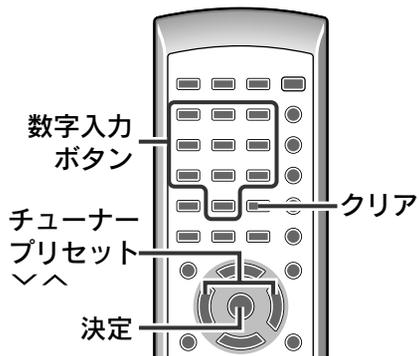
■ 放送局を登録するには

放送局は、AM放送・FM放送を合わせて、40局まで登録できます。

① 登録したい放送局を受信する。

FM放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも記憶されます。

② [決定] を押して、登録モードにする。



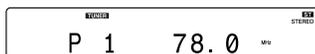
③ 5秒以内に…

[チューナープリセット √ ∨ ∨] を押して、登録する番号を選ぶ。



④ 5秒以内に…

[決定] を押す。



すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

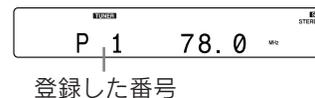
他の放送局を登録するには、操作 1 からの手順をくり返します。

ご注意

一日以上電源コードを抜いていたり、停電があると、登録した放送局は消えます。そのときは、もう一度登録し直してください。

登録した放送局を呼び出すには

[チューナープリセット √ ∨ ∨] を押して、登録した番号を選ぶ。



[数字入力ボタン] で呼び出すとき：

登録した番号を入力し [決定] を押す。

(例) 28局目
[2] [8] → [決定]

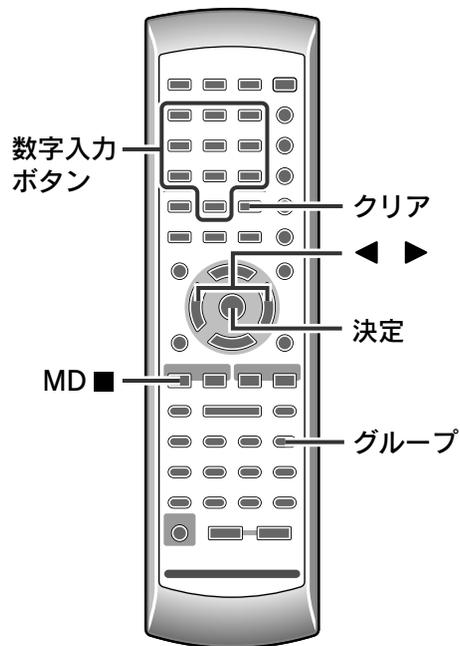
- ボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。
- 入力をまちがえたときは [クリア] を押したあと入力し直してください。

お知らせ

- テレビ音声は次の周波数で受信できます。
 - 1チャンネル : FM 95.75MHz
 - 2チャンネル : FM 101.75MHz
 - 3チャンネル : FM 107.75MHz
- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。そのときは、手動同調をお使いください。
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、テレビの2または3チャンネルの音声を受信したときに、FM放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声やAM放送は、モノラルで受信されますので、ステレオにはなりません。

聞きたい曲から聞く (ダイレクト再生)

MDの聞きたい曲から再生することができます。



① MDを入れたあと…
リモコンの [MD ■] を押す。

グループで録音した MD を入れたとき

② [グループ] を押して、聞きたい曲のあるグループを選ぶ。

[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。

③ [数字入力ボタン] で聞きたい曲番を入力し、[決定] を押す。



- 指定した曲から、再生が始まります。
- 入力をまちがえたときは [クリア] を押したあと入力し直してください。

曲番の指定のしかた

例) 28 曲目
[2] [8] → [決定]

例) 105 曲目
[1] [0] [5] → [決定]

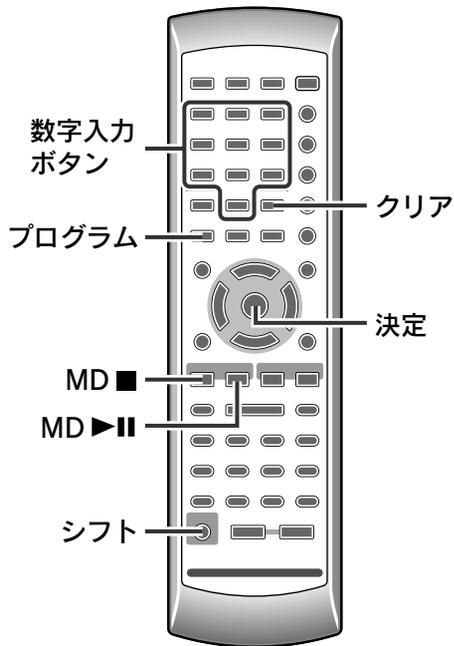
お知らせ

- グループで録音した MD を入れたときは、自動的にグループモードになります。(P.44)
- [数字入力ボタン] を続けて押すときは、5 秒以内に操作してください。
- ランダム再生 (P.50) やプログラム再生 (P.48) を設定しているときは、ダイレクト再生はできません。

好きな曲だけを記憶させて聞く (プログラム再生)

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

好きな曲を、好きな順に再生することができます。(最大 20 曲)



7 章

MDのいろいろな聞きかた

1 MDを入れたあと…
リモコンの **[MD ■]** を押す。
表示部に “**GROUP**” が点灯したら、消灯させてください。
(P.44)

2 **[シフト]** を押したまま
[プログラム] を押す。

3 **[数字入力ボタン]** で聞きたい曲番を入力し、
[決定] を押す。

曲番 プログラム番号 再生時間

- 引き続き別の曲番を登録するときは、くり返し操作します。
- 曲番をまちがえたときは、**[クリア]** を押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。続けて押すと、順に取り消されます。
- 総再生時間が 400 分以上を超えると “--:--” が表示されますが、記憶はされています。

4 **[MD ▶II]** を押す。
登録した順番で再生したあとと停止し、プログラム再生は解除されますが登録した内容は消えません。

- **登録内容を追加するには**
操作 1 に戻り再度入力します。
前に選んでいる曲のあとに追加されます。
- **登録内容を取り消すには**
MD を一度取り出してください。

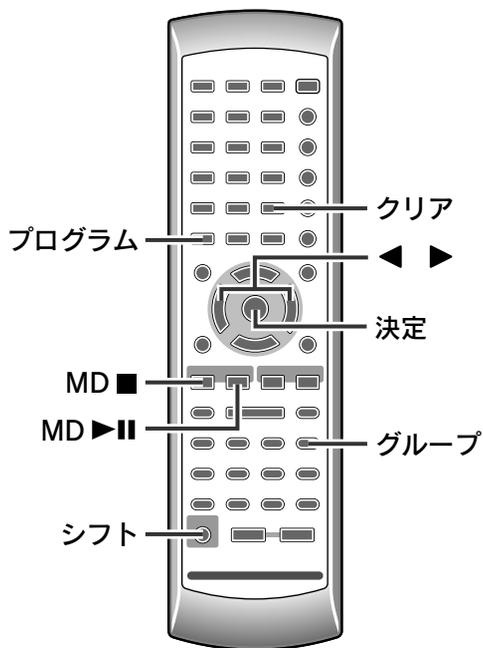
お知らせ

- 再生中や一時停止中に登録することはできません。
- プログラム再生の登録内容は、録音操作をすると消えます。
- **[数字入力ボタン]** で MD に記録されていない曲番を入力しても登録されません。
- 登録を途中で止めるときは **[MD ■]** を押してください。
- 同じ MD でもう一度プログラム再生するときは、**[シフト]** を押したまま **[プログラム]** を押したあと再生してください。

好きなグループだけを記憶させて聞く (グループプログラム再生)

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

グループ録音されたMDでは、好きなグループを好きな順に再生することができます。(最大 10 グループ)



① リモコンの [MD ■] を押す。

② グループ録音した MD を入れる。

表示部に「GROUP」が点灯していないときは、点灯させてください。(P.44)

③ [シフト] を押したまま [プログラム] を押す。



④ [グループ] を押して、聞きたいグループを選び [決定] を押す。



- 引き続き別のグループを登録するときは、くり返し操作します。
- グループをまちがえたときは、[クリア] を押すと、最後に選んだグループが取り消されます。続けて押すと、順に取り消されます。
- [◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。

⑤ [MD ▶||] を押す。

登録されたグループの曲をすべて再生したあと停止し、グループプログラム再生は解除されますが登録した内容は消えません。

■ 登録内容を追加するには

操作 1 に戻り再度入力します。
前に選んでいるグループのあとに追加されます。

■ 登録内容を取り消すには

MD を一度取り出してください。

お知らせ

- 再生中や一時停止中にはグループを登録することはできません。
- グループプログラムの設定は、録音操作をすると解除されます。
- グループモードでのプログラム再生は、1 曲単位ではなく、グループ単位になります。
- グループプログラムしたあとに、リピート再生すると、聞きたいグループだけをくり返して聞くことができます。
- グループプログラムしたあとに、ランダム再生することはできません。
- 登録を途中で止めるときは [MD ■] を押してください。
- 同じMDでもう一度グループプログラム再生するときは、[シフト] を押したまま [プログラム] を押したあと再生してください。

7 章

MDのいろいろな聞きかた

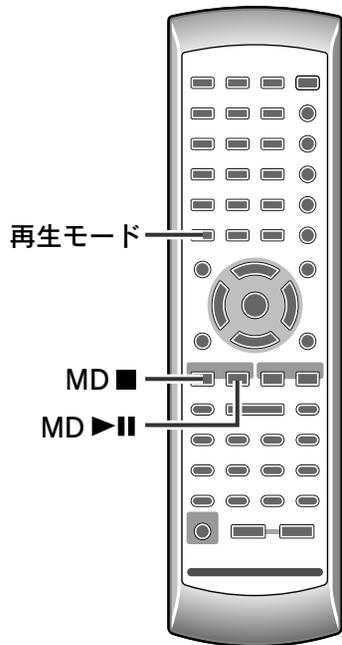
くり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

くり返し再生 (リピート再生) したり、
順不同で再生 (ランダム再生) するこ
とができます。

7 章

MDのいろいろな聞きかた



1 MDを入れたあと…
リモコンの [MD ■] を押す。

2 [再生モード] を押して、再生モードを選ぶ。
ノーマル再生 リピート再生 ランダム再生

NORMAL REPEAT 点灯 RANDOM RANDOM 点灯

3 [MD ▶||] を押す。

■ 聞きたい曲だけをくり返して聞くには
プログラム再生 (P.48) をしたあとに、[再生モード] を押して、
リピート再生を選びます。

	グループモードを解除したとき ("GROUP" 消灯) の動作	グループモードにしたとき ("GROUP" 点灯) の動作
リピート再生	全曲をくり返し再生します。 	全曲をくり返し再生します。
ランダム再生	全曲を順不同に再生したあと、 停止します。 	グループ内で順不同に再生し、 全曲再生後停止します。

お知らせ

- リピート再生は、止めるまで続きます。お聞きになったあとは、必ず停止してください。
- MDの再生中に再生モードを切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生されます。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。
(自分で選曲できません。)
- プログラム再生を設定しているときは、ランダム再生はできません。

録音する前に、知っておいていただきたいこと

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

8 章

MDへの録音

■ 試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万が一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

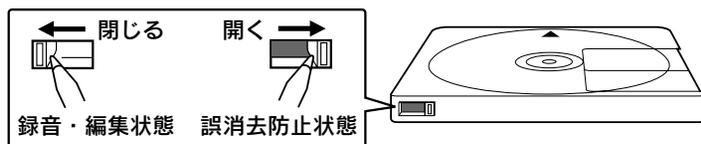
■ 音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(P.81)

■ MDの誤消去防止について

MDに録音や編集をするときは、誤消去防止用ツマミが閉じていることを確かめてください。

録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止用ツマミを開いておくことをおすすめします。

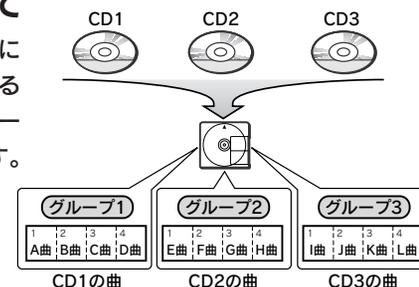


お知らせ

- 録音中に、音量・音質などを調整しても、録音には影響ありません。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。音とびを起す原因となります。
- 再生専用MD（市販の音楽ソフト）には録音できません。

■ グループ録音について

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音（最大99グループ）することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。



グループモードを設定して録音すると...

グループ1				グループ2				グループ3			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲

グループごとに曲番が1から始まります。

グループモードを解除して録音すると...

ディスク名											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲

連続した曲番になります。

お知らせ

- ディスク名がグループ録音に適していないときに、グループ録音の操作をすると、“? Gr Form.”のあと“NewForm.OK?”と表示されることがあります。その場合、ディスク名を消さないでグループ録音ができません。

ディスク名を消しても良いときは：

【決定】を押してください。

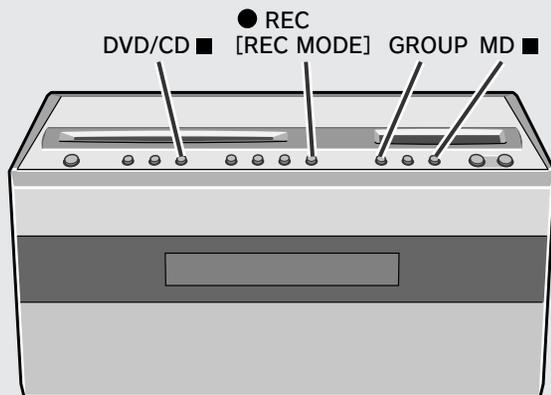
ディスク名を消したくないときは：

【MD ■】を押して、録音を停止してください。

- グループ録音したMDを他の機器で録音または編集すると正しく動作しないことがあります。
- グループ機能に対応した他の機器で録音したMDをこの製品で使用すると、正しく動作しないことがあります。

CDの1曲目から順番に録音する

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10



1 電源を入れて…
再生するCDと、録音用MDを入れる。

2 リモコンの [DVD/CD ■] を
押して、入力を「CD」にする。



録音レベルを調整するときは、この操作のあとに「録音レベルの調整について」(P.54)の操作①～④をしてください。
調整したあとは、操作4に進んでください。

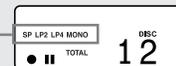
3 [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。

4 [● 録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。

押すたびに切り換わります。

SP→LP2→LP4→MONO

録音モード表示



表示	録音モード	録音時間 (80分のMDに録音する場合)
SP	ステレオ録音	最大 80分
LP2	2倍長時間録音 (ステレオ)	最大 160分
LP4	4倍長時間録音 (ステレオ)	最大 320分
MONO	モノラル録音	最大 160分

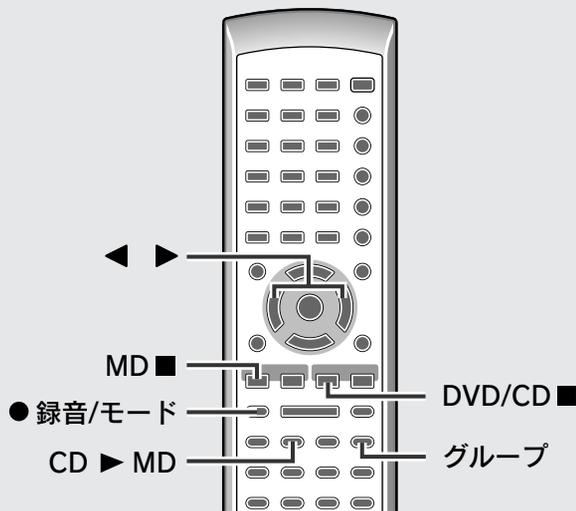
- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードの設定は、次に変更するまで変わりません。

5 [CD ▶ MD] を押して、録音を開始する。

- 録音はデジタル録音になります。
- CDの再生が終わるか、MDの録音残り時間がなくなると、CDとMDは自動的に停止します。

8 章

MDへの録音

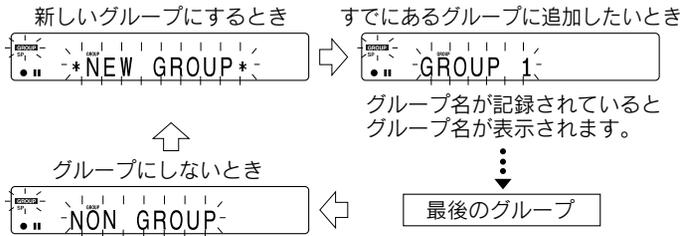


■ グループモードを設定して録音するには

- ① 電源を入れて…
再生するCDと、録音用MDを入れる。
- ② リモコンの [DVD/CD ■] を押して、入力を [CD] にする。
- ③ [グループ] を押して、“GROUP” を点灯させる。

GROUP
 CD

 - グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
 - 録音レベルを調整するときは、この操作のあとに「録音レベルの調整について」(P.54) の操作①～④をしてください。調整したあとは、操作5に進んでください。
- ④ [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。
- ⑤ [● 録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。
- ⑥ [グループ] を押して、録音したいグループを選ぶ。



[◀] または [▶] を押しても、選ぶことができます。

- ⑦ [CD ▶ MD] を押して、録音を開始する。
 - 録音はデジタル録音になります。
 - CDの再生が終わるか、MDの録音残り時間がなくなると、CDとMDは自動的に停止します。

■ 録音を停止するには

[DVD/CD ■] または [MD ■] を押す。
CDとMDが停止したあと、MDに曲番を書き込みます。
録音中に一時停止することはできません。

■ 曲番について

CDから録音したときは、CDと同じ位置に曲番がつきます。

C D	1曲目 A曲	2曲目 B曲	3曲目 C曲
	↓		
録音されたMD	1曲目 A曲	2曲目 B曲	3曲目 C曲

CDによっては、CDの曲番と録音されたMDの曲番が一致しないことがあります。

■ 好きな曲だけを録音するときは (プログラム録音)

- ① 録音したい曲をプログラムする。(P.28: 操作1～2)
- ② 録音の操作をする。(P.52: 操作3～5)
グループ録音するときは (P.53: 操作3～7)

CDの途中の曲から録音する

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

① CDとMDを入れて…
リモコンの [DVD/CD ■] を押して、入力を [CD] にする。

② [グループ] を押して、グループモードを選ぶ。
グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。

③ [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。

④ [● 録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。

グループ録音するときのみ

⑤ [グループ] を押して、録音したいグループを選ぶ。
[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。

⑥ [数字入力ボタン] を押して、録音したい曲番を選び [決定] を押す。
• CDは指定した曲番から再生し、MDは録音を開始します。
• CDの再生が終わると、MDも自動的に停止し、録音の一時停止状態になります。

録音を停止するには

[MD ■] を押す。

■ 録音レベルの調整について

CDの音声レベルが低いときや、高いときは、録音をする前に録音レベルを調整することができます。録音の一時停止状態にする前に、以下の操作をしてください。

① [DVD/CD ▶II] を押して、録音したい曲を再生する。

② [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。

③ [録音レベル ▲ ▼] を押して、録音レベルを調整する。

- 4dB ~ + 10dB

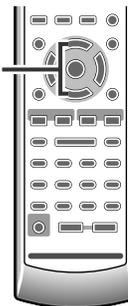
R. LEV. +4dB



レベルメーター 0dB

レベルメーター 0dB

録音レベル ▲▼



- 最も大きなレベルで“0dB”をこえないようにします。
- 録音レベルは-4dBから+10dBまで、2dBステップで調整することができます。

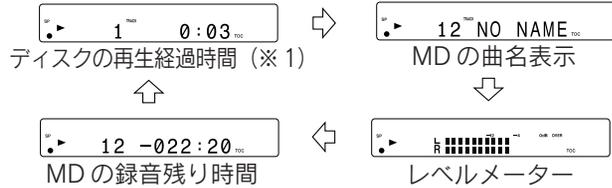
④ [DVD/CD ■] を押して、CDを停止する。

このあと、左の操作③は不要です。

お知らせ
録音レベルは録音が終了したとき、または、[MD ■] を押すと0dBに戻ります。

■ 表示を切り換える

録音中に、[本体表示] を押すたびに切り換わります。



- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。
- モノラル録音モード (MONO) にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

(※1) DVD から音声を録音しているときは、タイトル番号と再生経過時間が表示されます。

■ MDの4倍長時間録音 (LP4) についてのご注意

4倍長時間録音 (LP4) は、特殊な圧縮方式によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が録音される場合があります。

音質を重視する録音を行うときには、ステレオ録音 (SP) または2倍長時間録音 (LP2) をおすすめします。

お知らせ
2倍・4倍長時間録音 (LP2・LP4) をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。

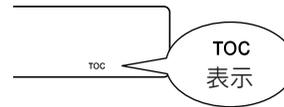
対応していない機器で再生すると、“NOT AUDIO” が表示され、無音状態となります。

(機器によっては、動作や表示の内容が異なる場合があります。)

■ ^{トック} TOC (Table of Contents) について

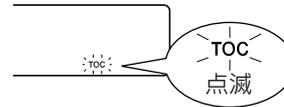
TOCとは、曲番や音声を認識するための目次情報です。再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。録音や編集をすると、画面に“TOC”が表示されます。

“TOC” の表示中は…



録音や編集によって、TOCの情報が変更されたことを表しています。この時点では、録音や編集した情報はMDには記録されていません。

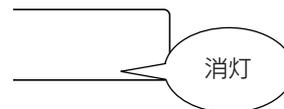
“TOC” の点滅中は…



録音や編集した情報をMDに記録中です。TOCはこのようなときに記録されます。

- 録音を停止したとき
- 入力を切り換えたとき
- MDを取り出したとき
- 電源を切ったとき

“TOC” が消灯すると…

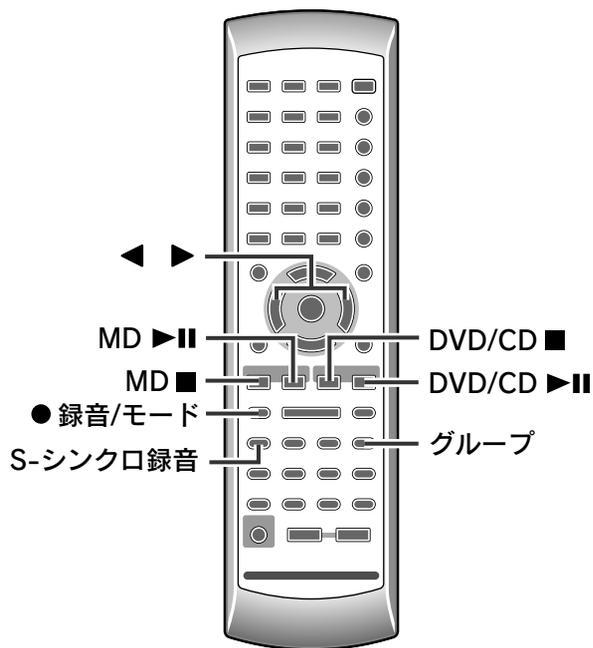


録音や編集した情報がMDに記録されました。

ご注意
“TOC” が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。録音や編集した情報が記録されません。

DVDの音声を録音する

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10



8 章

MDへの録音

■ DVDの再生音を録音する

- 1 DVDとMDを入れて…
リモコンの [DVD/CD ■] を押して、入力を「DVD」にする。
オートプレイのDVDを入れたときは、再生が始まります。そのときは、停止してください。
 - 2 [グループ] を押して、グループモードを選ぶ。
 - グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
 - 録音レベルを調整するときは、この操作のあとに「録音レベルの調整について」(P.54) の操作①～④をしてください。調整したあとは、操作4に進んでください。
 - 3 [●録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。
 - 4 [●録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。(P.52)
- グループ録音するときのみ
- 5 [グループ] を押して、録音したいグループを選ぶ。
[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。
 - 6 [DVD/CD ▶||] を押して、DVDを再生する。
このときは、まだ録音は開始しません。
 - 7 録音したいところで…
[MD ▶||] を押して、録音を開始する。
 - 録音はアナログ録音になります。
 - MDの録音残り時間がなくなると、MDは自動的に停止します。

■ DVDの再生音と同時に録音する (サウンドシンクロ録音)

1 DVDとMDを入れて…
リモコンの [DVD/CD ■] を押して、入力を「DVD」にする。
オートプレイのDVDを入れたときは、再生が始まります。そのときは、停止してください。

2 [グループ] を押して、グループモードを選ぶ。

- グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
- 録音レベルを調整するときは、この操作のあとに「録音レベルの調整について」(P.54)の操作①～④をしてください。調整したあとは、操作4に進んでください。

3 [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。

4 [● 録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。(P.52)

グループ録音するときのみ

5 [グループ] を押して、録音したいグループを選ぶ。
[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。

6 [S- シンクロ録音] を押す。
サウンドシンクロ “S-SYNC” が点灯します。サウンドシンクロ “S-SYNC” が点滅したときは、もう一度 [S- シンクロ録音] を押して点灯させてください。

7 [DVD/CD ▶||] を押して、DVDを再生する。

- 録音が始まります。(録音はアナログ録音になります。)
- 再生音が入力されなくなると、録音は一時停止します。
- MDの録音残り時間がなくなると、MDは自動的に停止します。

■ 好きなチャプターだけを録音するときは (プログラム録音)

- 録音したいチャプターをプログラムする。
好きなチャプター順でプログラムするときは (P.29 : 操作1～3)
- サウンドシンクロ録音の操作をする (P.57 : 操作2～7)

■ 録音を停止するには

[MD ■] を押す。

■ 曲番について

DVDから録音したときは、1秒以上の無音状態があると自動的に曲番がつきます。(オートマーク)

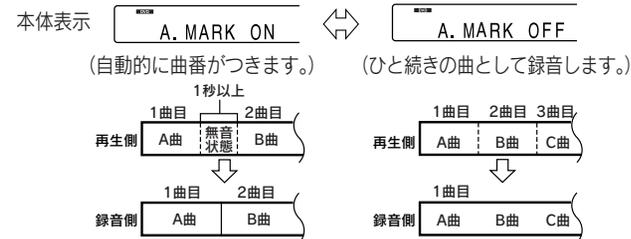
お買いあげ時は “A. MARK ON” になっています。

オートマークの設定を切り換えるには

録音の一時停止状態のとき…

本体の [ERASE] を押す。

1回押すと現在の設定を表示し、表示中に続けて押すと、切り換わります。



- 曲番が多すぎたり、少ないときは、録音が終わったあとMD編集(コンバイン・デバインド P.66)で曲番を修正してください。
- 再生音に雑音が多いときは、オートマークが正しく動かないことがあります。

録音を停止したり、一時停止すると…

次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。

お知らせ

サウンドシンクロ録音中は、オートマークをオフにすることはできません。

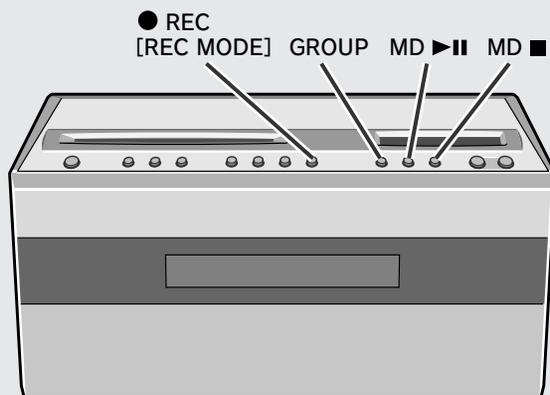
■ 録音中に自分で曲番をつけるには

曲番をつけたい位置で… [● 録音/モード] を押す。

曲番が1つ増えて、録音はそのまま続きます。
曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。

ラジオ放送を録音する

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10



- 1 電源を入れて…
録音用MDを入れる。
- 2 録音したい放送局を受信する。(P.45)
- 3 [● 録音 / モード] を押して、録音の一時停止状態にする。
- 4 [● 録音 / モード] を押して、録音モードを選ぶ。
(P.52)
- 5 [MD ▶||] を押して、録音を開始する。

MDの録音残り時間がなくなると、MDは自動的に停止します。

録音を一時停止するには

録音中に、[MD ▶||] を押す。
もう一度押すと、録音を再開します。

録音を停止するには

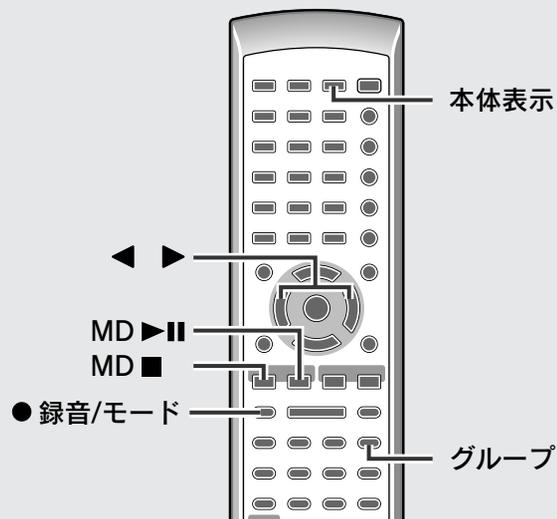
録音中に、[MD ■] を押す。
MDに曲番を書き込んだあと、MDが停止します。

お知らせ

- AM放送を録音するときは、録音の一時停止中に、AMアンテナを本体から離して、AM放送が最もきれいに聞こえるように調整しておいてください。
- 録音レベルは、調整することができません。

8 章

MDへの録音



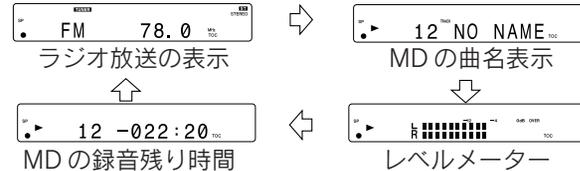
■ グループモードを設定して録音するには

- ① 電源を入れて…
録音用MDを入れる。
- ② 録音したい放送局を受信する。(P.45)
- ③ [グループ] を押して、“GROUP” を点灯させる。
グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
- ④ [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。
- ⑤ [● 録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。(P.52)
- ⑥ [グループ] を押して、録音したいグループを選ぶ。
 新しいグループにするとき すでにあるグループに追加したいとき

 グループ名が記録されていると
グループ名が表示されます。
 グループにしないとき 最後のグループ
- ⑦ [MD ▶II] を押して、録音を開始する。
MDの録音残り時間がなくなると、MDは自動的に停止します。

■ 表示を切り換える

録音中に、[本体表示] を押すたびに切り換わります。



- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。
- モノラル録音モード (MONO) にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

■ 曲番について

ラジオ放送から録音したときは、1回の録音がひと続きの曲として録音されます。

	1曲目	2曲目	3曲目
ラジオ放送	A曲	B曲	C曲
	↓		
録音されたMD	(A曲)	(B曲)	(C曲)

録音を停止したり、一時停止すると…

次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。

■ 録音中に自分で曲番をつけるには

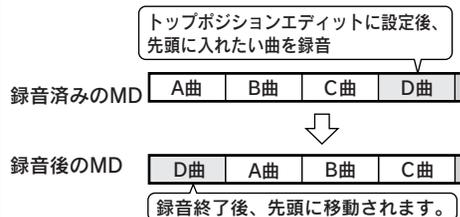
曲番をつけたい位置で… [● 録音/モード] を押す。

曲番が1つ増えて、録音はそのまま続きます。
曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。

録音済みMDの先頭に録音する (トップポジションエディット)

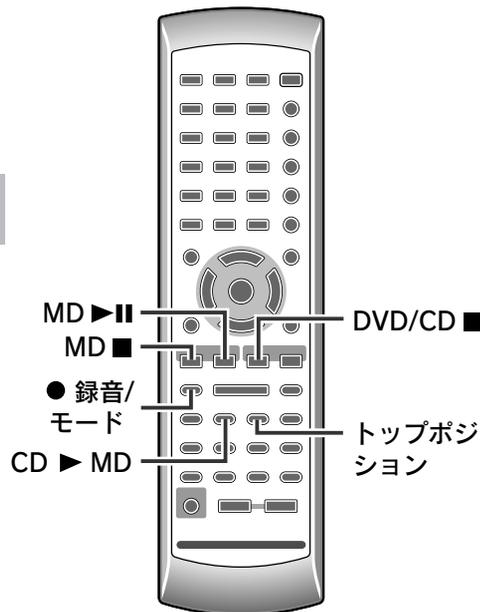
DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

録音済みMDの先頭に、曲をあとから録音することができます。



8 章

MDへの録音



CDから録音するとき

ラジオ放送から録音するとき

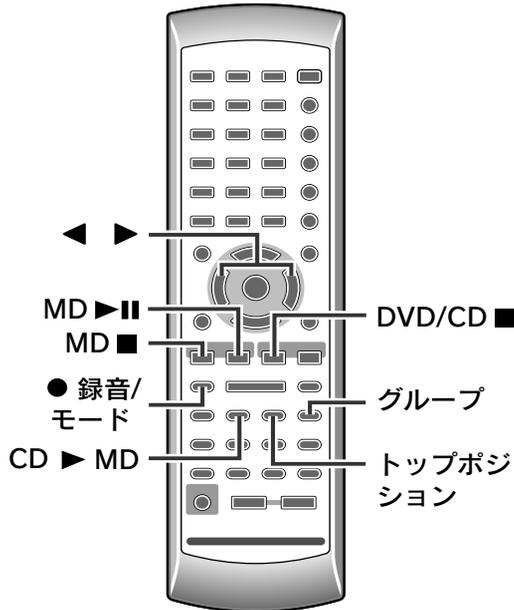
- 1 CDとMDを入れて…
リモコンの [DVD/CD ■] を押す。
録音したい放送局を受信して、録音用MDを入れる。
- 2 [トップポジション] を押す。
もう一度押すと、トップポジションエディットの設定が解除されます。

- 3 [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。
- 4 [● 録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。
- 5 録音を開始する。
[CD ▶ MD] を押す。
録音が終わると、トップポジションエディットの設定は解除されます。録音した内容はMDの先頭の曲番となり、以前に録音済みの内容は、今録音した曲以降の曲番に移動します。
[MD ▶ III] を押す。
録音が終わったら [MD ■] を押して、停止させてください。

お知らせ

- 録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。
- グループにしたMDでは、グループモードを解除していても [トップポジション] を押すと、自動的にグループモードになります。

グループ録音したMDのときは、グループの先頭に曲をあとから録音することができます。



■ グループモードを設定して録音するには

CD から録音するとき

ラジオ放送から録音するとき

- 1 CD と MD を入れて…
リモコンの [DVD/CD ■] を押す。
録音したい放送局を受信して、録音用 MD を入れる。
- 2 [グループ] を押して、“GROUP” を点灯させる。
グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
- 3 [トップポジション] を押す。
点灯 
- 4 [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。
- 5 [● 録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。
- 6 [グループ] を押して、録音したいグループを選ぶ。
[◀] または [▶] を押しても、選ぶことができます。
- 7 録音を開始する。
[CD ▶ MD] を押す。
CD の再生が終わるか、MD の録音残り時間がなくなると、CD と MD は自動的に停止します。
[MD ▶||] を押す。
録音が終わったら [MD ■] を押して、停止させてください。

録音が終わると、トップポジションエディットの設定は解除されます。録音した内容は、選んだグループの先頭の曲番となります。

お知らせ

- 録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。
- グループを99個以上作ったときは、トップポジションエディットでのグループ録音はできません。
- トップポジションエディットでノングループは選べません。
- グループにしたMDでは、グループモードを解除していても[トップポジション]を押すと、自動的にグループモードになります。

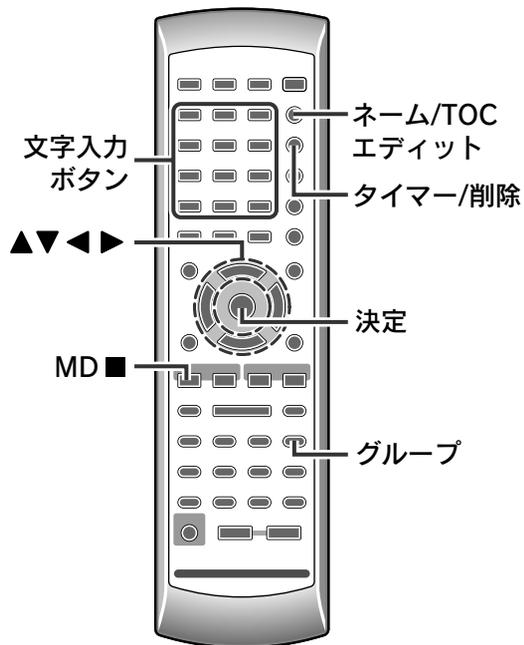
8 章

MD への録音

録音したMDにタイトルをつける

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

準備：録音済みのMDを入れる



9 章

MDの編集

- グループ録音したMDは、グループモードが解除されると“GROUP DISC”と表示されて、編集操作ができません。グループモードを設定して、操作してください。
- プログラム再生やランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。設定を解除してから操作してください。

ディスク名をつける (ディスクネーム)

- ① リモコンの [MD ■] を押す。
- ② [ネーム/TOC エディット] を押して、編集メニューにする。
- ③ 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、“DISC NAME” を選ぶ。



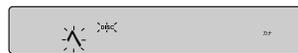
- ④ 10秒以内に… [決定] を押す。



文字入力画面

中止するには、[ネーム/TOCエディット] を押します。

- ⑤ [文字入力ボタン]、[▲] または [▼] を使って、文字を入力する。



- ⑥ 入力が終われば… [決定] を押す。



ディスク名が記録されます。

グループ名をつける (グループネーム)

- ① リモコンの [MD ■] を押す。
- ② [グループ] を押して、名前をつけるグループを選ぶ。
[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。
- ③ [ネーム/TOC エディット] を押して、編集メニューにする。

- ④ 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、“GROUP NAME” を選ぶ。



- ⑤ 10秒以内に… [決定] を押す。



文字入力画面

中止するには、[ネーム/TOCエディット] を押します。

- ⑥ [文字入力ボタン]、[▲] または [▼] を使って、文字を入力する。



- ⑦ 入力が終われば… [決定] を押す。



グループ名が記録されます。

お知らせ

ノングループにグループ名をつけることはできません。

曲名をつける (トラックネーム)

- ① 名前をつける曲の再生中に…
[ネーム/TOCエディット] を押して、
編集メニューにする。



- ② 10秒以内に… [決定] を押す。



文字の入力画面になり、聞いている曲がくり返して再生されます。

中止するには、[ネーム/TOCエディット] を押します。

- ③ [文字入力ボタン]、[▲] または [▼] を使って、文字を入力する。



- ④ 入力が終われば… [決定] を押す。



曲名が記録され、通常の再生に戻ります。

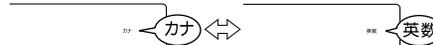
お知らせ

- 停止中に曲を選んでいるときや、一時停止中にも曲名をつけることができます。
- 録音中にも曲名をつけることができます。録音中に操作するときは、その曲の録音が終わる前に、名前の登録を終えてください。

文字入力のしかた

- ① 文字の種類を選ぶ。

- カタカナ<⇄>英数字の切り換え：
[▲] または [▼] を押す。



- 英数字の大文字<⇄>小文字の切り換え：
[° ° 小文字] を押す。

- ② 文字を入力する。

- [文字入力ボタン] を押す回数によって、表示される文字が切り換わります。
- カーソルを移動するときは、[◀] または [▶] を押します。

文字を削除するとき

- 文字入力画面にする。
- [◀] または [▶] を押して、削除したい文字を選ぶ。
- [タイマー/削除] を押す。
- [決定] を押す。

文字を追加入力するとき

- 文字入力画面にする。
- [◀] または [▶] を押して、追加したい位置の文字を選ぶ。
- 文字を入力する。
もとの文字が1文字ずつ右に移動します。
- [決定] を押す。

(例)「ヒットA」と入力するとき

- [▲] または [▼] を押し、カタカナ入力モードにする。
- HMNO HMNO (ヒ)
- GH I GH I GH I GH I GH I GH I (ッ) 小文字
- [▶] を押して、一文字移動する。
- GH I GH I GH I GH I GH I (ト)
- [▲] または [▼] を押し、英数入力モードにする。
- カABC (A)

(入力できる文字の種類)

ボタン	カタカナ入力モード	英数入力モード	
		大文字	小文字
①	アイウエオ アイウエオ	1	1
②	カキクケコ	ABC 2	abc 2
③	サシスセソ	DEF 3	def 3
④	タチツテト ッ	GHI 4	ghi 4
⑤	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
⑥	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
⑦	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
⑧	ヤユヨ ヤユヨ	TUV 8	tuv 8
⑨	ラリルレロ	WXYZ 9	wxyz 9
⑩	ワヲン	0 スペース	0 スペース
フリ印	° ° スペース	アルファベットの 大文字/小文字の切換え (数字の大きさは変わりません。)	
記号 タイム	- . , / : ? & () ! " # \$ % * ; < = > @ _ ' + ' スペース		

録音したMDにタイトルをつける (続き)

■ 入力したタイトルを消すには

ディスク名を消去する

- ① リモコンの [MD ■] を押す。
- ② [ネーム/TOC エディット] を押して、編集メニューにする。
- ③ 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
ディスクネーム
“DISC NAME” を選ぶ。

- ④ 10秒以内に… [タイマー/削除] を2秒以上押す。

中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押します。
- ⑤ [決定] を押す。
ディスク名が消去されます。

グループ名を消去する

- ① リモコンの [MD ■] を押す。
- ② [グループ] を押して、名前を消したいグループを選ぶ。
[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。
- ③ [ネーム/TOC エディット] を押して、編集メニューにする。
- ④ 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
グループネーム
“GROUP NAME” を選ぶ。

- ⑤ 10秒以内に… [タイマー/削除] を2秒以上押す。

中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押します。
- ⑥ [決定] を押す。
グループ名が消去されます。

お知らせ

グループリザーブ (P.70) を行ったあとと曲を録音するまでは、そのグループ名を消去することはできません。

曲名を消去する

- ① 名前を消したい曲の再生中に… [ネーム/TOC エディット] を押して、編集メニューにする。

- ② 10秒以内に… [タイマー/削除] を2秒以上押す。

中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押します。
- ③ [決定] を押す。
選んだ曲名が消去されます。

お知らせ

- 名前に “/” を連続してつけることはできません。
- 名前の先頭に “LP:” を入力すると、“LP:” が表示されないことがあります。(P.88)
- この製品でカタカナを入力したとき、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- 他の機器でカタカナ入力されたMDは、この製品では正常に表示されないことがあります。
- ディスク名やグループ名、各曲名で入力した文字が40文字を超えると “^{ネーム}NAME FULL” と表示されます。
- 1枚のMDには、約1,700文字まで入力することができます。(約1,700文字を超えると “^{トラック}TOC FULL 1” と表示されます。ただし、この製品ではグループの情報が記録されるため、1,700文字以下でも “^{トラック}TOC FULL 1” が表示されることがあります。)
- 他の機器で40文字以上入力されたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、ディスク名やグループ名、曲名を一度消去したあと、もう一度入力してください。(P.62)

曲やグループを消す

1 曲ずつ消す (トラックイレース)



- 1 停止中に…
[◀◀] または [▶▶] を押して、消したい曲を選ぶ。

消したい曲の再生中に、[MD ▶||] を押して一時停止状態にしてもできます。

- 2 本体の [ERASE] を押す。



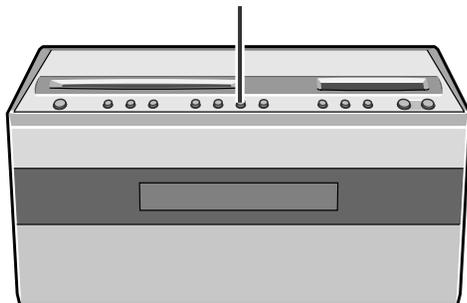
中止するには、[MD ■] を押します。

- 3 [ERASE] を 2 秒以上押す。



1 曲消えて、消えたい曲の頭で停止します。

ERASE



グループを消す (グループイレース)



- 1 停止中に…
[グループ] を押して、消したいグループを選ぶ。



[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。

- 2 [ネーム/TOC エディット] を押して、編集メニューにする。

- 3 10 秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
グループ イレース
“Gr & Tr - ERASE” を選ぶ。



- 4 10 秒以内に… [決定] を押す。



中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押します。

- 5 もう一度… [決定] を押す。



選んだグループが消えます。

すべての曲を消す (オールイレース)



- 1 リモコンの [MD ■] を押して、全曲表示にする。



- 2 本体の [ERASE] を押す。



中止するには、[MD ■] を押します。

- 3 [ERASE] を 3 秒以上押す。



すべての曲が消えます。

ご注意

曲やグループを消すと、もとは戻せません。消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

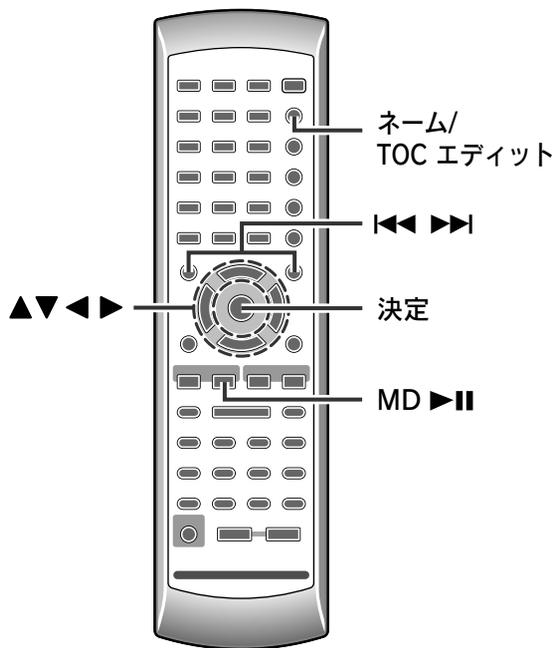
お知らせ

- リモコンの [ネーム/TOC エディット] と [▲] または [▼] を押して、^{トラックイレース} “Tr-ERASE” や ^{オールイレース} “ALL ERASE” のメニューを選んで消去することもできます。
- グループ録音しているディスクの曲を消すときは、グループモードに設定してください。^{グループディスク} (グループモードに設定していないと、“GROUP DISC” と表示され、消すことができません。)
- グループ内のすべての曲を消すと、そのグループも消えます。
- 曲を消すと、曲番・曲名なども同時に消えます。

曲を編集する

9 章

MDの編集



2 曲を 1 つにつなぐ (コンバイン)

つなぐ前	1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲
つないだ後	1 A曲	2 B曲	3 C曲	D曲

- 1 停止中に…
[◀◀] または [▶▶] を押して、つなぐ
うしろの曲を選ぶ。
うしろの曲を再生中に、[MD ▶||] を押して
一時停止状態にしてもできます。

- 2 [ネーム/TOC エディット] を押して、
編集メニューにする。

- 3 10 秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
“COMBINE” を選ぶ。

COMBINE

- 4 10 秒以内に… [決定] を押す。

3+ 4 ?
(確認表示です)

中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押
します。

- 5 もう一度… [決定] を押す。

COMPLETE TOC

曲がつながり、つながった曲の頭で停止します。

1 曲を 2 つに分ける (デバインド)

分ける前	1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲
分けた後	1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲

- 1 再生中に…
曲を分けたいところで、[MD ▶||] を
押して、一時停止状態にする。

- 2 [ネーム/TOC エディット] を押して、
編集メニューにする。

- 3 10 秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
“DIVIDE” を選ぶ。

DIVIDE

- 4 10 秒以内に… [決定] を押す。

DIVIDE OK?
(確認表示です)

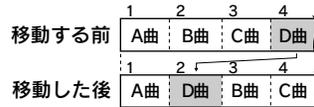
中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押
します。

- 5 もう一度… [決定] を押す。

COMPLETE TOC

曲が分けられ、うしろの曲の頭で停止します。

曲を移動する (ムーブ)



- 1** 停止中に…
[◀◀] または [▶▶] を押して、移動する曲を選ぶ。

移動したい曲を再生中に、[MD ▶■] を押して一時停止状態にしてもできます。

- 2** [ネーム / TOC エディット] を押して、編集メニューにする。

- 3** 10 秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
“MOVE” を選ぶ。

MOVE

- 4** 10 秒以内に… [決定] を押す。

4 → 1 ?
(確認表示です)

- 5** [◀] または [▶] を押して、移動先を選ぶ。

4 → 2 ?

移動先の曲番

中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押します。

- 6** もう一度… [決定] を押す。

COMPLETE

曲が移動し、その曲の頭で停止します。

2 曲を 1 つにつなぐときの「お知らせ」

- 連続していない2つの曲をつなぐには、あらかじめ、「ムーブ」を使って2つの曲を連続させてから、つないでください。
- デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モード (モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音) の異なる曲をつなぐことはできません。
- 短い曲 (ステレオ録音: 8 秒、モノラル録音・2倍長時間録音: 16 秒、4倍長時間録音: 32 秒) はつながることがあります。
- つなぐ2つの曲に、両方とも曲名・録音日時がついているときや、前の曲だけについているときは、前の曲名・録音日時が付きまます。ただし、他の機器で録音した曲は、つかないことがあります。
- グループにしている曲は、グループ内の曲しかつなぐことはできません。別のグループの曲とつなぐときは、「グループチェンジ」(P.68) を使って2つの曲を連続させてから、つないでください。
- グループ録音しているMDは、グループモードにしないと編集はできません。

1 曲を 2 つに分けるときの「お知らせ」

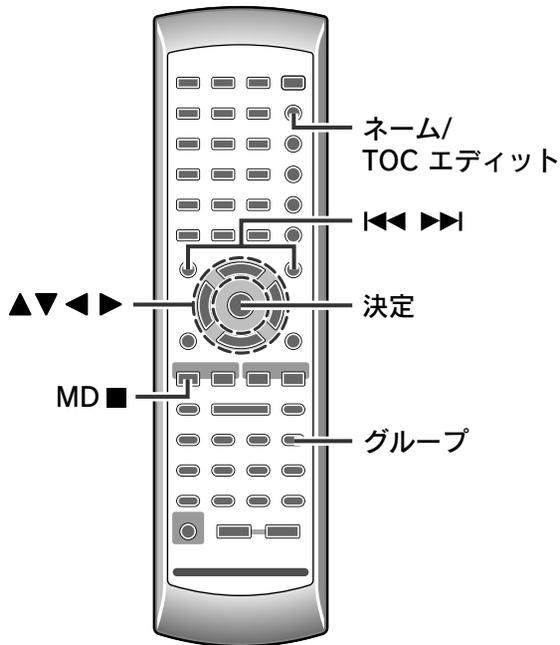
- 1 枚の MD で最大 255 曲まで曲を分けられます。ただし、254 曲以下でも曲を分けられないことがあります。(P.88)
- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時が付きまます。ただし、^{トップ}TOC に文字情報を登録する空きがないときは、うしろの曲には曲名・録音日時が付きまません。

曲を移動するときの「お知らせ」

- グループにしている曲は、グループ内での移動しかできません。別のグループに移動するには、「グループチェンジ」(P.68) を使って曲を移動してください。

グループを編集する

- 準備：① グループ録音した MD を入れる
② [MD ■] を押す



9 章

MD の編集

グループの選びかた

[グループ] をくり返し押して、グループを選ぶ。
[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。

曲の選びかた

[◀◀] または [▶▶] を押して曲を選ぶ。

曲を別のグループに移動する (グループチェンジ)

移動する前

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A 曲 B 曲 C 曲 D 曲	E 曲 F 曲 G 曲 H 曲	I 曲 J 曲 K 曲	L 曲 M 曲 N 曲 O 曲 P 曲

移動した後

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A 曲 B 曲 C 曲 D 曲	E 曲 F 曲 G 曲 H 曲	I 曲 J 曲 K 曲	L 曲 M 曲 N 曲 O 曲 P 曲

- 移動したい曲が入っているグループを選ぶ。
- 移動する曲を選ぶ。
- [名前/TOCエディット] を押して、編集メニューにする。
- 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
グループチェンジ
“Gr-CHANGE” を選ぶ。

- 10秒以内に… [決定] を押す。

(確認表示です)
- [◀] または [▶] を押して、移動先のグループを選ぶ。

中止するには、[名前/TOCエディット] を押します。
- [決定] を押す。

(確認表示です)
- もう一度… [決定] を押す。

曲が移動し、その曲の頭で停止します。

お知らせ

すべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。

グループを先頭に移動する (グループトップムーブ)

移動する前

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A 曲 B 曲 C 曲 D 曲	E 曲 F 曲 G 曲 H 曲	I 曲 J 曲 K 曲	L 曲 M 曲 N 曲 O 曲 P 曲

移動した後

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
H 曲 I 曲 J 曲 K 曲	A 曲 B 曲 C 曲 D 曲	E 曲 F 曲 G 曲	L 曲 M 曲 N 曲 O 曲 P 曲

- 移動するグループを選ぶ。
- [名前/TOCエディット] を押して、編集メニューにする。
- 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
グループトップムーブ
“Gr-TOP-MOVE” を選ぶ。

- 10秒以内に… [決定] を押す。

(確認表示です)
中止するには、[名前/TOCエディット] を押します。
- もう一度… [決定] を押す。

グループが移動します。

お知らせ

- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをしてもグループ名は変わりません。
- 先頭のグループをグループトップムーブしようとする
と、“Can't EDIT” と表示され、操作できません。
- ノングループは、グループトップムーブをすることはできません。

ノングループの曲を MD の最後に移動する (グループアレンジ)

移動する前

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A曲B曲C曲D曲	E曲F曲G曲H曲	I曲J曲K曲L曲	M曲N曲O曲P曲

移動した後

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A曲B曲C曲D曲	H曲I曲J曲K曲	L曲M曲N曲O曲	E曲F曲G曲P曲

- [ネーム/TOC エディット] を押して、編集メニューにする。
- 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
グループ アレンジ
“Gr-ARRANGE” を選ぶ。

- 10秒以内に… [決定] を押す。

(確認表示です)
中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押します。
- もう一度… [決定] を押す。
ノングループの曲がMDの最後に移動します。

ご注意

グループアレンジをすると、ノングループの曲をすべて後ろに移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなることがあります。移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。

グループになっていない曲をグループにする (グループエントリー)

グループにする前

ノングループ															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

グループにした後

グループ1				ノングループ											
1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

- [ネーム/TOC エディット] を押して、編集メニューにする。
- 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
グループ エントリー
“Gr-ENTRY” を選ぶ。

- 10秒以内に… [決定] を押す。

(確認表示です)
中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押します。
- もう一度… [決定] を押す。

- [◀] または [▶] を押して、グループにしたい最初の曲を選ぶ。

ノングループの曲番 1 から順に表示されます。
- [決定] を押す。

- [◀] または [▶] を押して、グループにしたい最後の曲を選ぶ。

- [決定] を押す。

(確認表示です)
- もう一度… [決定] を押す。
選んだ曲がグループになります。

ご注意

グループエントリーをすると、ノングループの曲をすべて後ろに移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなることがあります。グループにしてもよいか、よく確かめてから操作してください。

お知らせ

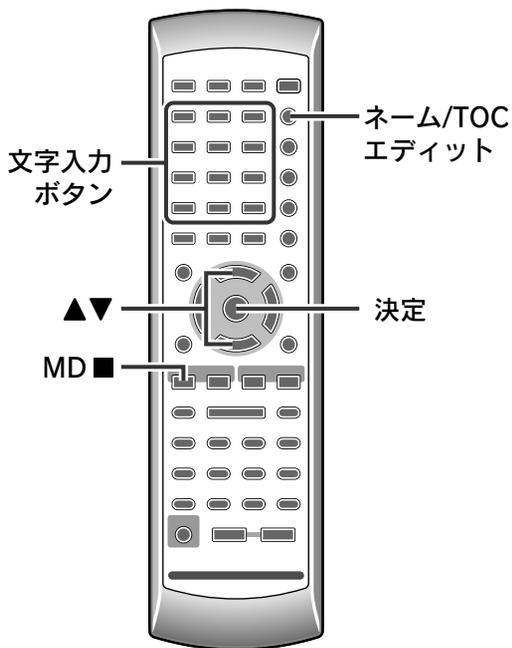
- ノングループの曲がないときは、操作3で
“NO TRACK” と表示され、グループエントリーすることはできません。
- 連続していない曲をグループにするには、あらかじめ「グループチェンジ」(P.68)、「ムーブ」(P.67) を使って曲を移動させてから、グループエントリーをしてください。

9 章

MDの編集

グループを編集する (続き)

- 準備: ① グループ録音した MD を入れる
 ② [MD ■] を押す



グループを作成する (グループリザーブ)



曲はあとから録音

- ① [ネーム/TOC エディット] を押して、編集メニューにする。
- ② 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、
グループ リザーブ
 “Gr-RESERVE” を選ぶ。

- ③ 10秒以内に… [決定] を押す。

 中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押します。
- ④ [文字入力ボタン]、[▲] または [▼] を使って、文字を入力する。(P.63)

 名前を入力しないと、グループを作成することができません。
- ⑤ 入力が終われば… [決定] を押す。
 グループが作成されます。

グループ情報を消去する (グループキャンセル)



- ① [ネーム/TOC エディット] を3秒以上押す。

- ② 10秒以内に… [決定] を押す。

 (確認表示です)
 中止するには、[ネーム/TOC エディット] を押します。
- ③ もう一度… [決定] を押す。
 グループ情報が消えます。

ご注意

グループキャンセルをすると、すべてのグループ情報が消去されます。
 よく確かめてから操作してください。

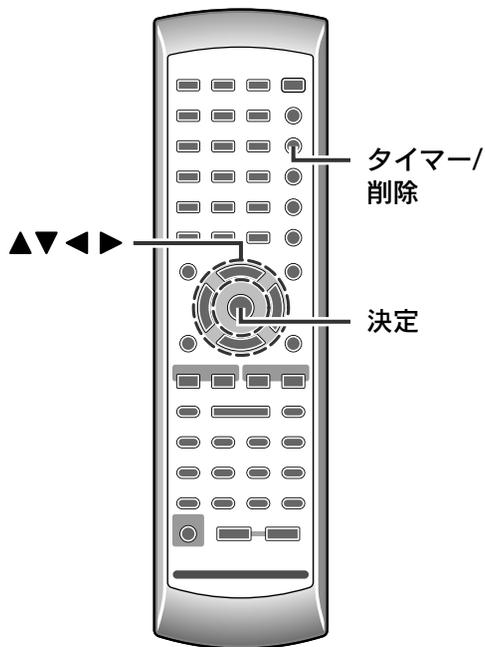
音楽を聞きながらおやすみになる (スリープ)

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

10章

タイマーの使いかた

映像や音楽を楽しみながら、設定した時間で電源を切ることができます。



- 1 再生中に…
[タイマー/削除] を押す。
- 2 10秒以内に…
[▲] または [▼] を押し、
スリープ
“SLEEP” を選ぶ。
- 3 10秒以内に…
[決定] を押す。
- 4 [◀] または [▶] を押し、
スリープ時間を設定する。
 - 1分～2時間まで設定できます。
 - 5分から2時間までは5分単位で、1分から5分までは1分単位で設定できます。
- 5 [決定] を押す。
スリープ動作が始まります。 SLEEP点灯

スリープ終了時刻になると…

再生が終わり、電源が切れます。
終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。
このとき、音量を変えることはできません。

■ スリープを解除するには
電源を切ると、スリープは解除されます。
電源を切らずに、解除することもできます。

1. スリープ動作中に、[タイマー/削除] を押す。
2. 10秒以内に、[▲] または [▼] を押し、
スリープ オフ
“SLEEP OFF” を選ぶ。
3. 10秒以内に、[決定] を押す。
スリープ
 (“SLEEP” 消灯)

■ スリープ中に残り時間を確認するには

1. スリープ動作中に、[タイマー/削除] を押す。
2. 10秒以内に、[▲] または [▼] を押し、
スリープ
“SLEEP” を選ぶ。
 - 約10秒後にもとの表示に戻ります。
 - スリープ残り時間が表示されているときに [決定] を押すと、時間を変更することができます。
(左の操作4～5)

お知らせ ……………
他の機器を、この製品のスリープ設定で操作することはできません。

音楽で目覚めたり、留守中に録音する (タイマー)

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

音楽で目覚める (タイマー再生)
設定した時刻に映像や音楽を楽しむことができます。

留守中に録音する (タイマー録音)
設定した時刻にラジオ放送をMDに録音することができます。

① 電源を入れて…
[タイマー/削除] を押す。 STANDBY

スタンバイ
“STANDBY” が表示されないときは、時計を合わせてください。
時計を合わせていないと、タイマーを設定することはできません。

② 10秒以内に…
[▲] または [▼] を押して、“TIMER SET” を選び、
[決定] を押す。 TIMER SET

③ [◀] または [▶] を押して、登録モードを選び、[決定] を押す。
タイマー再生するとき TIMER PLAY
タイマー録音するとき TIMER REC

④ [◀] または [▶] を押して、開始時刻の「時」を合わせ、
[決定] を押す。 ON AM 7:00

⑤ [◀] または [▶] を押して、開始時刻の「分」を合わせ、
[決定] を押す。 ON AM 7:30
↓
OFF AM 8:30

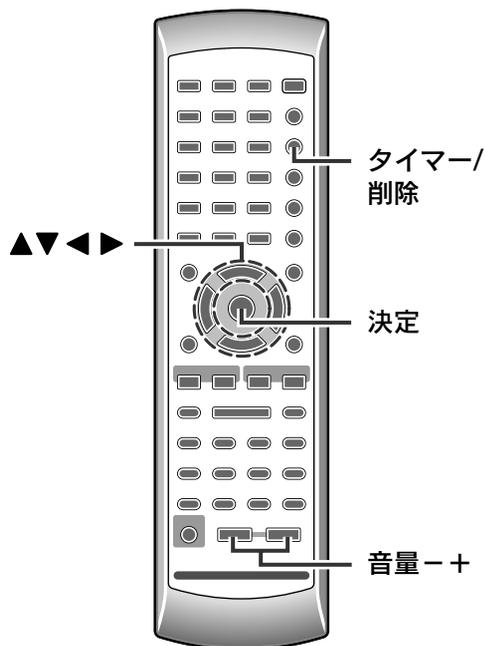
- [◀] または [▶] を押し続けると、5分ごとに早送りされます。
- 開始時刻の「分」を設定すると、「時」が1時間増えて、終了時刻に切り換わります。

■タイマーを使う前に

- ① 時計を合わせる
([P.20](#))
時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。
- ② 再生や録音の準備をする
 - 再生用または録音用のMDを入れてください。
 - ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録してください。
([P.46](#))
 - ラジオ放送から録音するときは、録音モードを確認してください。
([P.52](#))

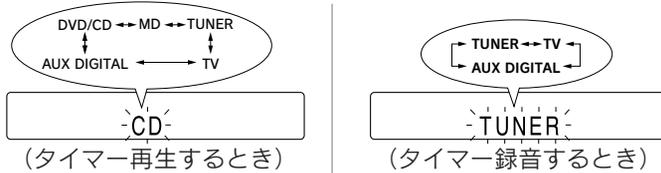
次のとき、タイマー録音はできません。

- 再生専用MDが入っているとき
- MDが誤消去防止状態になっているとき ([P.51](#))
- MDに録音できる部分がないとき (“TOC FULL”、 “DISC FULL” 状態など)
- MDのデータが異常なとき (“Can't T REC” の状態など)



⑥ 4～5と同じ手順で、終了時刻を設定する。

⑦ [◀] または [▶] を押して、入力を選び、[決定] を押す。



- 「TUNER」を選んだときは、続けて放送局を選んでください。
- 「AUX DIGITAL」や「TV」を選ぶときは、他の機器とこの製品を接続（P.17、76）して、それぞれタイマー設定してください。

⑧ [◀] または [▶] を押して、音量を設定し、[決定] を押す。
音量をあまり大きくしないように注意してください。
[音量- +] を押して設定することもできます。

VOLUME 10

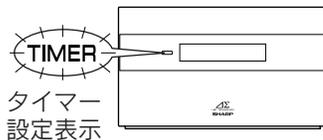
タイマー設定が終わると…
登録された内容が順に表示されます。

(タイマー再生)

(タイマー録音)

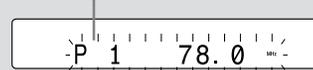


このあと、電源が自動的に切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。



チューナー
「TUNER」を選んだときは…
[◀] または [▶] を押して、希望の放送局を選び、[決定] を押す。

プリセット番号



放送局が登録されていないと“NO P.SET”と表示され、設定操作が終了します。
このときは、放送局を登録したあと、操作1からやり直してください。

タイマー開始時刻になると…
タイマー再生またはタイマー録音が始まります。
タイマー再生のとき、音量は徐々に大きくなります。

タイマー終了時刻になると…
電源が自動的に切れます。

設定内容は次に変更するまで覚えています。

■ タイマーの設定を変えるときは
操作1からやり直してください。

ご注意……………

- タイマー再生とタイマー録音を同時に設定することはできません。
- 他の機器を、この製品のタイマー設定で操作することはできません。
- 録音中はタイマー設定をすることはできません。
- 電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、タイマー再生または録音の待機状態は解除されます。

お知らせ……………

- CDやMDで、リピート再生・ランダム再生を設定していても、タイマー再生することができます。
- グループ録音されたMDにタイマー録音すると、“NON GROUP”に録音されます。グループモードを設定してタイマー録音することはできません。
- グループモードに設定してタイマー再生すると、電源が切れる前に選んでいたグループから再生を始めます。
- メニュー画面の表示されるDVDは、タイマー再生ができません。

音楽で目覚めたり、留守中に録音する (タイマー) (続き)

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

タイマー設定の内容を確認する

- 1 タイマー再生やタイマー録音の待機状態 (タイマー設定表示点灯) のときに、[タイマー/削除] を押す。
- 2 10秒以内に… [▲] または [▼] を押して、タイマー “TIMER CALL” を選ぶ。

- 3 [決定] を押す。
設定した内容が順に表示されたあと、もとの状態に戻ります。

同じ内容で再度タイマーを使う

- タイマーの内容は、一度設定すると覚えています。内容を変えないときは、次の操作で再設定できます。
- 1 電源を入れて…
[タイマー/削除] を押す。

スタンバイ
“STANDBY” が表示されないときは、時計の設定が消えています。そのときは、時計を合わせて、タイマー設定をやり直してください。
 - 2 10秒以内に… [決定] を押す。
登録された内容が順に表示されます。このあと、電源が自動的に切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。

タイマー動作を解除する

- タイマー再生やタイマー録音の待機状態 (タイマー設定表示点灯) のときに、電源を入れると解除されます。電源を入れずに、次の操作で解除することもできます。
- 1 [タイマー/削除] を押す。
 - 2 10秒以内に… [決定] を押す。

タイマー動作は解除されます。(タイマー設定表示消灯)
ただし、設定した内容は消えません。

■ スリープとタイマーを組み合わせる

スリープとタイマー再生を使うと

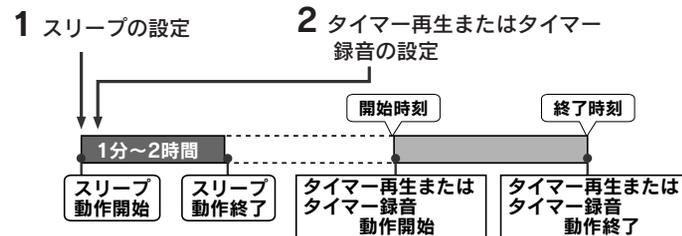
たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚めることができます。

スリープとタイマー録音を使うと

たとえば、CDを聞きながらおやすみになり、おやすみ中にラジオ放送を録音することができます。

- 1 スリープを設定する。
〔音楽を聞きながらおやすみになる〕: P.71 : 操作 ①~⑤)
- 2 タイマー再生またはタイマー録音を設定する。
〔音楽で目覚めたり、留守中に録音する〕:
P.72 ~ 73 : 操作 ①~⑧)

スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマーの開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生またはタイマー録音が始まります。

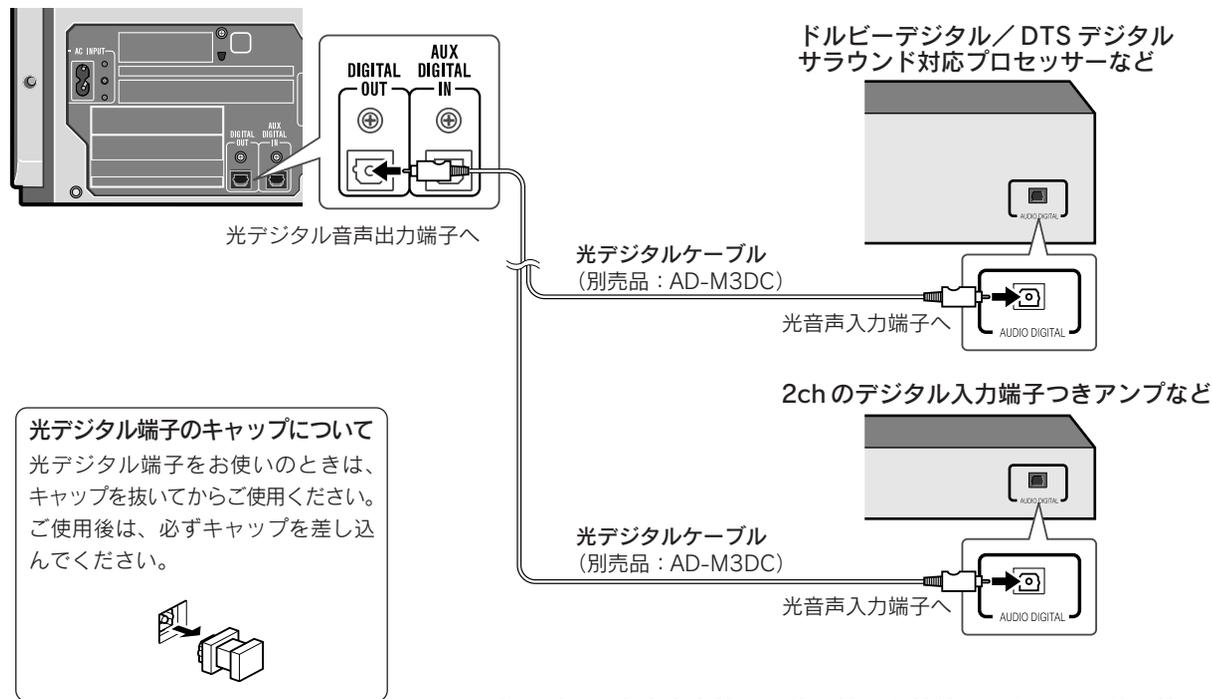


他の機器を接続する

■ デジタル接続で他のサラウンド対応プロセッサなどを接続する

他のドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンド対応プロセッサなどと接続することにより、DVD・CDの音声を他の機器でお楽しみいただけます。

(接続する機器の取扱説明書も合わせてごらんください。)



光デジタル音声出力端子に他の機器を接続するときは、他の機器に合った音声出力に設定してください。(P.37 ~ 38)

ビットストリーム BITSTREAM	5.1chのドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンド対応プロセッサなど。
D-PCM	2chのデジタル入力端子つきアンプなど。

ご注意

- 接続する前に、各機器の電源を切ってください。
- DVD/CD 以外のデジタル音声は、出力されません。

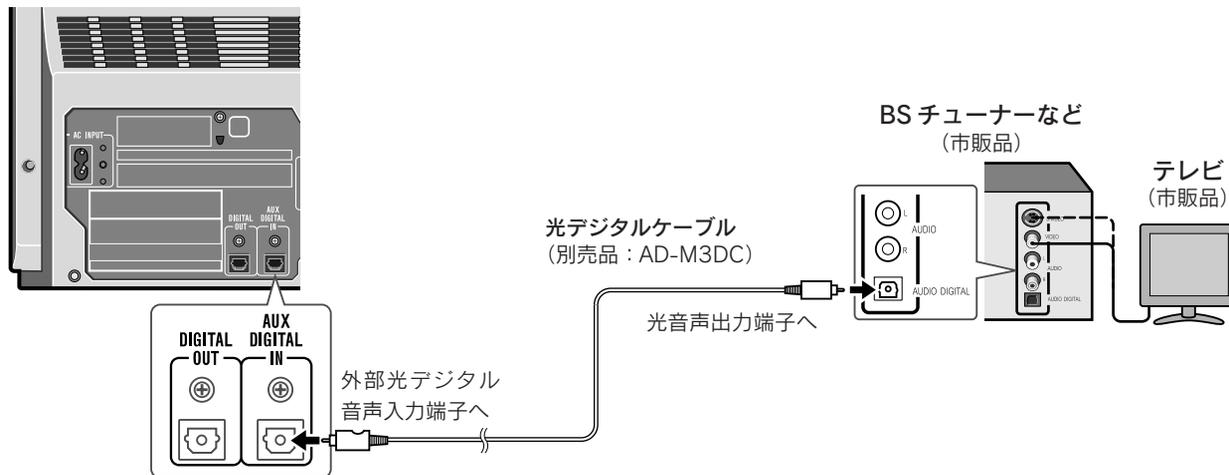
お知らせ

- 他の機器を接続したときは、ドルビーデジタル出力レベルを「ノーマル」に設定することをおすすめします。(P.37 ~ 38)

他の機器を接続する (続き)

■ BSチューナーなどの光デジタル機器を接続する

光デジタルケーブルで接続すると音声を聞くことができます。
BSチューナーの映像はBSチューナーとテレビを直接つないでください。
くわしくは、それぞれの機器の取扱説明書をごらんください。



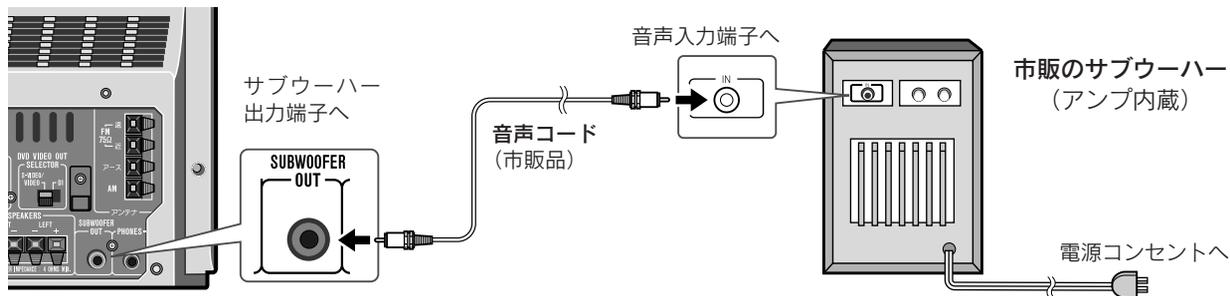
ご注意.....
接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

お知らせ.....

- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。雑音の原因となります。
- BSチューナーを接続したときは、BSチューナーのデジタル出力をPCMに設定してください。設定の方法については、BSチューナーの取扱説明書をごらんください。

■ 市販のサブウーハーを接続する

市販のアンプ内蔵サブウーハーをつなぐことで、低音をさらに強調させることができます。



お知らせ.....

アンプを内蔵していないスピーカーを接続しても音は出ません。

他の機器との使いかた

他の機器の再生音を聞いたり、録音する

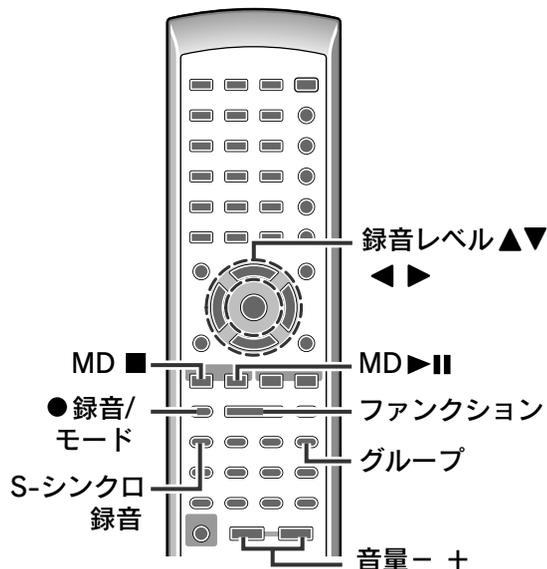
DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

準備：他の機器の電源を入れる。

他の機器の再生音を聞く

- 1 [ファンクション] を押して、
オグジュアリー デジタル
“AUX DIGITAL” または “TV” を選ぶ。

- 2 接続した機器を再生する。
- 3 この製品の [音量 - +] を押して、音量を調整する。



他の機器の再生音を録音する

- 1 録音用 MD を入れる。
- 2 [ファンクション] を押して、
オグジュアリー デジタル
“AUX DIGITAL” または “TV” を選ぶ。
- 3 [グループ] を押して、グループモードを選ぶ。
グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
- 4 [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。
- 5 [● 録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。

グループ録音するときのみ

- 6 [グループ] を押して、録音したいグループを選ぶ。
[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。
- 7 接続した機器を再生する。
- 8 録音したいところで… [MD ▶||] を押す。
録音が始まります。

録音を停止するには

[MD ■] を押す。

オグジュアリー デジタル
“AUX DIGITAL” のときは、再生音が一瞬とぎれます。

他の機器の再生音と同時に録音する (サウンドシンクロ録音)

- 1 録音用 MD を入れる。
- 2 [ファンクション] を押して、
オグジュアリー デジタル
“AUX DIGITAL” または “TV” を選ぶ。
- 3 [グループ] を押して、グループモードを選ぶ。
グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
- 4 [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。
- 5 [● 録音/モード] を押して、録音モードを選ぶ。

グループ録音するときのみ

- 6 [グループ] を押して、録音したいグループを選ぶ。
[◀] または [▶] を押しても選ぶことができます。
- 7 [S-シンクロ録音] を押す。
サウンドシンクロ
“S-SYNC” が点灯します。(“S-SYNC” が点滅したときは、もう一度 [S-シンクロ録音] を押して点灯させてください。)

- 8 接続した機器を再生する。
 - 録音が始まります。
 - 再生音が入力されなくなると、録音は一時停止します。

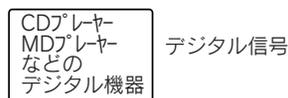
他の機器の再生音を聞いたり、録音する（続き）

他の機器との使いかた

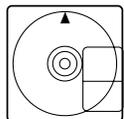
11章

デジタル録音に関するご注意

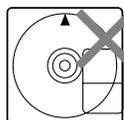
デジタル入力で録音した MD を、さらに別の MD や DAT などにデジタル録音（コピー）することはできません。これは、SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）により定められた規格です。なお、アナログ入力にはこのような制限はありません。



↓ デジタル接続



↓ デジタル接続



■ 録音レベルの調整について

録音レベルを調整したいときは、録音をする前に調整することができます。

- ① 接続した機器を再生する。
- ② [● 録音/モード] を押して、録音の一時停止状態にする。
- ③ リモコンの[録音レベル▲▼]を押して、録音レベルを調整する。



- 最も大きなレベルで“0dB”をこえないようにします。
- 録音レベルは、-4dB から +10dB まで 2dBステップで調整することができます。

- ④ [MD ■] を押して、録音レベルを記憶する。
オグジュアリー デジタル
録音レベルは、“AUX DIGITAL” と “TV” で別に記憶することができます。



録音する。

録音レベルは、録音の一時停止状態や録音中にも調整することができます。

■ 曲番について

再生音に 1 秒以上無音があるときに曲番を自動的につけることができます。
オート マーク オン
お買いあげ時は“A.MARK ON”になっています。

オートマークの設定を切り換えるには

録音の一時停止状態のとき…

本体の [ERASE] を押す。

1 回押すと現在の設定を表示し、表示中に続けて押すと、切り換わります。



(自動的に曲番がつきます。) (ひと続きの曲として録音します。)



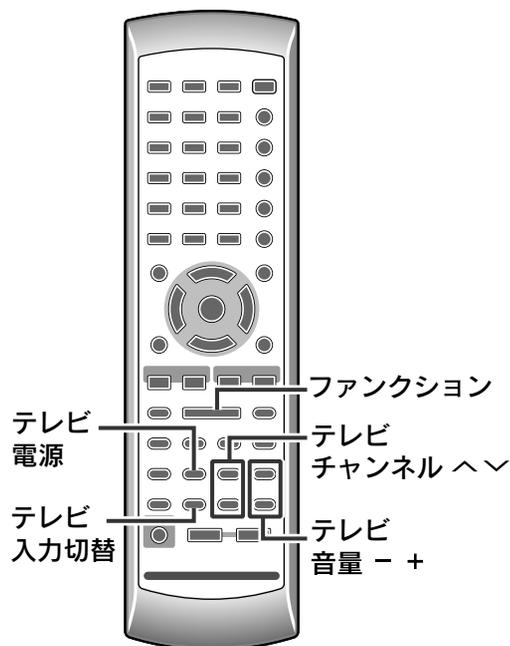
お知らせ

- サウンドシンクロ録音中は、オートマークをオフすることはできません。
([ERASE] を押しても表示されません。)
- 曲番が多すぎたり、少ないときは、録音が終わったあと MD 編集 (コンバイン・テパイド P.66) で曲番を修正してください。
- 接続した機器からの再生音に雑音が多いときは、オートマークが正しく動かないことがあります。

テレビを操作する

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

接続したテレビは、本機のリモコンで操作することができます。お買いあげ時は、シャープ製のテレビを操作できるようになっています。その他のテレビを操作するには、リモコンの設定内容を変更してください。(P.80)



テレビを見るときは

- 1 [テレビ電源] を押して、テレビの電源を入れる。
- 2 [テレビチャンネルへ▼] を押して、テレビのチャンネルを合わせる。
- 3 [テレビ音量 - +] を押して、テレビの音量を調整する。

本機のスピーカーから音を知りたいときは
本機の電源を入れて…
[ファンクション] を押して、“TV” を選ぶ。

接続方法は、16～17ページをごらんください。

BS放送を見るときは

- 1 本機の電源を入れて… [ファンクション] を押して、
オグジュアリー デジタル
“AUX DIGITAL” を選ぶ。
- 2 BSチューナーの電源を入れる。
- 3 [テレビ入力切替] を押して、テレビの入力を「ビデオ1・ビデオ2」などに設定する。

接続方法は、76ページをごらんください。

ご注意……………
シャープ製のテレビでも、一部の機種は操作できないものがあります。

リモコンの設定内容を変える

シャープ製のテレビは、設定内容を変えなくてもリモコンで操作することができます。

( P.79)

(機種によっては操作できないものもあります。)その他のテレビは、設定内容を変えるとリモコンで操作ができるようになります。

テレビのメーカー設定を変える

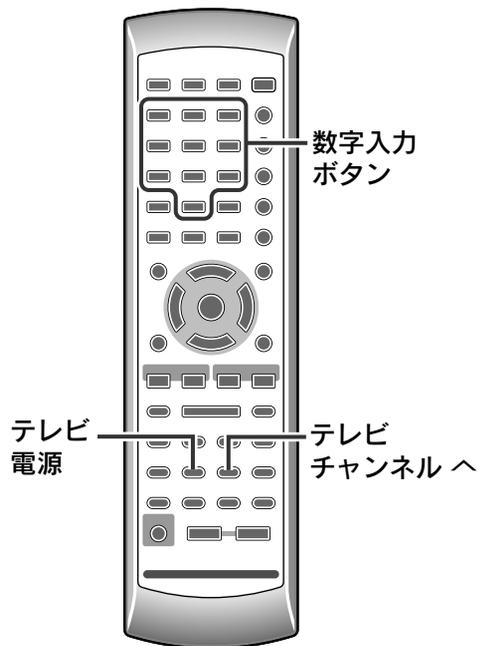
- ① [テレビ電源] を押したまま、[テレビチャンネルへ] を押す。
- ② [数字入力ボタン] を押して、メーカー設定番号 (2ケタ) を入力する。
- ③ [テレビ電源] を押す。
設定したあと、テレビが正しく動作するか、確かめてください。

お知らせ

- メーカー番号が2つ以上あるときは、順に試してテレビが操作できる番号を選んでください。
- 操作の途中で30秒以上たつと登録されません。そのときは、もう一度登録してください。
- メーカー番号を登録すると、それまでのメーカー番号は消えます。
- リモコンの電池を交換したときは、メーカー番号が自動的に01(シャープ)に戻ることがあります。そのときは、もう一度登録してください。
- テレビによっては、設定できないものがあります。また、設定できても一部のボタンが使えないことがあります。

他の機器との使いかた

11章



テレビのメーカー名	設定番号
シャープ	01(*),02
松下電器	03,04,05
日本ビクター	06,07,08
ソニー	09
三菱電機	10,11,12,13
日立製作所	14,15,16,17
東芝	18,19
パイオニア	20
三洋電機	21,22,23,24
富士通	25
アイワ	26
フナイ	27,28,29,30,31,32
SAMSUNG	33,34,35,36

*お買い上げ時のメーカー番号は、01(シャープ)に設定されています。

音楽著作権について

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

- 放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MD を売る、配る、譲る、貸すときなど。
- 営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。
 - ・ かわいい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
 - ・ この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：（社）私的録音補償金管理協会
☎ (03) 5353-0336

日本音楽著作権協会

本部	☎ (03) 3481-2121	横浜支部	☎ (045) 662-6551
北海道支部	☎ (011) 221-5088	静岡支部	☎ (054) 254-2621
盛岡支部	☎ (019) 652-3201	中部支部	☎ (052) 583-7590
仙台支部	☎ (022) 264-2266	北陸支部	☎ (076) 221-3602
長野支部	☎ (026) 225-7111	京都支部	☎ (075) 251-0134
大宮支部	☎ (048) 643-5461	大阪支部	☎ (06) 6244-0351
上野支部	☎ (03) 3832-1033	神戸支部	☎ (078) 322-0561
東京支部	☎ (03) 3562-4455	中国支部	☎ (082) 249-6362
西東京支部	☎ (03) 3232-8301	四国支部	☎ (087) 821-9191
東京イベント・ コンサート支部	☎ (03) 5286-1671	九州支部	☎ (092) 441-2285
立川支部	☎ (042) 529-1500	鹿児島支部	☎ (099) 224-6211
		那覇支部	☎ (098) 863-1228

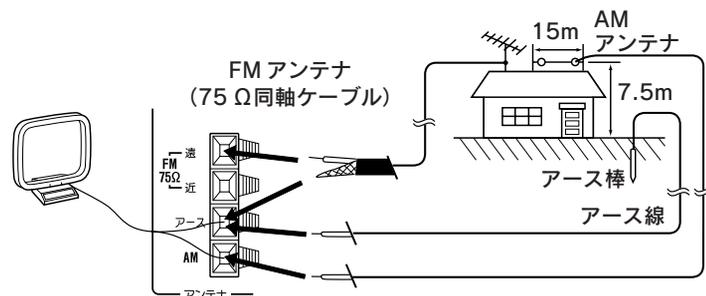
屋外アンテナの接続

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

12章

（参考）

付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することができます。



- アンテナ工事には、技術と経験が必要です。また、高い所での作業は危険です。設置するときは、販売店に相談してください。
- AM用外部アンテナを接続するときは、AM用ループアンテナを接続したままにしておいてください。

屋外アンテナの設置場所について

- 放送局の送信アンテナがある方向に立てます。
- ビルや山のかげなど、障害物がある所では、最もよく受信できる所に立てて方向も変えてみます。
- 自動車や電車の雑音が入らないよう、道路や線路から離れた所、またはそれらが見えない所に立てるようにしてください。
- 送電線の下には立てないでください。
送電線にアンテナが触れると大変危険です。
- 落雷のおそれがありますので、あまり高い所には立てないでください。

アース棒について

アースの接続（接地）は、万一の感電事故を防止することができます。アース棒を地中に埋めるか、または鉄製の水道管につないでください。危険ですので、ガス管にはつながないでください。

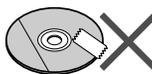
DVD・CD や MD の取り扱いについて

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

DVD・CD

■ 取り扱い上のご注意

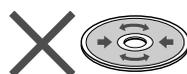
- ディスクを持つときは、再生面（印刷されていない面）に触れないように、必ずふちを持ってください。再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。
- ケースから出し入れするときは、再生面に触れないようにしてください。
- 印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。
- ラベルやシールを貼らないでください。
- セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。
- 特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



■ お手入れ

ディスクに汚れやキズがあると、映像や音声が乱れることがあります。ディスクを取り出し、汚れを落としてから、再生してください。

- 再生面に指紋や汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽くふき取り、乾いた布でから拭きしてください。
- ふちから中央の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。



次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤

MD

■ 種類について

MDには、再生専用と録音・再生用があります。

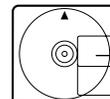
再生専用MD



シャッターが片面（裏面）にあります。

市販の音楽ソフトはこのタイプです。CDと同じ光ディスクを使っています。録音や編集はできません。

録音・再生用MD



シャッターが両面にあります。

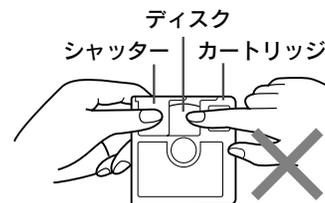
録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

■ 取り扱いについて

MDはカートリッジに収納されていますので、ホコリ、キズ、指紋などがつきにくくなっています。ただし、カートリッジのすき間から入る砂ホコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

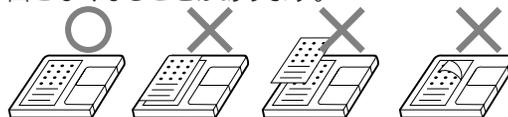
ディスクに直接触れないで！

シャッターを開けて、ディスクに直接触れないでください。シャッターは無理に開けると壊れます。



■ ラベルを貼り付けるときのお願い

必ず次のことをお守りください。正しく貼り付けないと、MDが内部に引っかかって取り出せなくなることがあります。



- 指定の場所（エリア内）に正しく貼る。（指定エリア以外には貼り付けしないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けない。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

お手入れ・別売品について

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

■お手入れ

カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

■ATRAC（音声圧縮技術）について

アトラック
ATRAC（Adaptive Transform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約 1/5 に圧縮します。聴覚心理学に基づいてデータが取舍選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。

この機器では、音楽データを約 1/10 または 1/20 に圧縮する アトラック ATRAC3 という圧縮方式も採用しています。

この方式を用いることにより、2倍・4倍のステレオ長時間録音を可能としています。

音とびガードメモリー

再生中は常に半導体メモリーに約10秒間の情報を蓄積します。このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって、音が途切れることなく再生することができます。

共通

■保管上のご注意

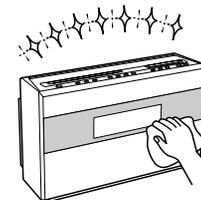
ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

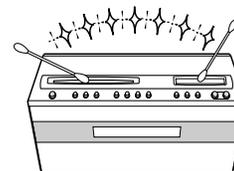
- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

■本体のお手入れ

- やわらかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



- DVD・CDやMDの挿入口は上についていますので、DVD・CDやMDの挿入口のシャッターの上にホコリがたまることがあります。そのときは、綿棒などで清掃してください。



ご注意

ベンジン、シンナーなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。



■別売品について

この製品を正しく動作させるために、別売品は指定のものをお使いください。

光デジタルケーブル

形名：AD-M3DC

角形
プラグ



角形
プラグ

コードの長さ：約 1m

こんな表示が出たときは

■ 本体表示

表示	意味	このようにしてください
BLANK MD <small>ブランク</small>	・何も記録されていない。 (音楽もディスク名も記録されていない。)	・再生するときは、録音されたMDと取り換える。
Can't COPY <small>コピー</small>	・コピー禁止のディスクから録音しようとした。	・コピー可能なディスクから録音する。
Can't EDIT <small>エディット</small>	・MD編集できない。	<ul style="list-style-type: none"> ・別の曲を編集してみる。 ・グループトップムーブ、グループチェンジができないときは、不要なタイトルを消す。 ・ノングループの曲を結合できないときは、グループアレンジを行ってから、再度行ってみてください。 ・グループリザーブで新しくグループを作成したときは、グループ名をつけてください。
Can't PLAY <small>プレイ</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・再生できないディスク(ビデオCDなど)を再生しようとした。 ・リージョン番号が、「2」、「ALL」以外のDVDを再生しようとした。 	・再生可能なディスクに取り換える。
Can't READ ※ <small>リード</small> (※は数字や記号です。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクにキズがある。 ・TOC情報が読めない。 ・規格外のディスク、MD。 ・ディスクが表裏逆。 ・情報が記録されていないCD-R、CD-RWを入れた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクやMDを入れ直すか、取り換える。 ・オールイレースをして、録音をやり直す。
Can't REC <small>レコード</small>	・ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。	・録音をやり直すか、MDを換えてみる。
Can't T REC <small>レコード</small>	・タイマー録音ができない。または、MDに録音できる空きがない。	・他の録音用MDと取り換える。
Can't WRITE <small>ライト</small>	・ショックやディスクのキズでTOC情報が正しく作成できない。	・電源を切って、もう一度書き込みを試してみる。書き込み中はショックを与えないでください。

表示	意味	このようにしてください
NO DISC <small>ディスク</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクが入っていない。 ・ディスクが表裏逆。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクを入れる。 ・ディスクを入れ直す。
DISC FULL <small>ディスク</small>	・MDに録音できる空きがない。	・他の録音用MDと取り換える。
EDIT OVER <small>エディット</small>	・MDの録音時間が足りない。	・録音時間のあるMDと取り換える。
Er-AP ※※ (※※は数字や記号です。)	・アンプ動作異常	・電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。
Er-CD-TA ※※ (※※は数字や記号です。)	・ディスクのローディング機能が正しく動作していない。	・電源を切って、再度電源を入れてみる。また、リセット操作をする。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。
Er-MD PO	・MD動作異常。	・電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。
Er-MD ※※ (※※は数字や記号です。)	・MDが正しく働いていない。	・MD停止/取出しボタンを押してみる。電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。
FAN LOCK <small>ファン</small>	・本体背面の空冷ファンが回っていない。	・電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。
GROUP DISC <small>グループ</small>	・グループ録音したMDをグループモードに設定せずに編集しようとした。	・グループモードに設定して編集をする。
GROUP FULL <small>グループ</small>	・グループ数が99をこえている。	・不要なグループを消す。
MD NO DISC <small>ディスク</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・MDが入っていない。 ・MDのデータが読めない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・MDを入れる。 ・MDをもう一度入れ直す。

テレビ画面表示

表示	意味	このようにしてください
NAME FULL <small>ネーム フル</small>	・ディスク名・グループ名・曲名が40文字をこえている。	・ディスク名・グループ名・曲名を短くする。
NO TRACK <small>ノートラック</small>	・再生、編集する曲がない。	・曲のあるグループ、ノングループを選択する。
NOT AUDIO <small>ノット オーディオ</small>	・オーディオ用でないデータが記録されている。	・ディスク、MDを取り換える。
NOT CD <small>ノット CD</small>	・C D 以外のディスクを CD▶MD ボタンで録音しようとした。	・ディスクにあつた操作で録音する。
PLAYBACK MD <small>プレイバック</small>	・再生専用 MD に録音や編集をしようとした。	・録音用 MD と取り換える。
PROTECTED <small>プロテクト</small>	・MDの誤消去防止ツマミが開いている。	・誤消去防止ツマミを閉じる。
TEMP OVER <small>TEMP オーパー</small>	・温度が高くなりすぎた。	・電源を切ってしばらく置いておく。
TOC FORM ※※ <small>トック フォーム</small> (※※は数字や記号です。)	・記録されている TOC 情報が MDの規格に合っていないかたり、読めない。	・他の MD と取り換える。 ・オールイレースをして、録音をやり直す。
TOC FULL <small>トック フル</small>	・曲番を登録する空きがない。	・他の MD と取り換える。
TOC FULL 1 <small>トック フル</small>	・TOCに文字情報を登録する空きがない。 ・グループ録音ができない。 ・グループエントリーができない。 ・グループリザーブができない。	・他の MD と取り換える。 ・不要な文字を消す。 ・不要なディスク名・グループ名・曲名を消す。
? DISC <small>ディスク</small>	・データに異常がある。 ・規格外の MD。 ・MDが正しく入っていない。	・他の MD と取り換える。 ・MD停止/取出しボタンを押してみる。
? GrForm. <small>グループフォーム</small> ↓ NewForm.OK? <small>ニュー フォーム</small>	・グループ録音ができない。 ・グループエントリーができない。 ・グループリザーブができない。	・グループモードを解除する。 ・決定ボタンを押して、ディスク名を消す。(P.51)

テレビ画面表示	エラーの内容
⊙ このディスクは再生できません	本機で再生できないディスクを入れたり、裏表を逆に入れたとき。
地域番号が違います	リージョン番号が「2」「ALL」以外の DVD を入れたとき。
ディスクを入れてください	ディスクが入っていないとき。
⊙ この操作はできません	・誤った操作をしたとき。 ・操作を禁止されている場面で操作したとき。
⊙ ディスクでこの操作は禁止されています	本書に記載されている操作を、ディスク側で禁止しているとき。

“故障かな？”と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、90ページの「保証とアフターサービス」をごらんのうえ修理を依頼してください。

■ 共通

スピーカーから音が出ない。

- 音量が“0”になっていませんか。 ☎ P.23
- ヘッドホンをつないでいませんか。 ☎ P.15
- スピーカーは正しく接続されていますか。 ☎ P.14～15

スピーカーの音にばらつきがある。

- スピーカーコードの ⊕、⊖ をまちがえていませんか。 ☎ P.14～15

再生中に雑音が出る。

- テレビ、パソコン、携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。

ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。

- 一度、電源を切り、操作をやり直してください。それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 ☎ P.88

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。

- 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

テレビの設定画面が英語で表示される。

- 画面表示言語設定が「イングリッシュ ENGLISH」に設定されています。 ☎ P.37

時刻の確認をしたとき、“タイム TIME ADJUST”が表示される。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。（設定し直してください） ☎ P.20

タイマー再生やタイマー録音が動作しない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。時計を合わせ直してください。 ☎ P.20

表示部が暗い。

- 本体表示ボタンを2秒以上押し、ディマー オフ “DIMMER OFF”を選んでください。

電源が入らない。

- 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ☎ P.17

映像が出ない。

- テレビの電源は入っていますか。 ☎ P.79
- テレビの入力を切り換えていますか。 ☎ P.79
- DVDビデオ出力切換スイッチを接続した端子側に切り換えていますか。 ☎ P.16

■ MD

MDを入れても“ディスク MD NO DISC”や“キャント リード Can't READ ※”が表示される。再生音がとぎれる。

- ディスクにキズがついていませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☎ P.88

録音ができない。

- MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか。 ☎ P.51
- 再生専用MD（市販の音楽ソフト）に録音しようとしていませんか。 ☎ P.82
- “トゥック フル TOC FULL”や“ディスク フル DISC FULL”になっていませんか。 ☎ P.84～85

グループ録音したMDでグループが使えなくなった。また、名前が正しく表示されない。

- 他の機器でトゥック TOCデータが書きかえられた可能性があります。

■ DVD・CD

ディスクを入れても“NO DISC”や“Can't READ”が表示される。

- ディスクの裏表をまちがえていませんか。
- ディスクに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のディスクを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.88

操作ボタンを押しても動作をしない。

また、映像や曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。

- ディスクに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のディスクを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.88

映像や再生音がとぎれる。

- ディスクに汚れやキズがありませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.88

電源が入っているのに動かない。

- DVD (リージョン番号 2、ALL)、音楽 CD 以外のものが入っていませんか。 ☞ P.12～13

再生画像が出ない。(音声が出ない)

- 映像・音声コードが正しく接続されていますか。 ☞ P.14～17
- DVD (リージョン番号 2、ALL)、音楽 CD 以外のものが入っていませんか。 ☞ P.12～13
- ディスクが汚れていませんか。ディスクにキズがありませんか。 ☞ P.82
- ディスクの表裏をまちがえていませんか。 ☞ P.82
- テレビの入力が「ビデオ 1・ビデオ 2」などになっていますか。 ☞ P.79
- 電源は入っていますか。 ☞ P.19

■ ラジオ

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

- テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
- アンテナの方向が悪くありませんか。 ☞ P.15

放送がよく受信できない。雑音も多い。

- アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。
- 受信状態が改善されない場合は、屋外アンテナを設置する方法もあります。 ☞ P.81

登録した放送局を呼び出すことができない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。登録し直してください。 ☞ P.46
- リセット操作をしませんでしたか。登録し直してください。 ☞ P.88

■ リモコン

リモコンで操作できない。

または、正しい動作をしない。

- 乾電池の⊕⊖の向きが逆になっていませんか。 ☞ P.19
- 乾電池が消耗していませんか。
- リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。 ☞ P.19
- リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。 ☞ P.19
- 本機の前に障害物はありませんか。 ☞ P.19
- リモコンセンサーに強い光(インバーター蛍光灯や直射日光など)があたっていませんか。 ☞ P.19
- 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。

リモコンで電源が入らない。

- 電源コードはつながっていますか。 ☞ P.17
- 乾電池は入っていますか。 ☞ P.19

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと……ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆを取るには…ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

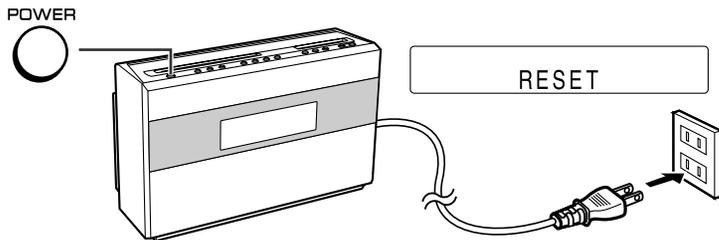
異常が起きたら

この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

- ① 電源コードをコンセントから抜きます。
- ② [POWER] を押したまま、電源コードを差し込みます。
“RESET” が約1秒間表示されたあと電源が切れます。



ご注意
リセット操作をすると、登録した内容は消え、各種の設定はお買いあげ時の状態に戻ります。（DVDの初期設定は残ります。）

こんなとき

MDの最大録音時間に満たなくても
“DISC FULL” が表示されることがあります。

MDの最大録音曲数（255曲）に満たなくても
“TOC FULL” が表示されることがあります。

短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがあります。

MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間と一致しないことがあります。

編集で曲と曲をつなげられないことがあります。

録音された曲を早送り/早戻しすると、音がとぎれることがあります。

名前の先頭に“LP:”を入力すると“LP:”が表示されないことがあります。

このような制約があります

- ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため、録音時間が少なくなります。
- 最大録音曲数（255曲）まで録音されたMDは、それ以上録音することはできません。

- MDシステムでは、^{トップ}TOCにMD上の録音場所の区切りが登録されます。何度も部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大（255曲）にならなくても、^{トップ}TOCの情報がいっぱいになり、録音できなくなります。（このようなMDは、オールイレースを行えば最初から使用できます。）

- MDの録音残り時間を表示するとき、12秒以下の短い曲などは、曲として数えられないことがあります。

- 通常は、1クラスタ（約2秒）を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約2秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。また、MDにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため、録音時間が少なくなります。

- 録音、編集をくり返して行ったMDでは、コンバイン機能を使えないことがあります。CDから録音した曲（デジタル録音）とDVD、ラジオ放送や他の機器から録音した曲（アナログ録音）をつなぐことはできません。
- 録音モード（モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音）の異なる曲をつなぐことはできません。

- 録音、編集をくり返して行ったMDでは、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。

- 2倍、4倍長時間録音（LP2・LP4）した曲の曲名の先頭に“LP:”を入力すると、“LP:”が表示されません。“LP”のあとに“:”以外の記号や文字を入力してください。

仕様

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
回転数	約400～900 rpm
エラー訂正方式	アドバンスドクロス インターリーブ リードソロモン コード (ACIRC)
音声圧縮/伸長方式	ATRAC(Adaptive TRansform Acoustic Coding) / ATRAC3 24 ビット演算方式
チャンネル数	ステレオ2チャンネル/モノラル（長時間モード）1チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20～20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA)
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（JEITA）

DVD/コンパクトディスクプレーヤー部

水平解像度	DVD：500本
ビデオ信号 S/N比	DVD：60dB以上
信号方式	NTSCカラー方式準拠
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
チャンネル数	ステレオ2チャンネル
周波数特性	20～20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA)
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（JEITA）

チューナー部

受信周波数	FM：76.0～108.0 MHz（TV音声 1～3CH） AM：522～1,629 kHz
回路方式	クォーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダイナミックFM/AMチューナー
アンテナ	FM（遠/近）、AM、アース

タイマー/時計部

形式	デジタルクロック
タイマー	1日1回 ON/OFF可能

リモコン部

電源	DC 3 V（付属単3乾電池×2個）
----	--------------------

アンプ/共通部

実用最大出力	40W（20W+20W）（JEITA）
A/Dノイズシェーピング	7次 $\Delta\Sigma$ （デルタシグマ）変調
音声入力端子	TV音声入力：500mV（47k Ω ） （アナログ外部入力）ピンジャック（L/R）×1 デジタル外部入力：光×1（BSチューナー）
音声出力端子	スピーカー出力：4 Ω ヘッドホン出力：16～50 Ω （推奨32 Ω ） 直径3.5mmステレオミニジャック×1 デジタル外部出力：角型光出力端子×1 （DVD/CD出力）
映像出力端子	モニター出力：D1端子1系統（DVD出力のみ） S端子、ビデオ出力各1系統
電源	100V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 50W
最大外形寸法	332（幅）×206（高さ）×178（奥行）mm（JEITA）
質量	約5.9 kg

スピーカー部

形式	バスレフ型（スピーカーネット脱着式）[防磁設計（JEITA）]
スピーカー	ウーハー：11 cm ツイーター：2 cmソフトドーム型
インピーダンス	4 Ω
最大入力	40W
最大外形寸法	130（幅）×280（高さ）×198（奥行）mm（JEITA）
質量	約2.8 kg×2

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

保証書 (別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、DVD1ビットデジタルシステムの補修用性能部品の製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口 (91 ページ) にお問い合わせください。

長年ご使用のオーディオ機器の点検を!

愛情点検



このような症状はありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

- 「“故障かな?” と思ったら」(86～88 ページ) を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容

品名	: DVD1ビットデジタルシステム
形名	: SD-AT10
お買いあげ日	(年月日)
故障の状況	(できるだけ具体的に)
ご住所	(付近の目印も合わせてお知らせください。)
お名前	前
電話番号	
ご訪問希望日	

- 便利メモ お客様へ...
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年月日	電話 () -

■ 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

お客様ご相談窓口のご案内

DVD 1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-AT10

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品の
ご購入に関するご相談は・・・ **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、
その他ご不明な点は・・・ **お客様相談センター** へ

お客様相談センター

- 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時
*日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

- 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、N T Tより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHSでのご利用は…	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
○ FAXを送信される場合は…	(F A X)	043-299-3865	06-6792-3221

- 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

- ◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にも承っております。

- 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は…*月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠 点 名	電 話 番 号	郵便番号	所 在 地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市谿台295-1
東海地区	横浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
	静岡 サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々町御経塚4-103
	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽富田町48
近畿地区	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）			

● 修理のご相談は・・

91 ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区长池町22番22号
AVシステム事業本部 〒739-0192 東広島市八本松飯田2丁目13番1号